

# **新居浜市 都市イメージに関する調査 報告書**

**令和2年(2020年)3月  
愛媛県 新居浜市**

# 目次

<b>I 調査概要</b> .....	<b>1</b>
1. 調査の目的.....	1
2. 調査設計.....	1
3. 報告書の見方について.....	1
<b>II 回答者の属性</b> .....	<b>2</b>
1 性別.....	2
2 年齢.....	2
3 未既婚.....	4
4 職業.....	5
5 勤務先.....	6
6 家族の状況.....	7
7 配偶者（妻）の職業.....	13
8 最終学歴.....	14
9 居住歴.....	15
10 市外への転出理由.....	17
11 市内への転入理由.....	20
12 居住年数.....	22
13 今後の転出予定.....	25
14 転出後のUターンの予定.....	28
15 別居している親族の有無.....	30
16 がん検診の受診有無.....	32
<b>III 調査結果</b> .....	<b>33</b>
1 新居浜市の評価.....	33
1 新居浜市の好意度.....	33
2 新居浜市の住みごころ.....	35
3 新居浜市に対する誇り・自慢.....	37
4 新居浜市への居住推奨度.....	39
5 新居浜市の印象.....	42
6 新居浜市の施策に対する印象.....	46
7 新居浜市の魅力を感じない点.....	49
8 新居浜市の好きな地域資源.....	52
9 新居浜市への居住継続意向.....	55
10 新居浜市に求める街の将来像.....	57
2 シティブランディング事業について.....	60
1 シンボルマークの認知状況.....	60
2 シンボルマークの意味に対する賛同意識.....	62
3 シティブランド活動の認知状況.....	64
4 シティブランド活動への賛同意識.....	66
5 シティブランド活動への期待.....	68
6 新居浜市総合戦略の認知状況.....	71
<b>資料 調査票</b> .....	<b>72</b>

# I 調査概要

## 1. 調査の目的

本調査は、市民における新居浜市の魅力やまちづくり施策に関わる認知度の把握、またシティブランド戦略の取組に対する意見等を把握し、今後のシティブランド戦略推進の基礎資料とすることを目的として実施した。

## 2. 調査設計

- |             |   |
|-------------|---|
| (1) 調査対象    | 本市に居住する 15 歳以上の市民                         |
| (2) 対象者抽出方法 | 住民基本台帳による無作為抽出                            |
| (3) 調査方法    | 郵送配布・回収                                   |
| (4) 実施期間    | 令和 2 年 1 月 30 日～3 月 1 日                   |
| (5) 回収結果    | 配布数 1,400 件<br>有効回収数 589 件<br>有効回収率 42.1% |

## 3. 報告書の見方について

- (1) 基数となるべき実数は、(n=〇〇) と表示している。各比率はすべてを 100% として百分率で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出している。そのために、百分率の合計が 100% にならないことがある。
- (2) 質問文の中に、複数回答が可能な質問があるが、その場合、回答の合計は回答者数を上回ることがある。
- (3) 図表中における性別や年齢別のクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合がある。
- (4) 図中の選択肢表記は、見やすさを考慮し、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。また、0.0% の表記は省略している場合がある。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて表記している場合がある。
- (5) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載した。

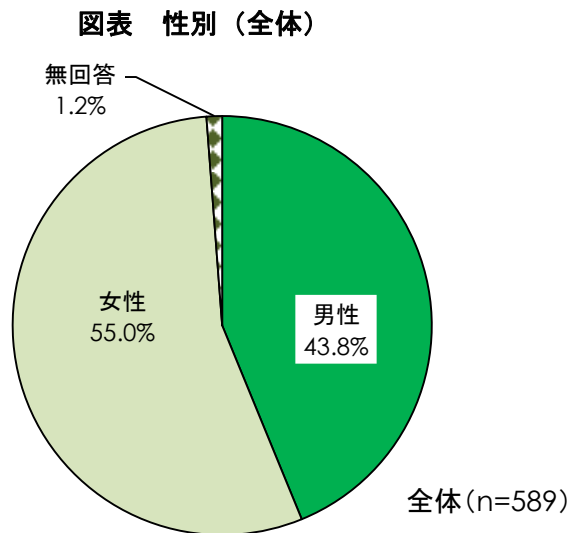
# II

## 回答者の属性

### 1 性別

問 11. あなたの性別をお答えください。(〇は1つだけ)

性別構成比は、「男性」43.8%、「女性」55.0%で、女性の割合が高い。

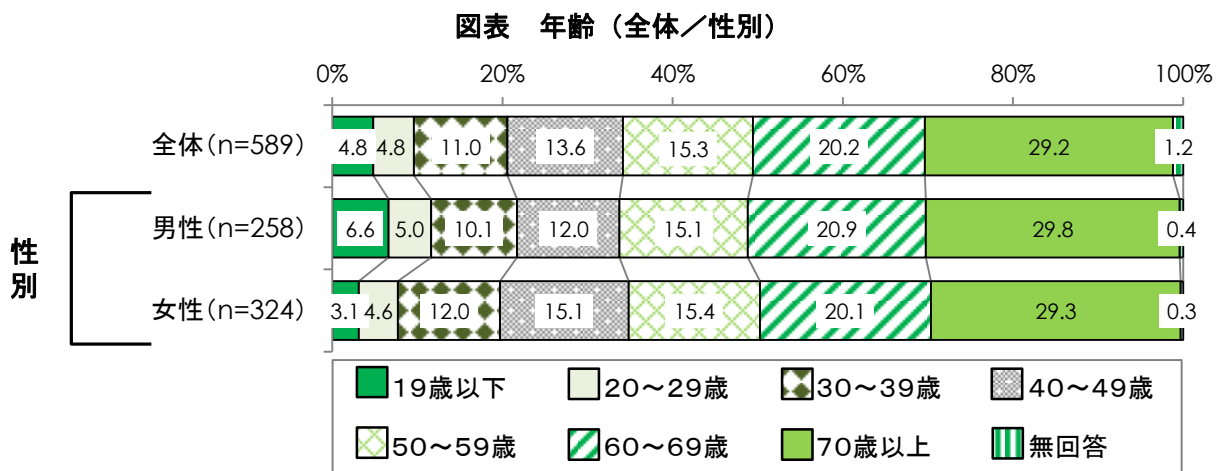


### 2 年齢

問 12. あなたの年齢をお答えください。(〇は1つだけ)

年齢別構成比は、「70歳以上」の割合が29.2%と最も高く、次いで「60~69歳」(20.2%)、「50~59歳」(15.3%)となっており、50歳以上が6割以上を占めている。

性別では、男性に比べて女性では「30~39歳」、「40~49歳」の割合がやや高く、男性では「19歳以下」の割合が女性を上回っている。



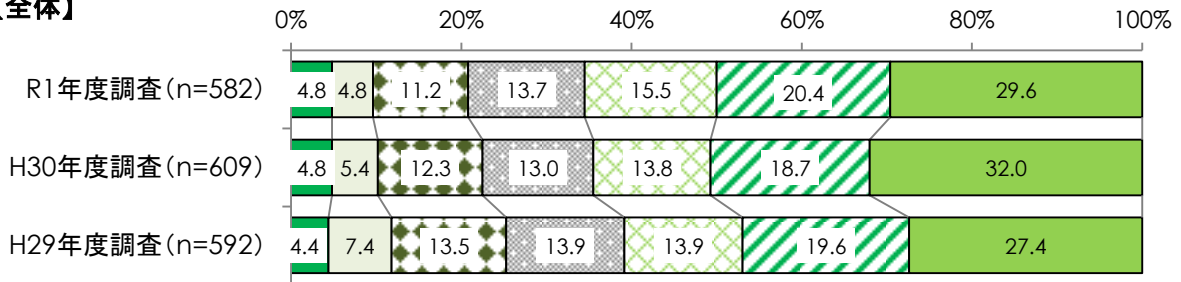
参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 30 年度調査と比べると、70 歳以上の高齢者の割合が若干減少しているが、平成 29 年度調査と比べると、2.2 ポイント増加している。その他の年代では、概ね同様の割合となっている。

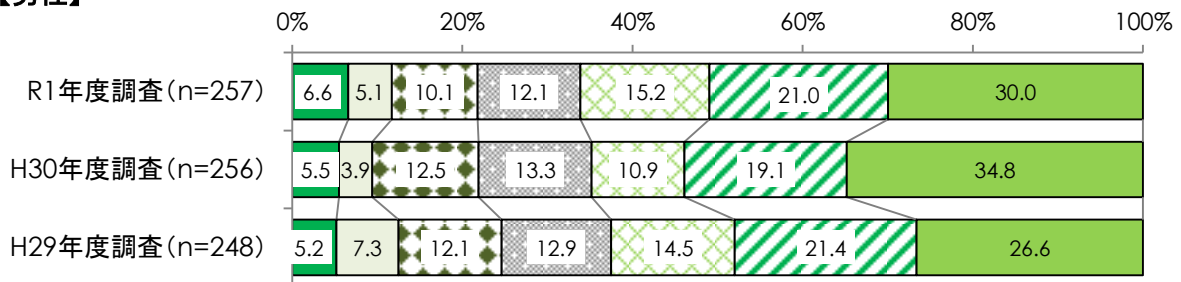
男性は 70 歳以上の年齢層の割合が平成 30 年度調査に比べて減少しているが、女性では 70 歳以上の年齢層の割合が平成 30 年度調査に比べてわずかに増加している。

図表 年齢（平成 29 年度、30 年度調査との比較）

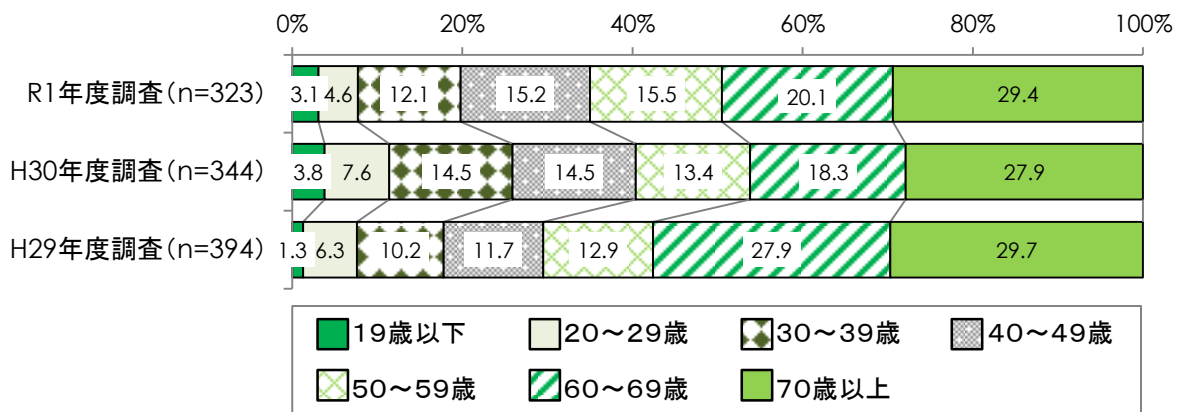
【全体】



【男性】



【女性】



注：平成 29 年度、30 年度調査との比較については、「無回答」を除く該当件数で算出し直した数値で比較している。そのため、質問によって基数（n）は変動する（以下同様）。

### 3 未既婚

問 13. あなたは結婚されていますか。(〇は1つだけ)

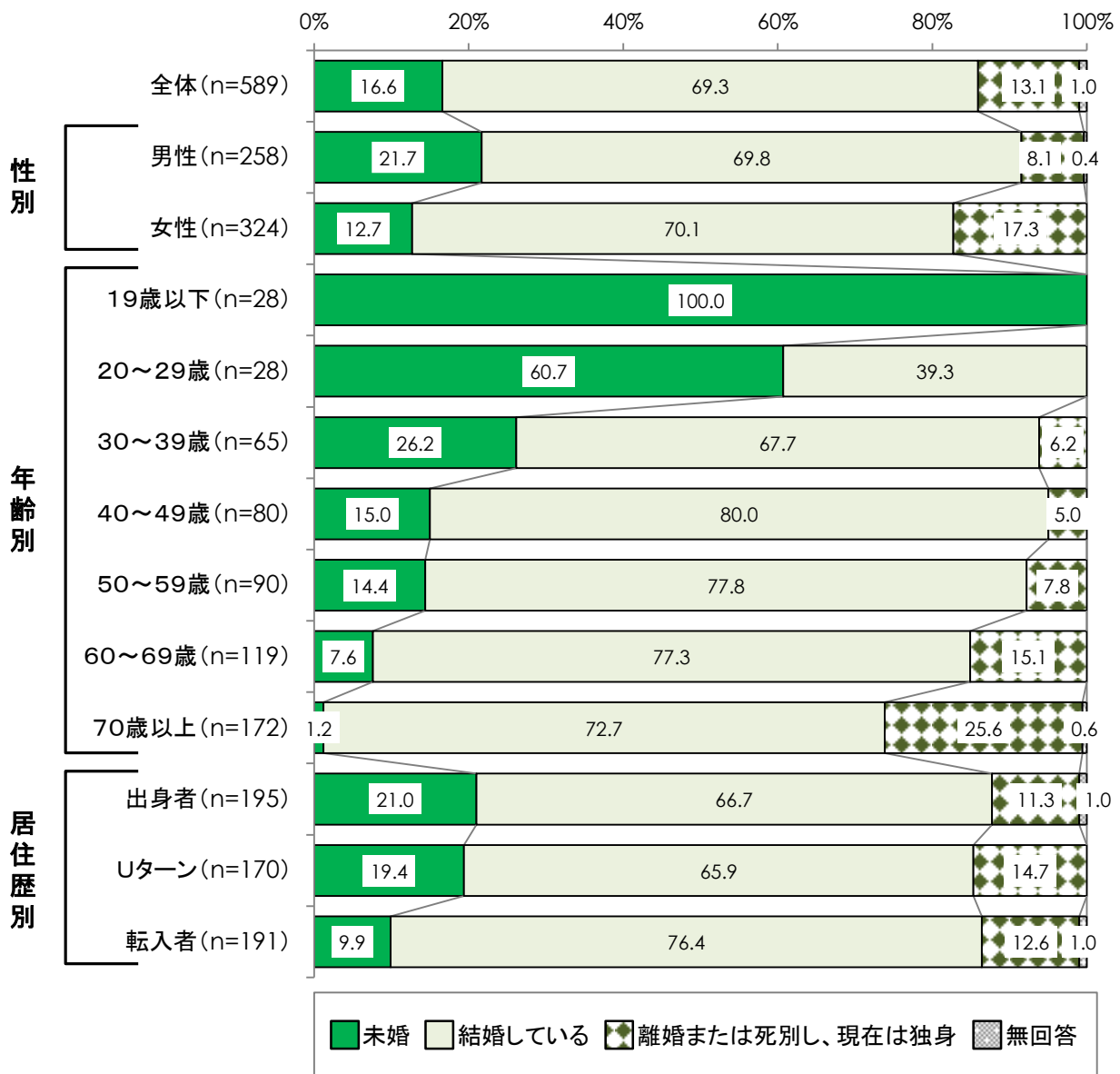
未既婚については、「結婚している」の割合が69.3%を占めており、「未婚」は16.6%、「離婚または死別し、現在は独身」が13.1%となっている。

性別では、男性は女性に比べ「未婚」の割合が高く、女性は「離婚または死別し、現在は独身」が男性を上回っている。

年齢別では、若年層ほど「未婚」の割合が高く、年齢が上がるほど「離婚または死別し、現在は独身」が高い傾向にある。

居住歴別では、転入者の「結婚している」の割合が他の層に比べて高くなっている。

図表 未既婚（全体／性別／年齢別／居住歴別）



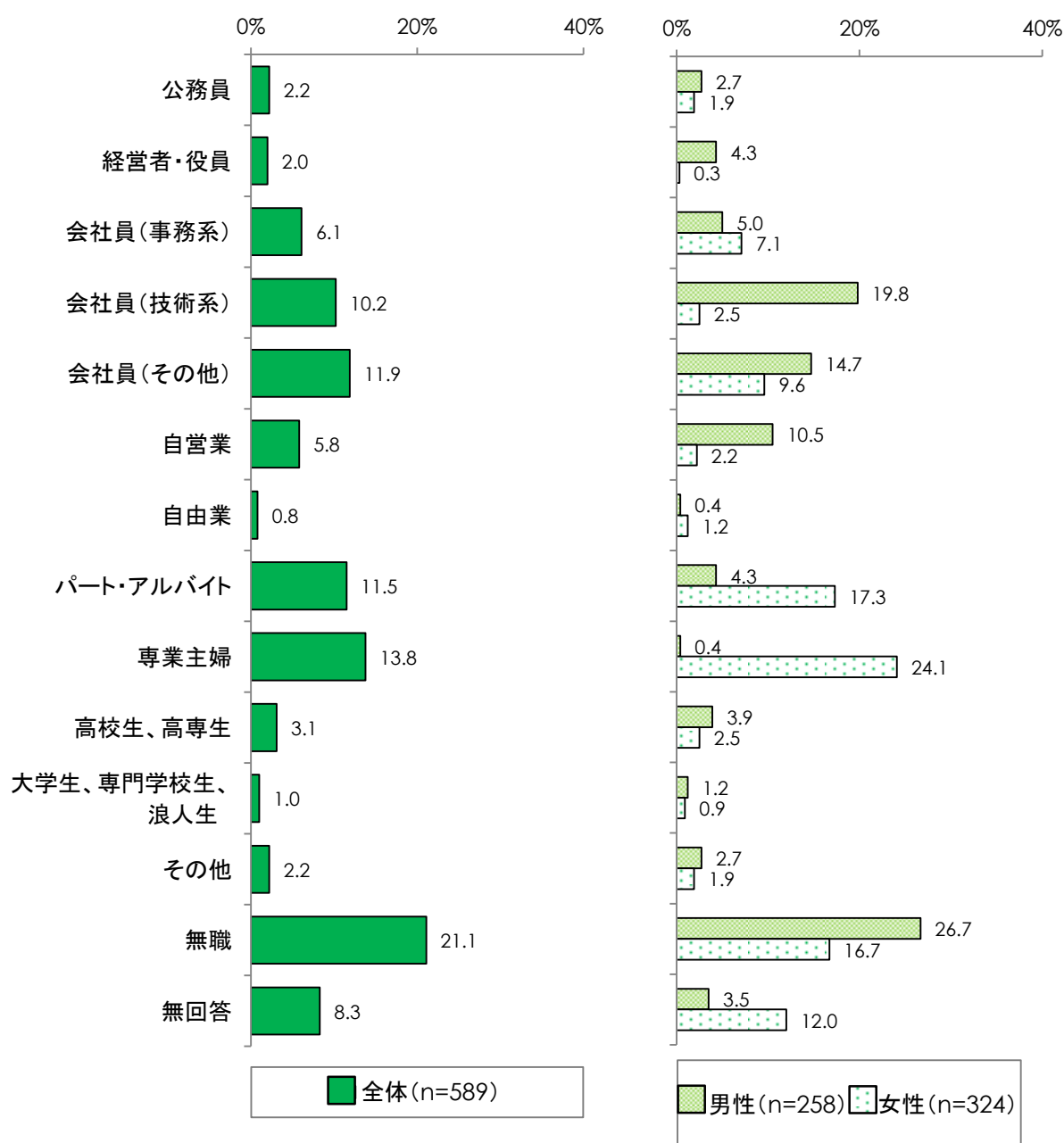
## 4 職業

問 22. あなたの職業はどれにあたりますか？（〇は1つだけ）

職業については、「無職」の割合が21.1%と最も高く、次いで「専業主婦」（13.8%）、「会社員（その他）」（11.9%）、「パート・アルバイト」（11.5%）となっている。

性別では、男性は女性に比べて「無職」「会社員（技術系）」の割合が特に高く、女性は「専業主婦」「パート・アルバイト」が男性を上回っている。

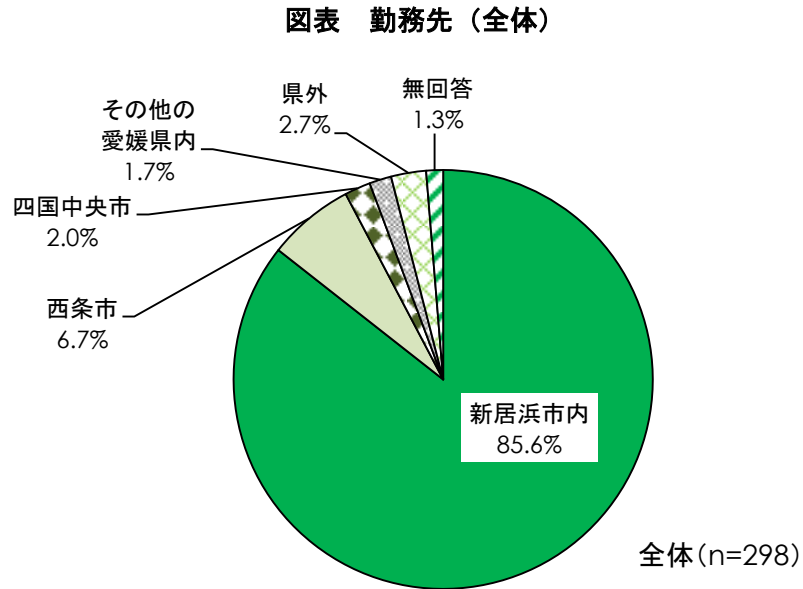
図表 職業（全体／性別）



5 勤務先

問 23. あなたがお勤めの職場はどこにありますか？（〇は 1 つだけ）

勤務先は、「新居浜市内」の割合が 85.6%と大半を占めている。





## 6 家族の状況

### (1) 家族構成

問 14. あなたの家族構成（同居している方）は、次のどれにあてはまりますか？あなたご自身も含めてお答えください。（〇は1つだけ）

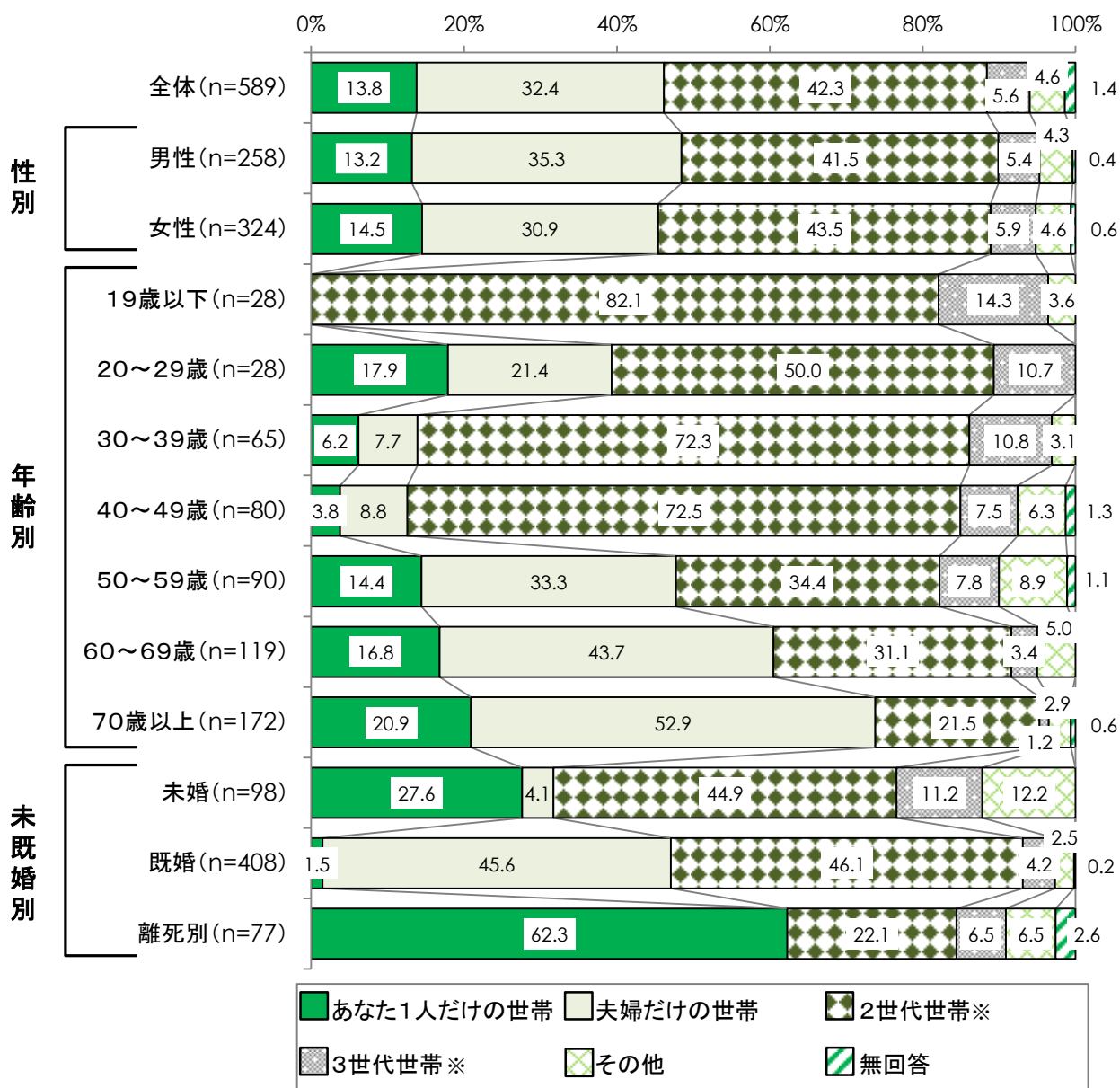
家族構成については、「2世代世帯」の割合が42.3%と最も高く、次いで「夫婦だけの世帯」（32.4%）、「あなた1人だけの世帯」（13.8%）、「3世代世帯」（5.6%）となっている。

性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、20歳代を除き、年齢が上がるほど「夫婦だけの世帯」の割合が高い傾向がある。

未婚別では、未婚は「2世代世帯」、離婚別は「あなた1人だけの世帯」の割合が高くなっており、既婚では「夫婦だけの世帯」と「2世代世帯」がほぼ同じ割合となっている。

図表 家族構成（全体／性別／年齢別／未婚別）



※2世代世帯⇒夫婦（または、そのいずれか）と子ども（成人の子どもも含む）だけの世帯

※3世代世帯⇒夫婦（または、そのいずれか）と子どもとその祖父母（または、そのいずれか）のいる世帯

(2) 同居している子どもの有無

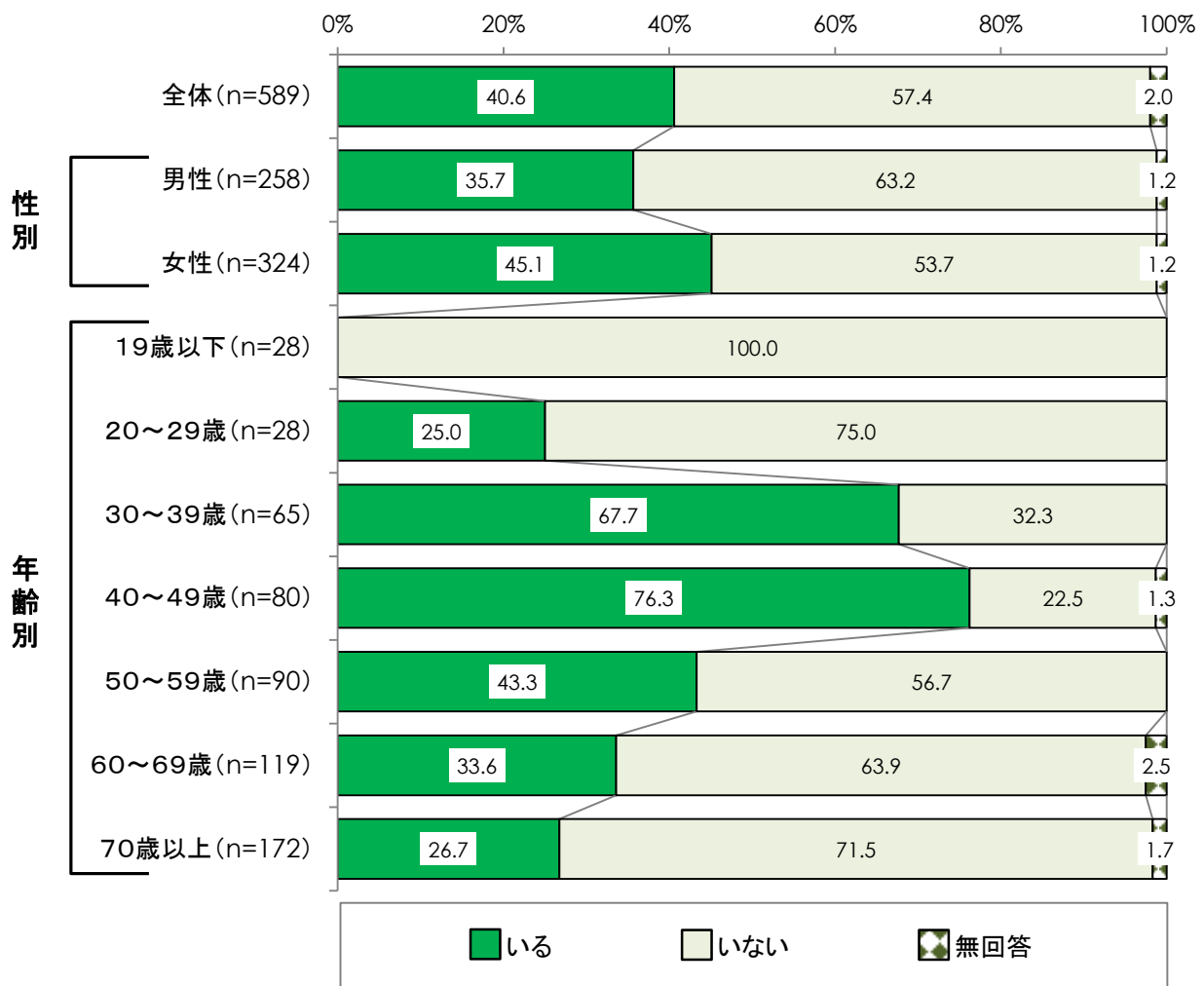
問 15. あなたには現在同居しているご自分のお子様がありますか？（〇は1つだけ）

同居している子どもの有無については、「いる」の割合が40.6%、「いない」が57.4%となっている。

性別では、男性は女性に比べて「いる」の割合が9.4ポイント低くなっている。

年齢別では、30歳代、40歳代で「いる」の割合が高く、ともに約7割を占めている。

図表 同居している子どもの有無（全体／性別／年齢別）

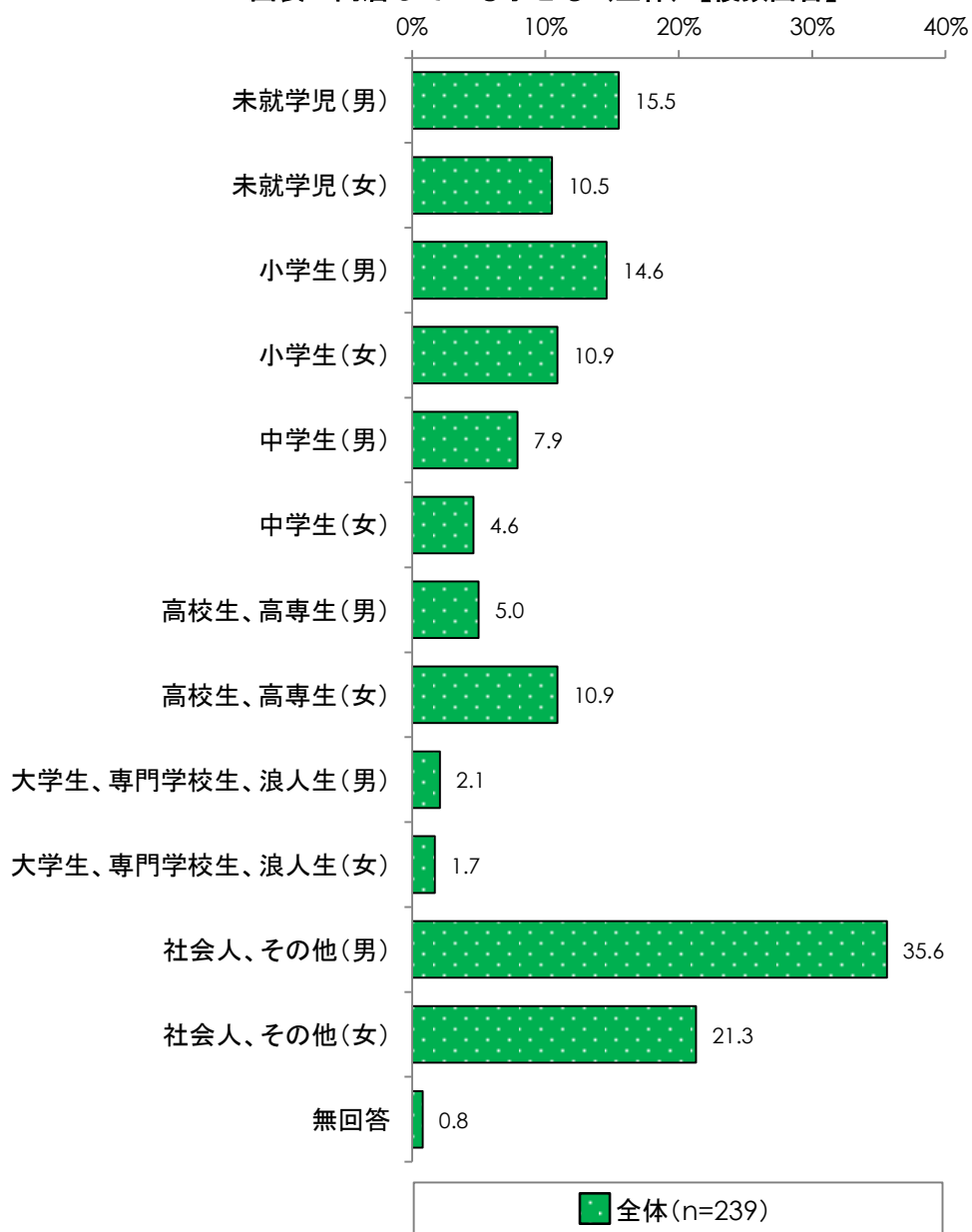


## (3) 同居している子ども

問 16. 現在同居しているお子様は次のどれにあてはまりますか？複数のお子様がいらっしゃる場合は、あてはまるものすべてをお選びください。(〇はいくつでも)

同居している子どもについては、「社会人、その他(男)」の割合が35.6%と最も高く、次いで「社会人、その他(女)」(21.3%)、「未就学児(男)」(15.5%)、「小学生(男)」(14.6%)となっている。

図表 同居している子ども(全体)【複数回答】



(4) 別居している子どもの有無

問 17. あなたには現在別に暮らしているご自分のお子様はいますか？（○は 1 つだけ）

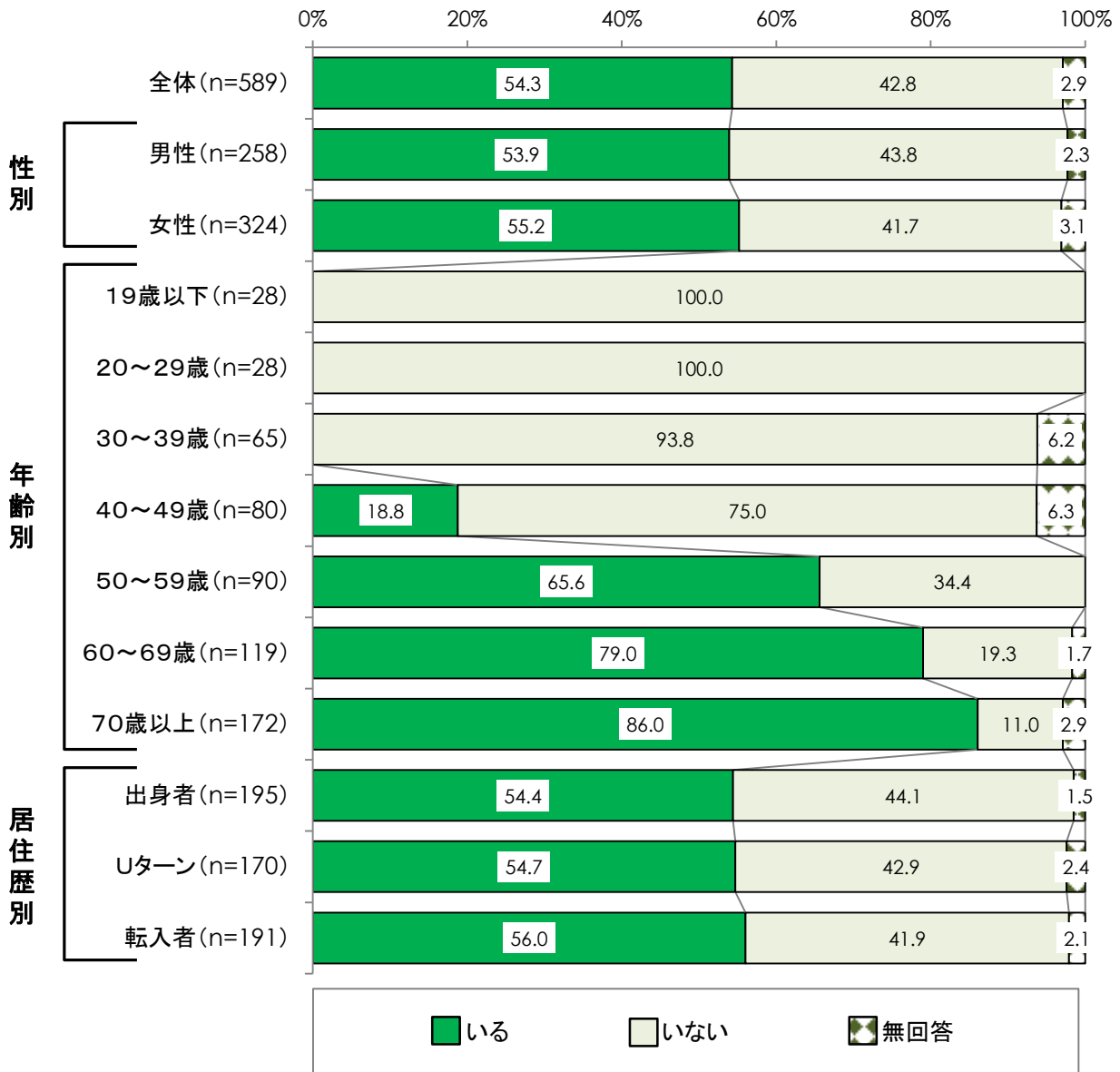
別居している子どもの有無については、「いる」の割合が54.3%、「いない」が42.8%となっている。

性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、若年層ほど「いない」の割合が高い傾向にあり、50歳代以上で「いる」の割合が高くなっている。

居住歴別では、大きな差はみられない。

図表 別居している子どもの有無（全体／性別／年齢別／居住歴別）

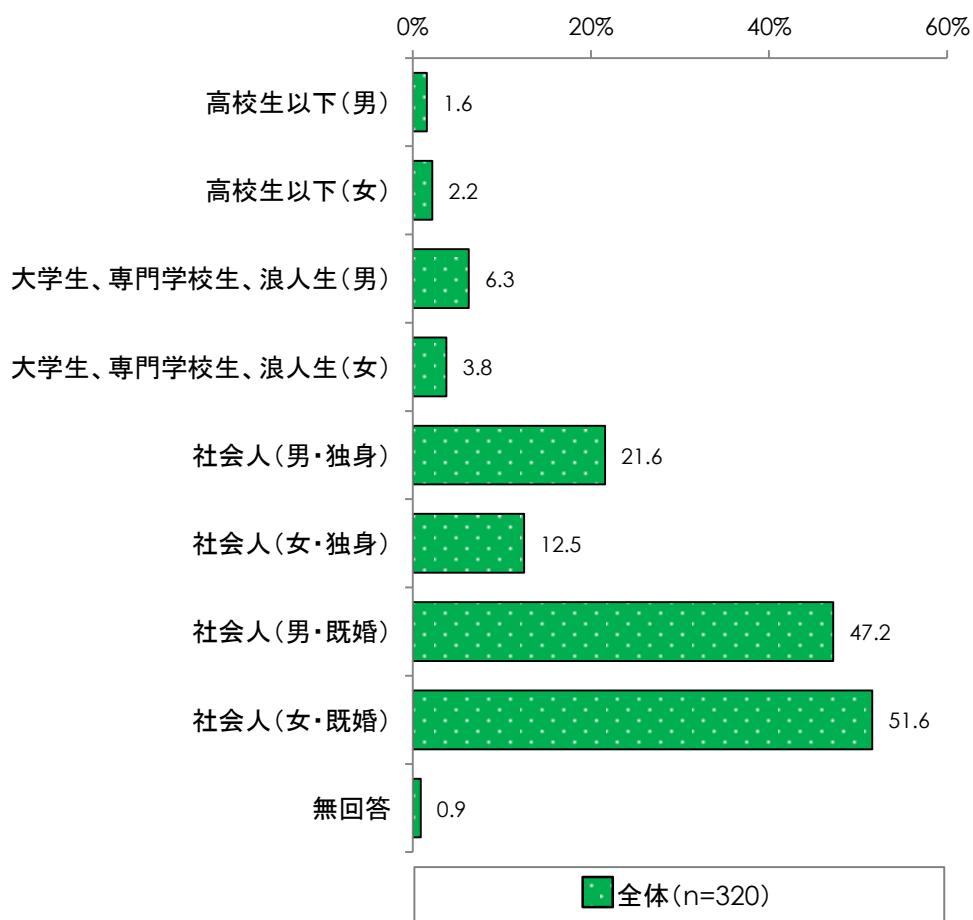


## (5) 別居している子ども

問 18. 現在別に暮らしているお子様は次のどれにあてはまりますか？複数のお子様がいらっしゃる場合は、あてはまるものすべてをお選びください（〇はいくつでも）

別居している子どもについては、「社会人（女・既婚）」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「社会人（男・既婚）」（47.2%）、「社会人（男・独身）」（21.6%）、「社会人（女・独身）」（12.5%）となっている。

図表 別居している子ども（全体）【複数回答】



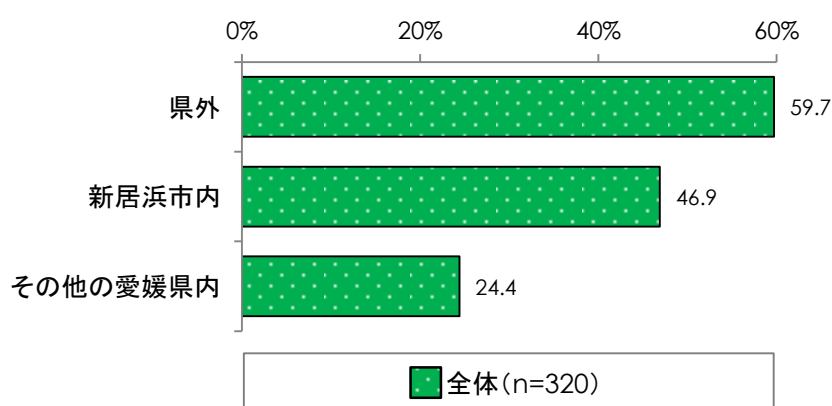
## (6) 別居している子どもの居住地

問 19. 現在別に暮らしているお子様はどちらにお住まいですか？複数のお子様がいいらっしゃる場合は、あてはまるものすべてをお選びください（〇はいくつでも）

別居している子どもの居住地については、「県外」の割合が59.7%と最も高く、次いで「新居浜市内」（46.9%）、「その他の愛媛県内」（24.4%）となっている。

別居している子ども別では、男性・大学生等や男性・社会人（独身）などで「県外」、女性・社会人（既婚）や男性・大学生等、女性・社会人（独身）などで「新居浜市内」の割合が比較的高くなっている。

図表 別居している子どもの居住地（全体）【複数回答】



図表 別居している子どもの居住地（別居している子ども別）【複数回答】

	県外	新居浜市内	その他の愛媛県内
単位 (%)			
全体 (n=320)	59.7	46.9	24.4
男性・高校生以下 (n=5)	60.0	80.0	20.0
男性・大学生等 (n=20)	71.4	57.1	28.6
男性・社会人(独身) (n=69)	90.0	10.0	30.0
男性・社会人(既婚) (n=151)	58.3	8.3	41.7
女性・高校生以下 (n=7)	81.2	34.8	21.7
女性・大学生等 (n=12)	57.5	42.5	22.5
女性・社会人(独身) (n=40)	55.6	55.0	29.1
女性・社会人(既婚) (n=165)	57.0	58.8	26.7

注1：表中の「網掛け」は、各クロス集計（上表では別居している子ども別）において最も高い割合を示している。但し、回答割合が10%未満の項目、n数が10未満の項目、及び「その他」については網掛けしていない。また「無回答」は省略している（以下同様）。

注2：別居している子ども別「男性・高校生以下」「女性・高校生以下」については、件数（n）が少ないため、参考値として参照。

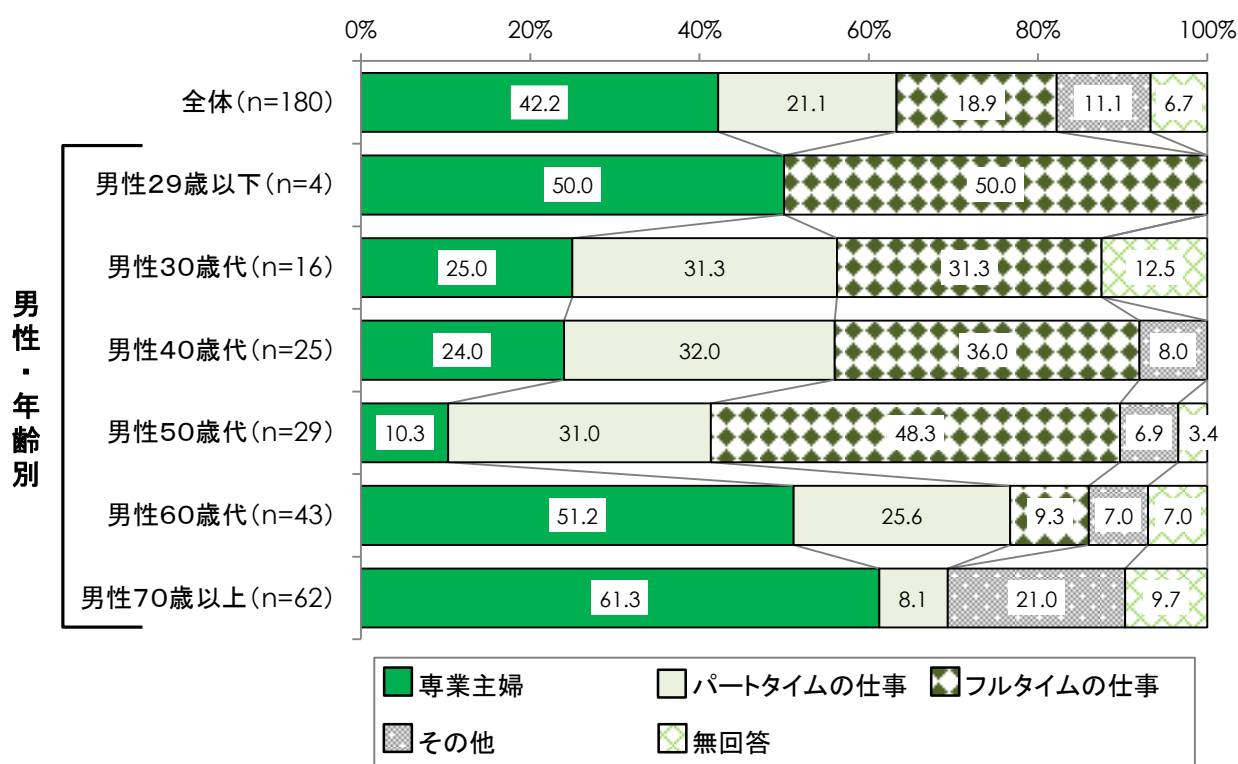
## 7 配偶者（妻）の職業

問 20. 結婚されている男性に伺います。あなたの奥様の職業は、どれにあてはまりますか？  
（〇は 1 つだけ）

配偶者（妻）の職業については、「専業主婦」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「パートタイムの仕事」（21.1%）、「フルタイムの仕事」（18.9%）となっている。

男性の年齢別では、男性 70 歳以上で「専業主婦」、男性 50 歳代で「フルタイムの仕事」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっている。

図表 配偶者（妻）の職業（全体／男性・年齢別）



注：男性・年齢別「男性 29 歳以下」については、件数 (n) が少ないため、参考値として参照。

## 8 最終学歴

問 21. あなたの最終学歴はどれにあたりますか？（○は 1 つだけ）

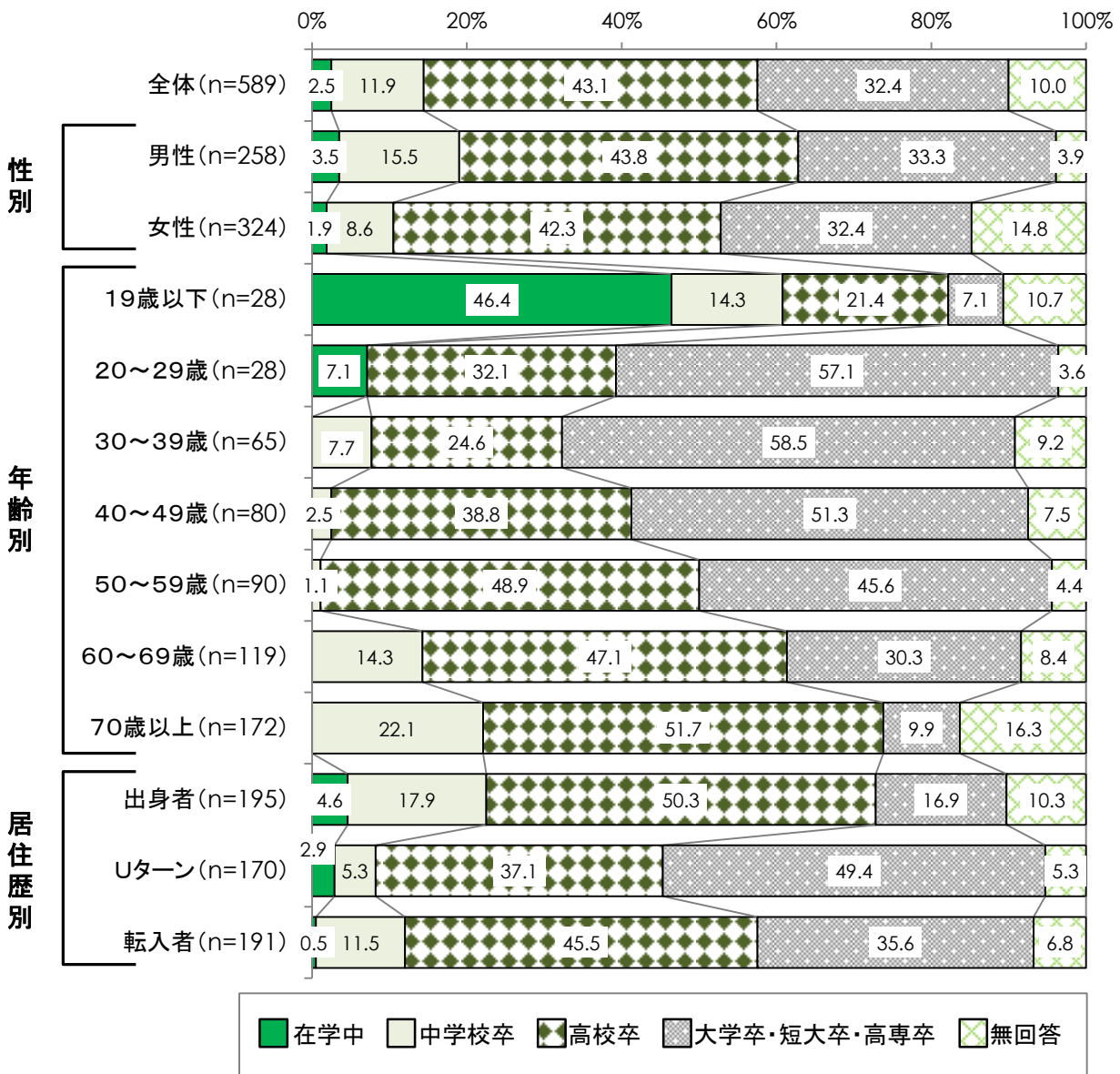
最終学歴については、「高校卒」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「大学卒・短大卒・高専卒」（32.4%）、「中学校卒」（11.9%）となっている。

性別では、男性は女性に比べ「中学校卒」の割合が 6.9 ポイント高くなっている。

年齢別では、19 歳以下で「在学中」、30 歳代で「大学卒・短大卒・高専卒」、70 歳以上で「中学校卒」、「高校卒」の割合が他の層に比べてそれぞれ高くなっている。

居住歴別では、出身者で「高校卒」、Uターンで「大学卒・短大卒・高専卒」の割合が他の層に比べて高くなっている。

図表 最終学歴（全体／性別／年齢別／居住歴別）





9 居住歴

問 24. あなたの生まれ育った場所はどちらですか？次の中からあてはまるものをお選びください。  
(〇は1つだけ)

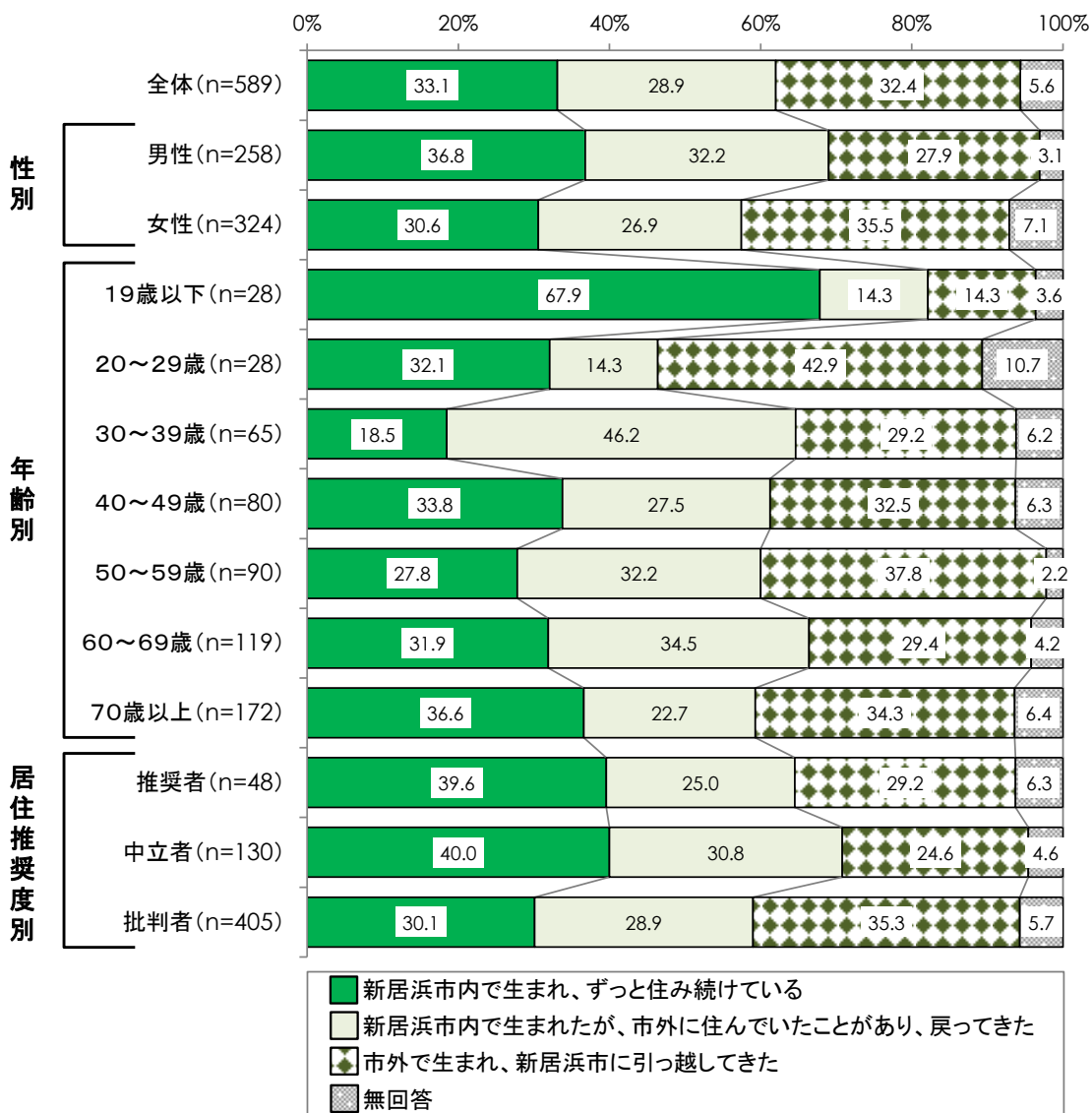
居住歴については、「新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている」の割合が 33.1%と最も高く、次いで「市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた」(32.4%)、「新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた」(28.9%) となっている。

性別では、男性は女性に比べて「新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている」と「新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた」の割合が高く、女性は「市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた」が男性を上回っている。

年齢別では、19歳以下で「新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている」、20歳代で「市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた」、30歳代で「新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた」がそれぞれ他の年齢層に比べて高い割合となっている。

居住推奨度別では、推奨者と中立者で「新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている」の割合が高い。

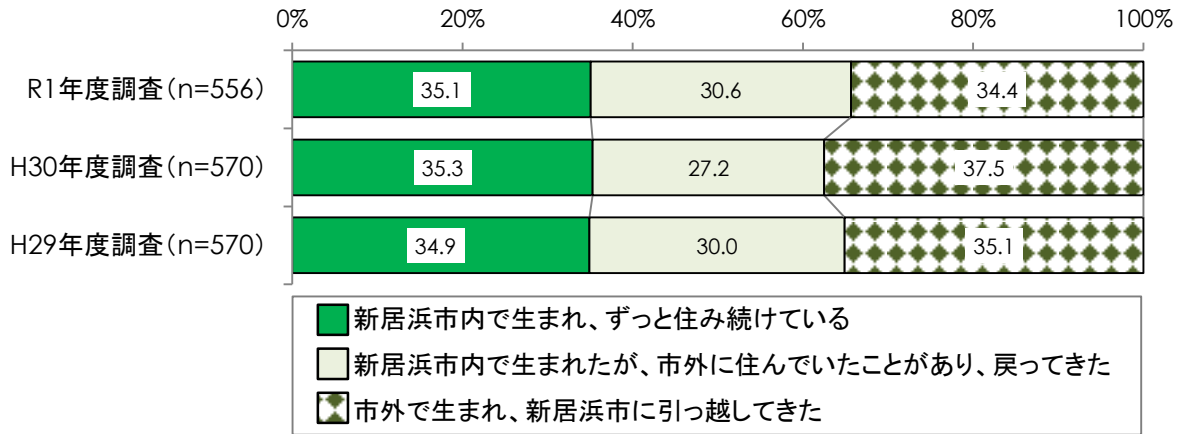
図表 居住歴（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、平成 30 年度調査において増減はあるものの、平成 29 年度調査とほぼ同じ割合となっている。

図表 居住歴（平成 29 年度、30 年度調査との比較）

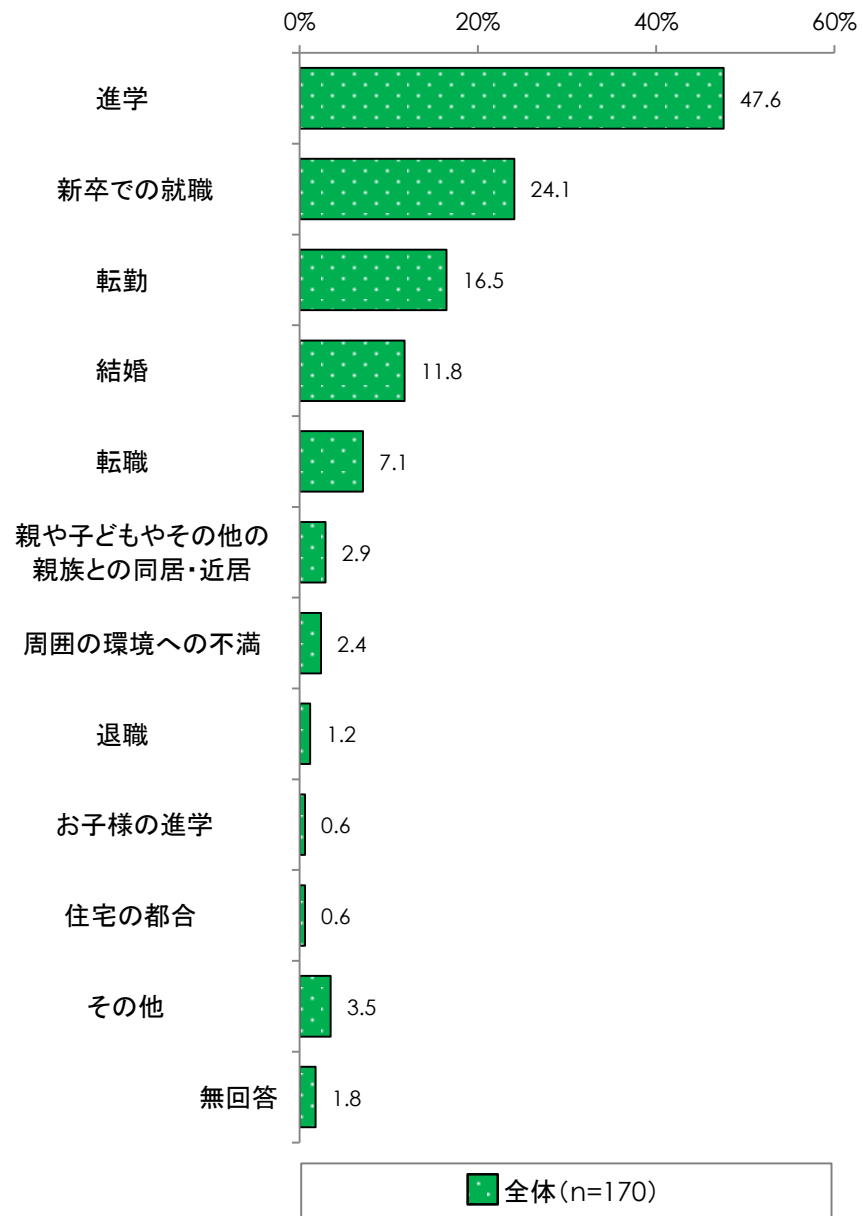


## 10 市外への転出理由

問 25. 市内で生まれたが、市外に住んでいた方に伺います。市外に転居された理由は何ですか？  
(〇はいくつでも)

市外への転出理由については、「進学」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「新卒での就職」(24.1%)、「転勤」(16.5%)、「結婚」(11.8%)となっている。

図表 市外への転出理由（全体）【複数回答】



## II 回答者の属性

性別では、男性は女性に比べて「新卒での就職」「転勤」の割合が高く、女性は「進学」「結婚」が男性を上回っている。

年齢別では、20～40歳代で「進学」、50歳代で「結婚」、60歳代で「転勤」、70歳以上で「新卒での就職」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっている。

**図表 市外への転出理由（全体／性別／年齢別）【複数回答】**

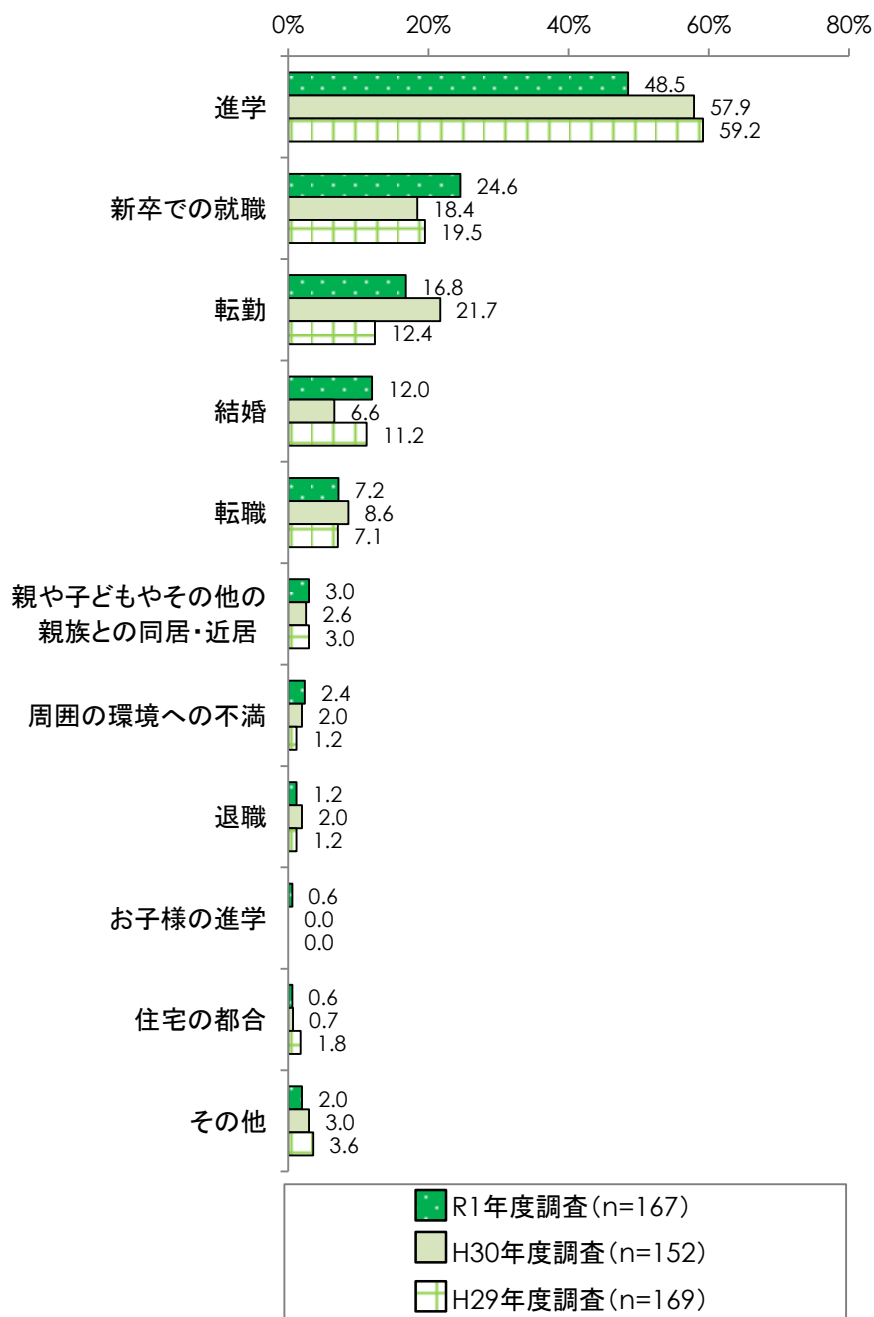
		進学	新卒での就職	転勤	結婚	転職	親や子どもとの同居・近居 親族ともやその他の	周囲の環境への不満	退職	お子様の進学	住宅の都合	その他
単位(%)												
	全体(n=170)	47.6	24.1	16.5	11.8	7.1	2.9	2.4	1.2	0.6	0.6	3.5
性別	男性(n=83)	44.6	32.5	19.3	2.4	8.4	2.4	3.6	2.4	0.0	1.2	3.6
	女性(n=87)	50.6	16.1	13.8	20.7	5.7	3.4	1.1	0.0	1.1	0.0	3.4
年齢別	19歳以下(n=4)	0.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳(n=4)	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～39歳(n=30)	80.0	30.0	6.7	3.3	3.3	6.7	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3
	40～49歳(n=22)	77.3	9.1	0.0	9.1	9.1	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5
	50～59歳(n=29)	62.1	27.6	6.9	24.1	3.4	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	3.4
	60～69歳(n=41)	39.0	22.0	26.8	7.3	9.8	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0	2.4
	70歳以上(n=39)	7.7	30.8	25.6	17.9	7.7	2.6	2.6	2.6	0.0	2.6	5.1

注：年齢別「19歳以下」「20～29歳」については、件数(n)が少ないため、参考値として参照。

参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、「進学」の割合が約 10 ポイント減少している。一方、「新卒での就職」、「結婚」の割合が増加している。

図表 市外への転出理由（平成 29 年度、30 年度調査との比較）【複数回答】



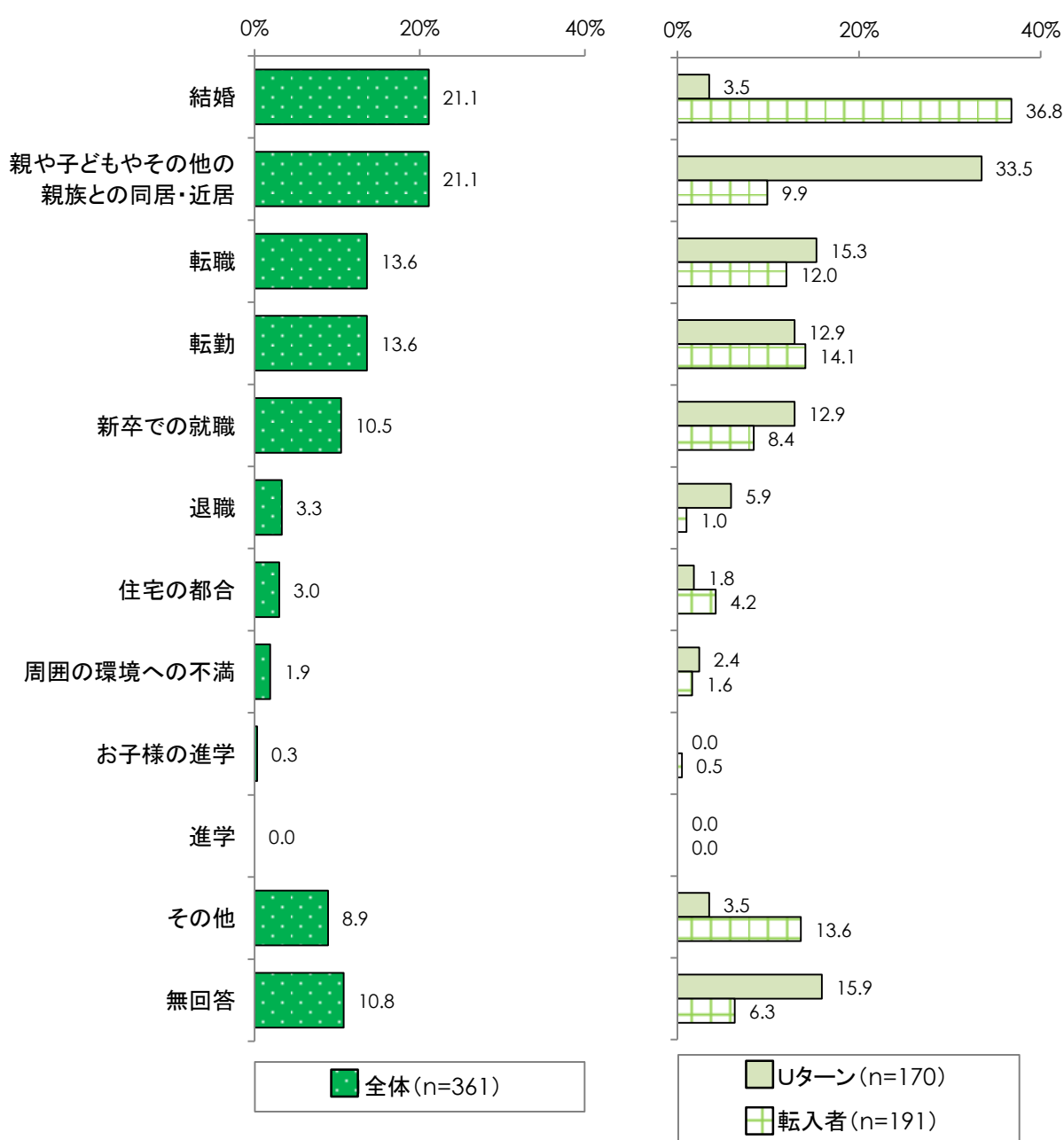
## 11 市内への転入理由

問 26. 新居浜市に戻ってきた方、引っ越してきた方に伺います。新居浜市に転居された理由は何ですか？（〇はいくつでも）

市内への転入理由については、「結婚」と「親や子どもやその他の親族との同居・近居」の割合がともに21.1%と最も高く、次いで「転職」と「転勤」がともに13.6%、「新卒での就職」（10.5%）となっている。

居住歴別では、Uターンで「親や子どもやその他の親族との同居・近居」、転入者で「結婚」の割合がそれぞれ高くなっている。

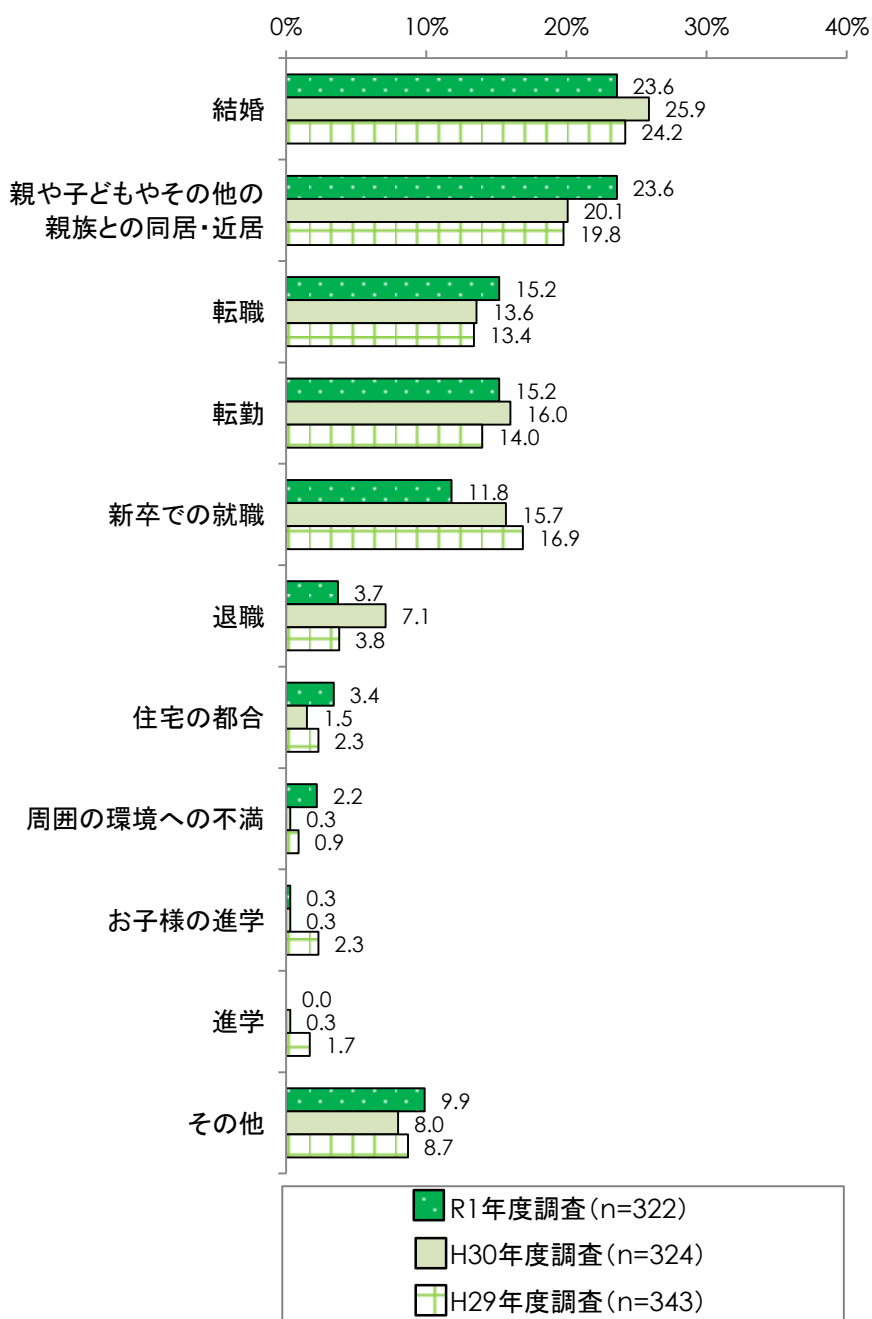
図表 市内への転入理由（全体／居住歴別）【複数回答】



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、「親や子どもやその他の親族との同居・近居」、「転職」の割合が年々増加している。一方で、「新卒での就職」の割合は年々減少している。

図表 市内への転入理由（平成 29 年度、30 年度調査との比較）【複数回答】

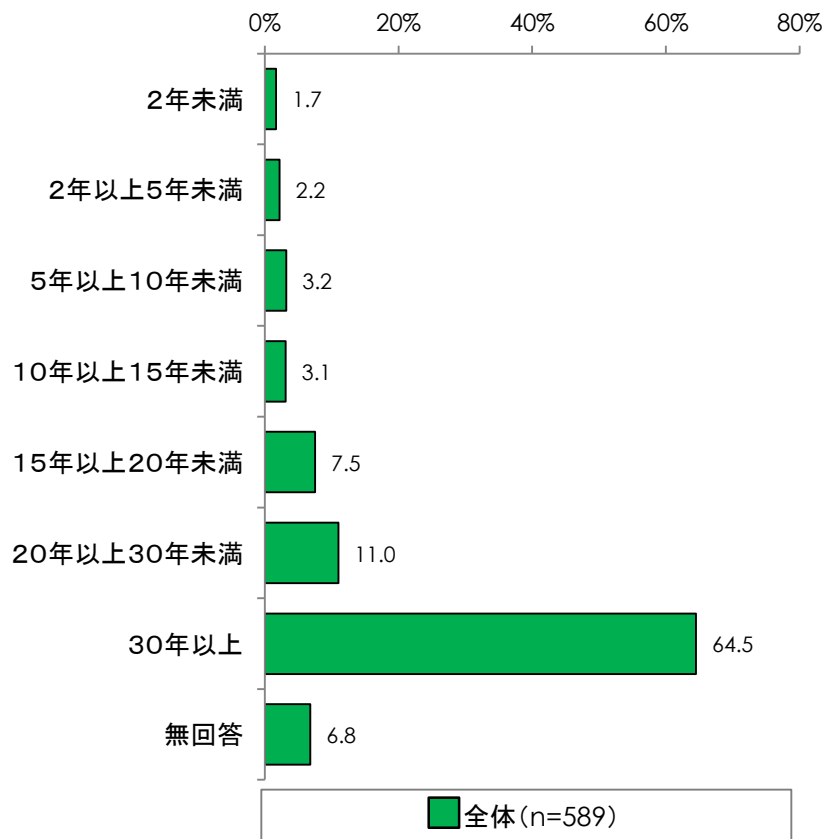


## 12 居住年数

問 27. 新居浜市内に住んでいる期間は通算で何年になりますか？（〇は 1 つだけ）

居住年数については、「30 年以上」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「20 年以上 30 年未満」（11.0%）となっており、『20 年以上』が合計で 7 割以上を占めている。

図表 居住年数（全体）





Ⅱ 回答者の属性

性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、19歳以下で「15年以上20年未満」、20歳代で「2年未満」「2年以上5年未満」「20年以上30年未満」、70歳以上で「30年以上」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高く、年齢が上がるほど「30年以上」の割合が高い傾向にある。

居住歴別では、出身者で「30年以上」、Uターンで「20年以上30年未満」の割合が他の層に比べてそれぞれ高くなっており、転入者では15年未満の回答肢のすべてで他の層に比べて高い割合となっている。

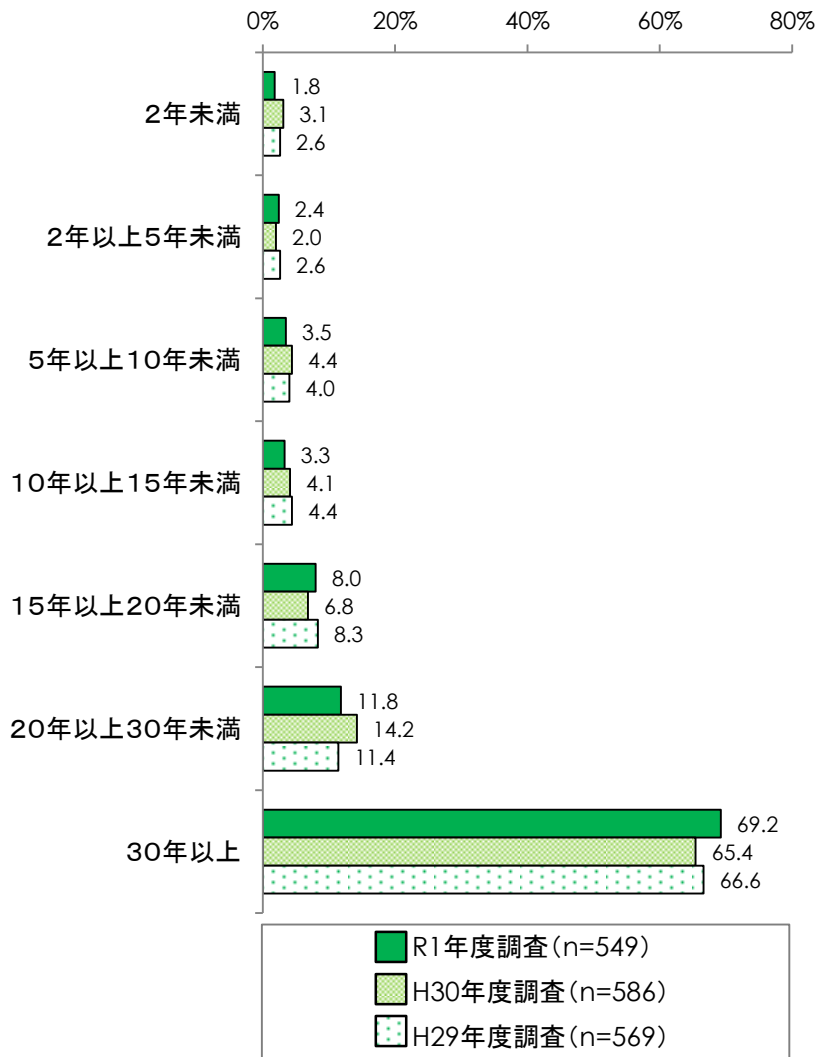
図表 居住年数（全体／性別／年齢別／居住歴別）

		2年未満	2年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上
単位(%)								
	全体(n=589)	1.7	2.2	3.2	3.1	7.5	11.0	64.5
性別	男性(n=258)	2.3	3.1	1.9	3.5	7.8	9.7	66.3
	女性(n=324)	1.2	1.5	4.0	2.8	7.1	12.3	63.6
年齢別	19歳以下(n=28)	0.0	0.0	3.6	17.9	78.6	0.0	0.0
	20～29歳(n=28)	17.9	14.3	0.0	0.0	17.9	50.0	0.0
	30～39歳(n=65)	6.2	4.6	12.3	9.2	1.5	24.6	33.8
	40～49歳(n=80)	0.0	3.8	7.5	3.8	12.5	13.8	53.8
	50～59歳(n=90)	1.1	1.1	0.0	1.1	1.1	18.9	65.6
	60～69歳(n=119)	0.0	0.8	2.5	0.8	0.0	2.5	82.4
	70歳以上(n=172)	0.0	0.6	0.6	1.2	2.3	2.3	89.0
居住歴別	出身者(n=195)	0.0	0.0	0.0	0.5	10.3	4.1	83.6
	Uターン(n=170)	0.0	1.2	1.8	2.4	4.1	17.1	64.7
	転入者(n=191)	5.2	5.8	7.3	6.3	8.4	12.0	51.3

参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、若干の増減はあるものの、概ね平成 29 年度調査と同様の割合となっている。

図表 居住年数（平成 29 年度、30 年度調査との比較）

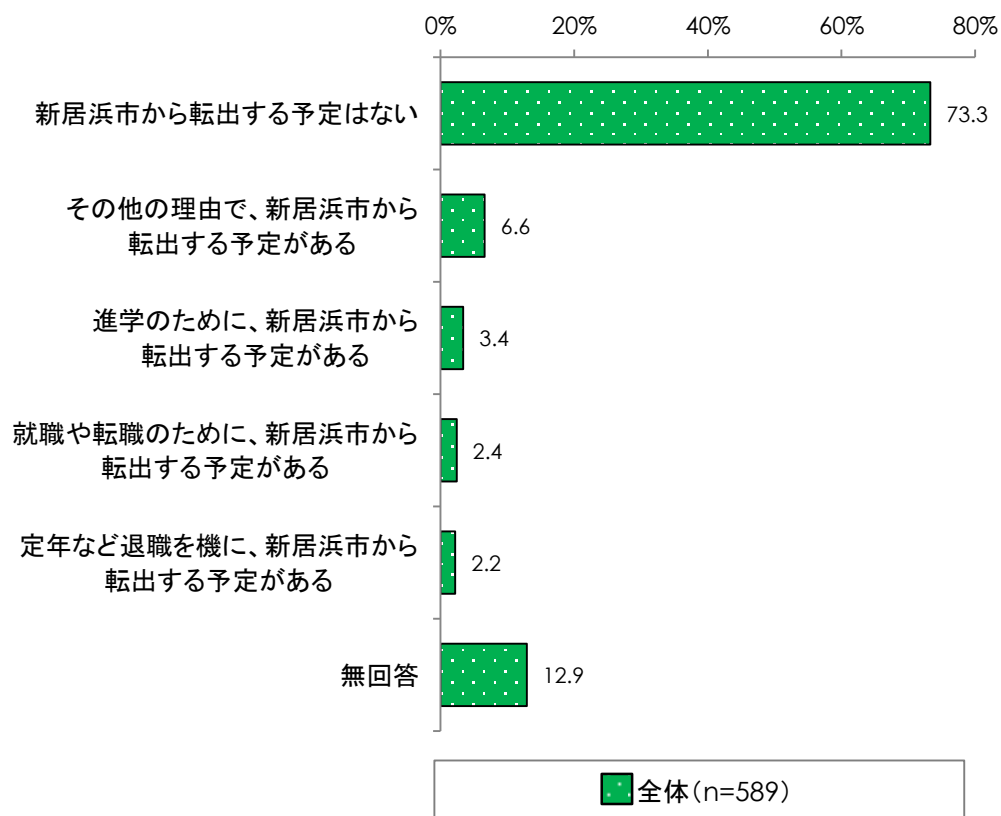


## 13 今後の転出予定

問 28. あなたは、今後進学や就職、転職などのために新居浜市から転出する予定がありますか？  
次の中からあてはまるものをいくつでもお選びください。（〇はいくつでも）

今後の転出予定については、「新居浜市から転出する予定はない」の割合が73.3%と最も高くなっている。

図表 今後の転出予定（全体）【複数回答】



Ⅱ 回答者の属性

性別では、男性は女性に比べて「就職や転職のために、新居浜市から転出する予定がある」の割合が4.8ポイントとわずかではあるが高くなっている。

年齢別では、19歳以下で「進学のために、新居浜市から転出する予定がある」、20歳代で「その他の理由で、新居浜市から転出する予定がある」「就職や転職のために、新居浜市から転出する予定がある」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっている。

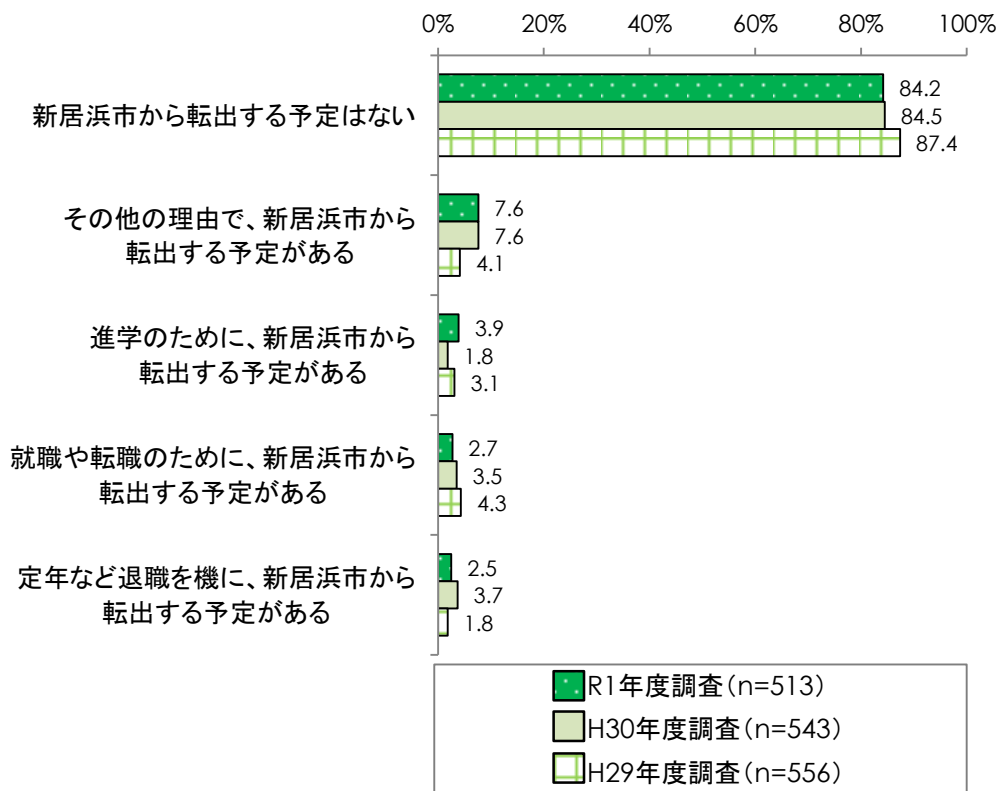
図表 今後の転出予定（全体／性別／年齢別）【複数回答】

		予新 定居 は浜 市な いから 転出 する	が浜そ あ市の るか他 らの 転理 出由 する 、新 定居	あ市進 るか学 からの 転た 出め する 、新 定居 が浜	予新就 定居職 が浜や あ市転 るか職 らの 転た 出め する 、	予新定 定居年 が浜な あ市ど るから 転職 を機 に出 する 、
単位(%)						
	全体(n=589)	73.3	6.6	3.4	2.4	2.2
性別	男性(n=258)	74.8	4.7	4.7	5.0	3.5
	女性(n=324)	73.1	8.0	2.5	0.3	1.2
年齢別	19歳以下(n=28)	25.0	3.6	67.9	7.1	0.0
	20～29歳(n=28)	53.6	14.3	3.6	25.0	0.0
	30～39歳(n=65)	75.4	12.3	0.0	7.7	6.2
	40～49歳(n=80)	83.8	7.5	0.0	0.0	1.3
	50～59歳(n=90)	77.8	12.2	0.0	0.0	6.7
	60～69歳(n=119)	83.2	4.2	0.0	0.0	1.7
	70歳以上(n=172)	71.5	2.3	0.0	0.0	0.0

参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、「新居浜市から転出する予定はない」の割合は年々減少しているが、依然として8割以上を占めている。

図表 今後の転出予定（平成 29 年度、30 年度調査との比較）【複数回答】



## 14 転出後のUターンの予定

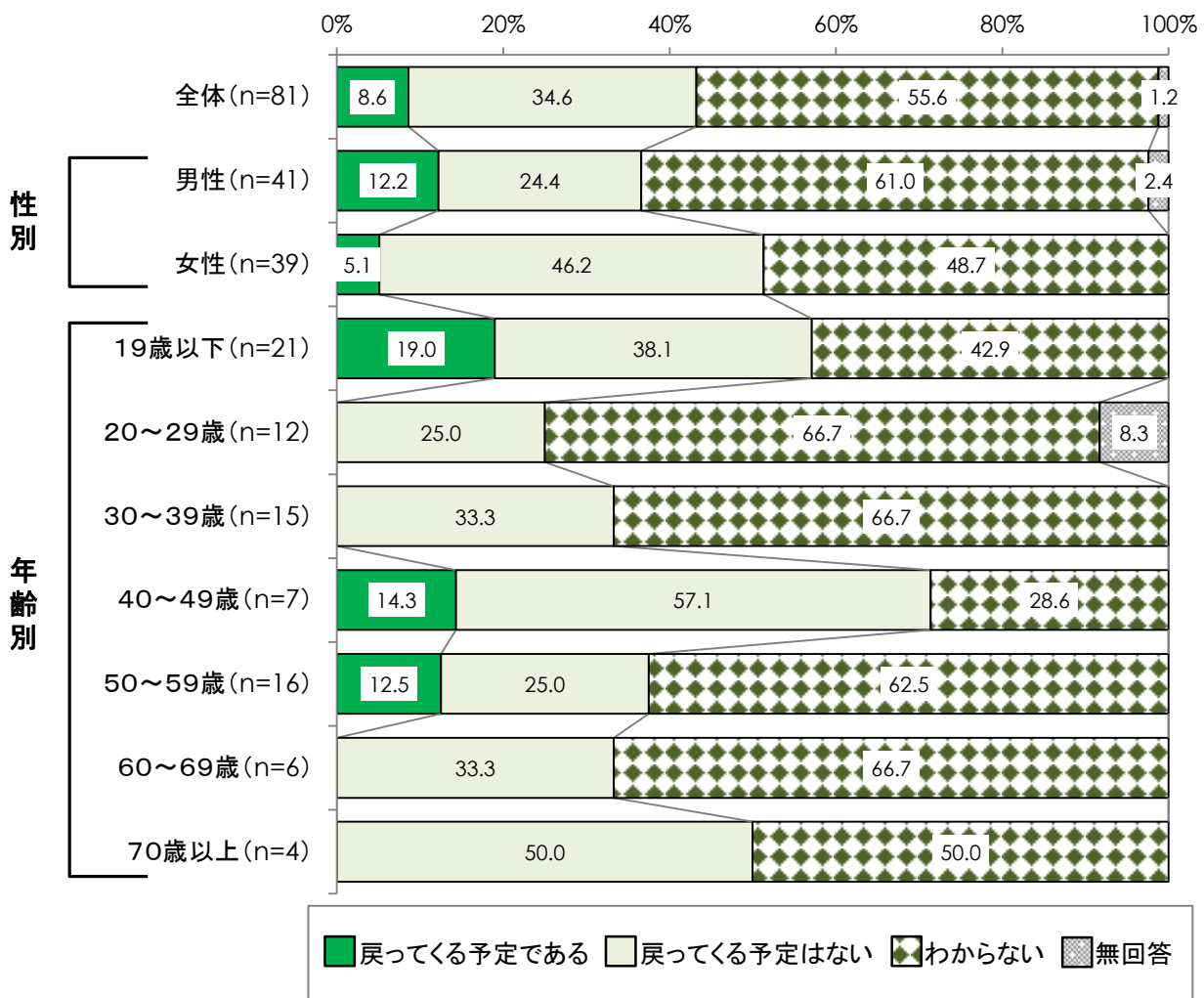
問 29. 新居浜市から転出する予定があると答えた方に伺います。あなたは、その後新居浜市に戻ってくる予定はありますか？（〇は1つだけ）

転出後のUターンの予定については、「わからない」の割合が55.6%と最も高く、次いで「戻ってくる予定はない」(34.6%)、「戻ってくる予定である」(8.6%)となっている。

性別では、女性は男性に比べて「戻ってくる予定はない」の割合が21.8ポイント高くなっている。

年齢別では、40歳代で「戻ってくる予定はない」の割合が高くなっている。

図表 転出後のUターンの予定（全体／性別／年齢別）

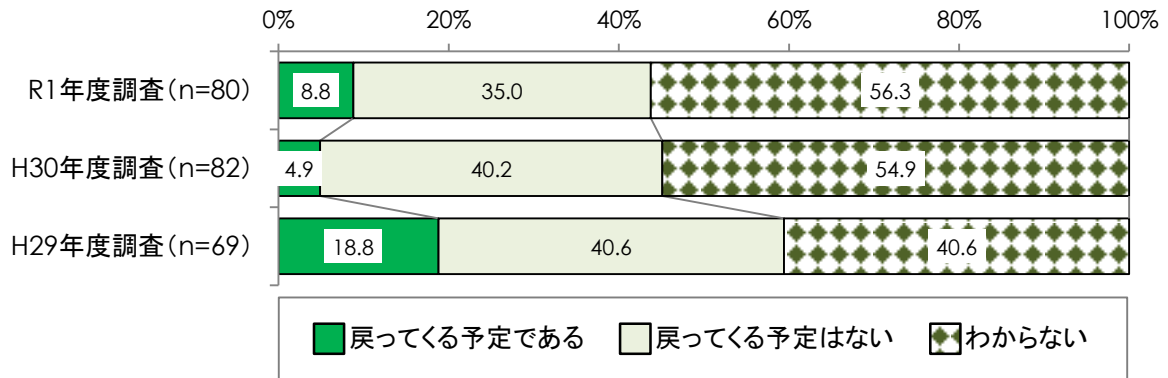


注：年齢別「60～69歳」「70歳以上」については、件数(n)が少ないため、参考値として参照。

参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

「戻ってくる予定である」の割合は、平成 30 年度調査と比べると増加しているものの、平成 29 年度調査と比べると半分以下の割合となっている。一方、「戻ってくる予定はない」の割合は年々減少している。

図表 転出後のUターンの予定（平成 29 年度、30 年度調査との比較）



## 15 別居している親族の有無

問 30. 新居浜市内に現在別に暮らしている（同居していない）親や兄弟姉妹はいらっしゃいますか？  
（〇は1つだけ）

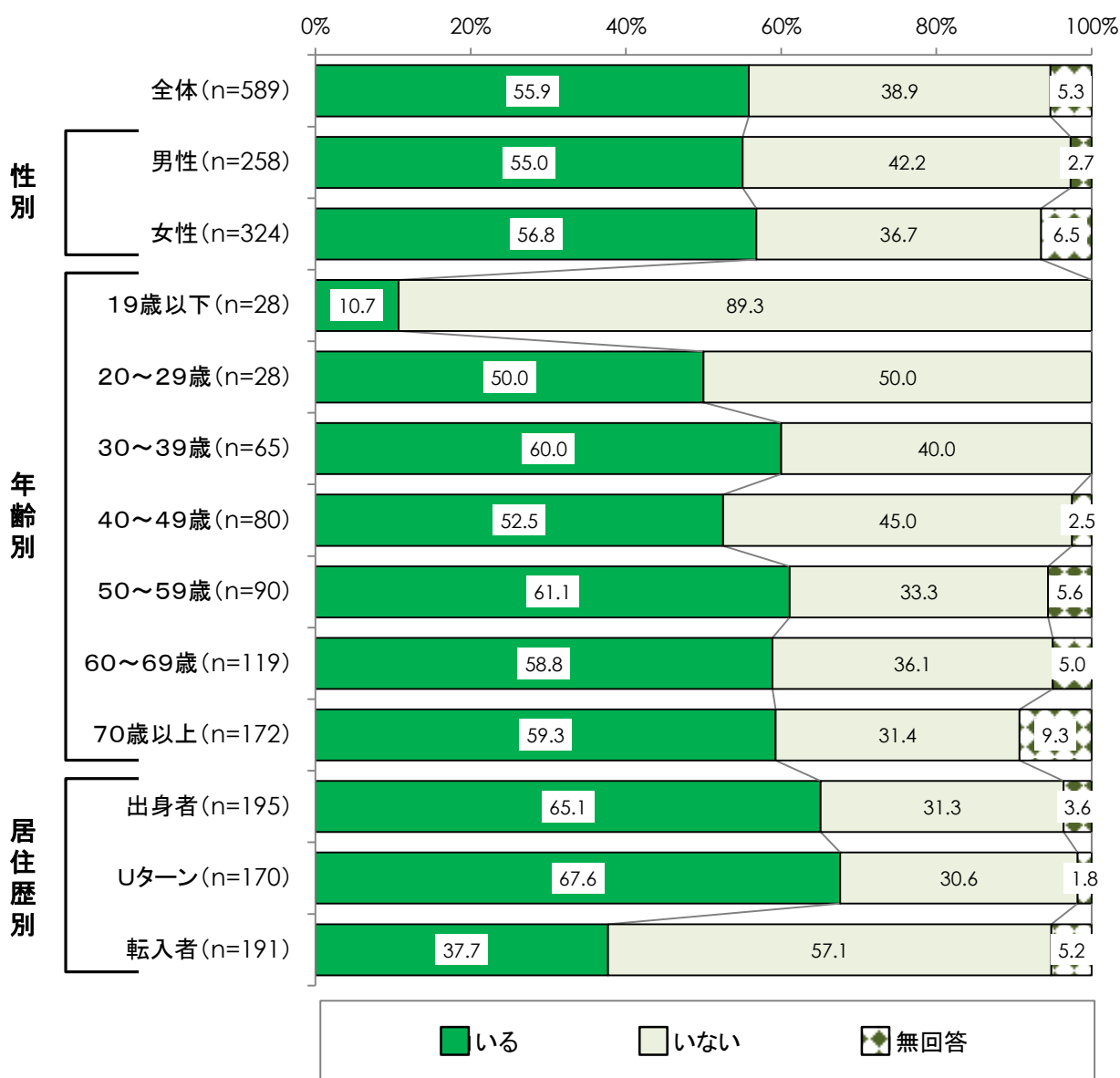
別居している親族の有無については、「いる」の割合が55.9%、「いない」が38.9%となっている。

性別では、大きな差はみられない。

年齢別では20歳以上で「いる」の割合が半数以上を占めている。

居住歴別では、転入者で「いない」の割合が他の層に比べて高くなっている。

図表 別居している親族の有無（全体／性別／年齢別／居住歴別）

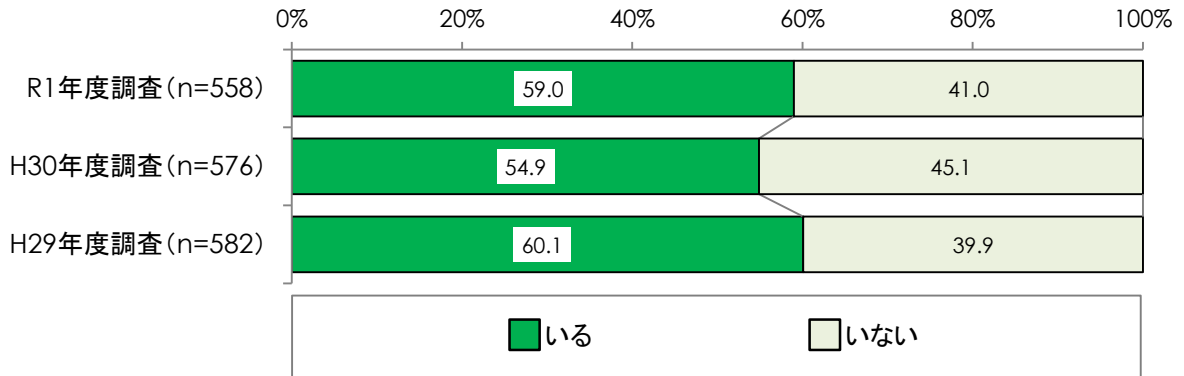




参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、平成 30 年度調査において「いる」の割合が減少しているが、概ね同様の割合となっている。

図表 別居している親族の有無（平成 29 年度、30 年度調査との比較）



## 16 がん検診の受診有無

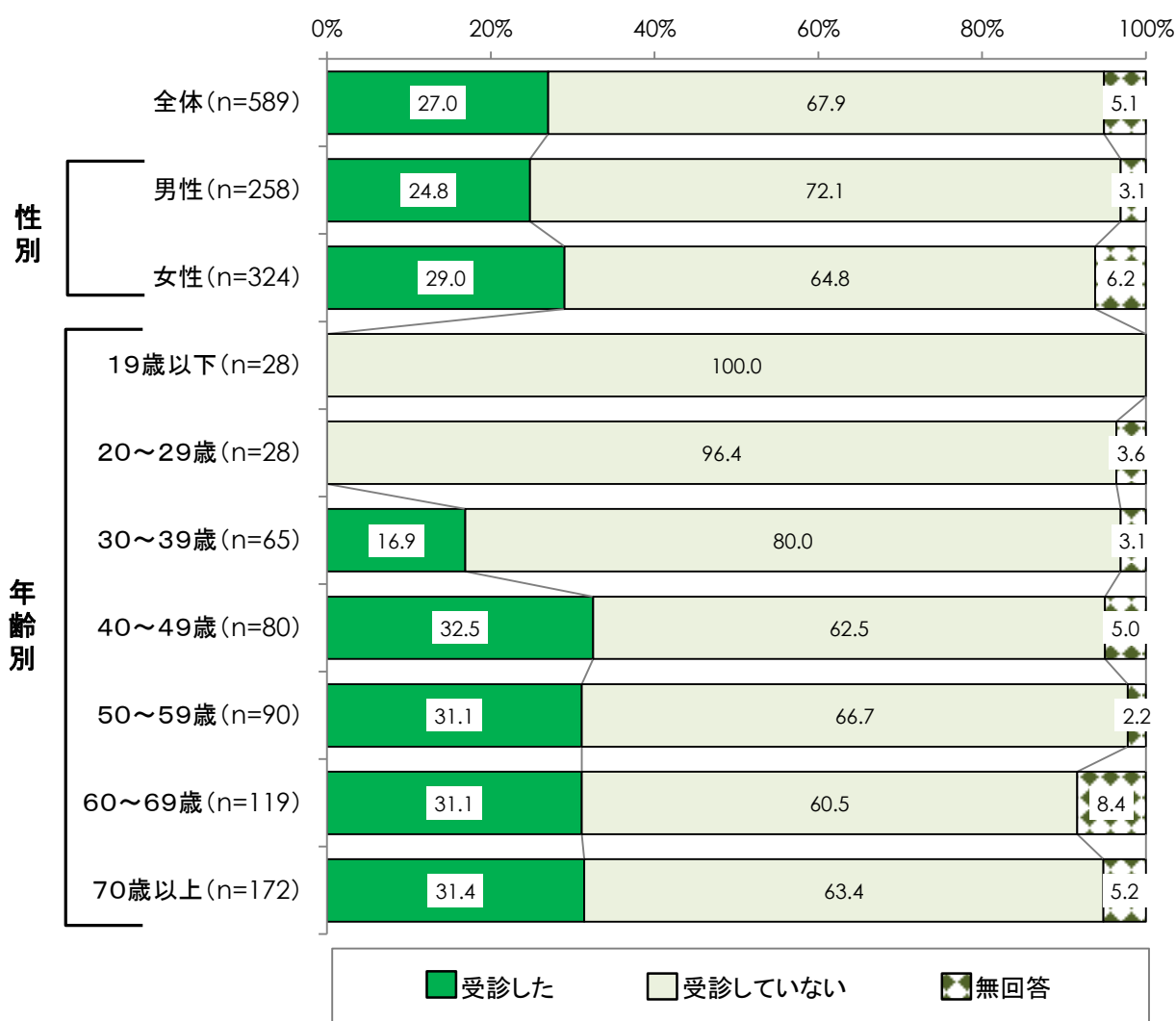
問 31. あなたは、今年度にごがん検診を受診されましたか？（○は 1 つだけ）

がん検診の受診有無については、「受診していない」の割合が67.9%と、「受診した」の27.0%を大きく上回っている。

性別では、男性は女性に比べて「受診していない」の割合が高くなっている。

年齢別では、29歳以下では「受診した」はともに一人もおらず、40歳以上ではいずれの年代においても「受診した」が約3割となっている。

図表 がん検診の受診有無（全体）



# Ⅲ 調査結果

## 1 新居浜市の評価

### 1 新居浜市の好意度

問1. あなたは、新居浜市を、どのくらい「好き」ですか？（〇は1つだけ）

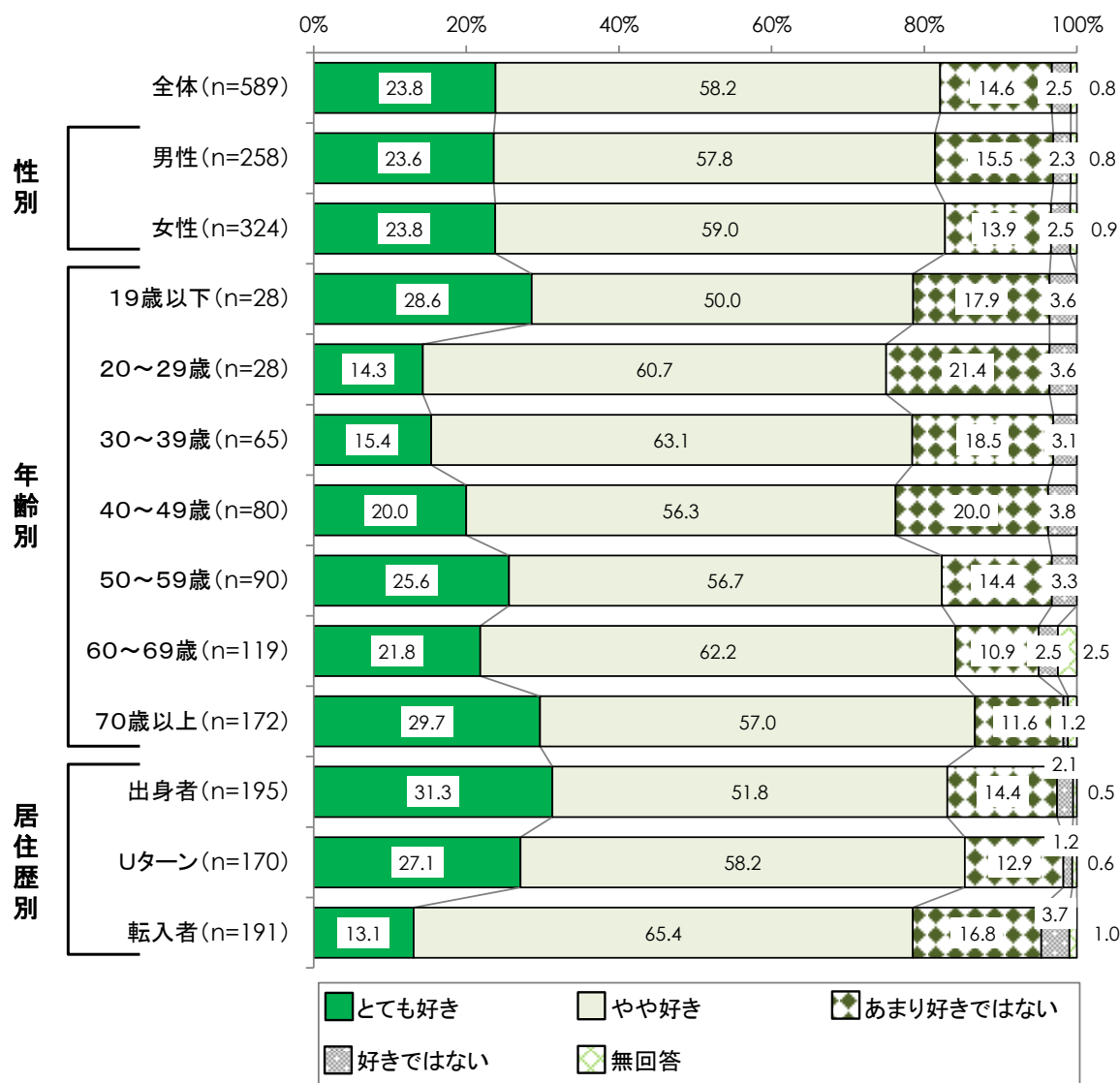
新居浜市の好意度については、「やや好き」の割合が58.2%と最も高く、「とても好き」(23.8%)を合わせると『好き(合計)』は82.0%となっている。

性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、『好き』の割合は70歳以上で最も高く、概ね50歳以上の高い年齢層で高くなっている。

居住歴別では出身者、Uターン者で「とても好き」の割合が転入者に比べて高くなっている。

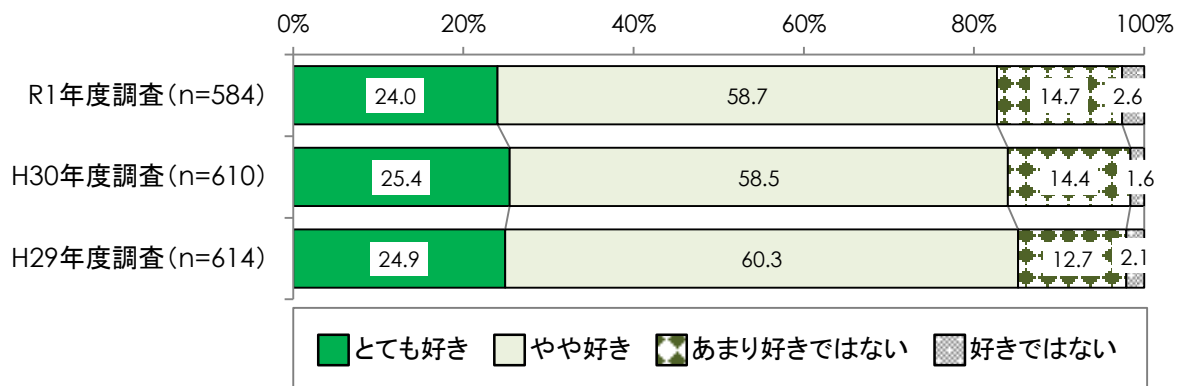
図表 新居浜市の好意度（全体／性別／年齢別／居住歴別）



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、有意な差はみられない。

図表 新居浜市の好意度（平成 29 年度、30 年度調査との比較）



## 2 新居浜市の住みごこち

問2. 新居浜市の「住みごこち」について、どう思いますか？（〇は1つだけ）

新居浜市の住みごこちについては、「やや満足」の割合が46.3%と最も高く、「満足」（16.6%）を合わせると『満足している（合計）』は62.9%となっている。一方、「不満」（2.2%）、「やや不満」（8.0%）の合計は10.2%となっている。

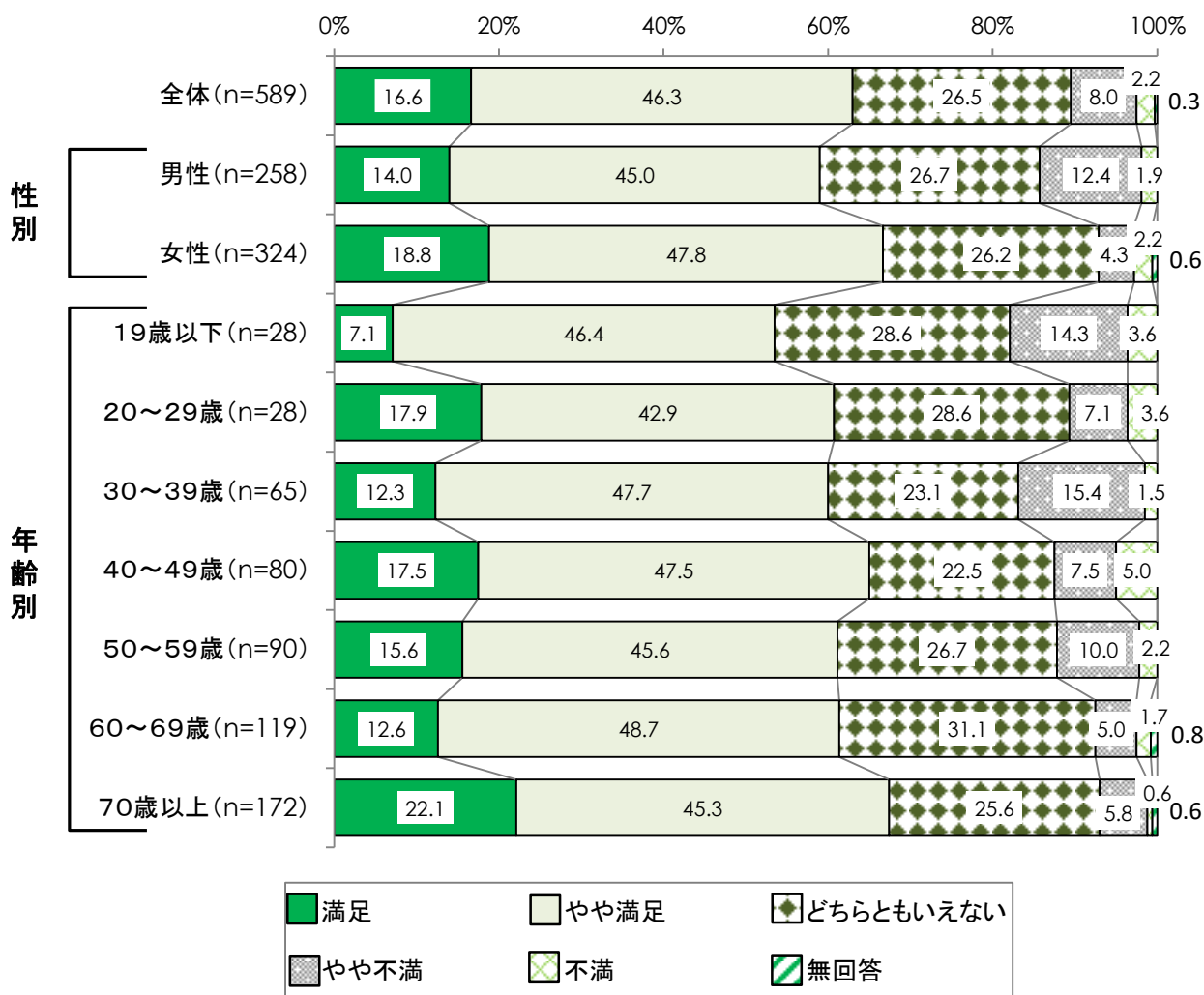
性別では、女性は男性に比べて「満足」、「やや満足」の割合がともに高くなっている。

年齢別では、70歳以上で「満足」の割合が最も高くなっている。

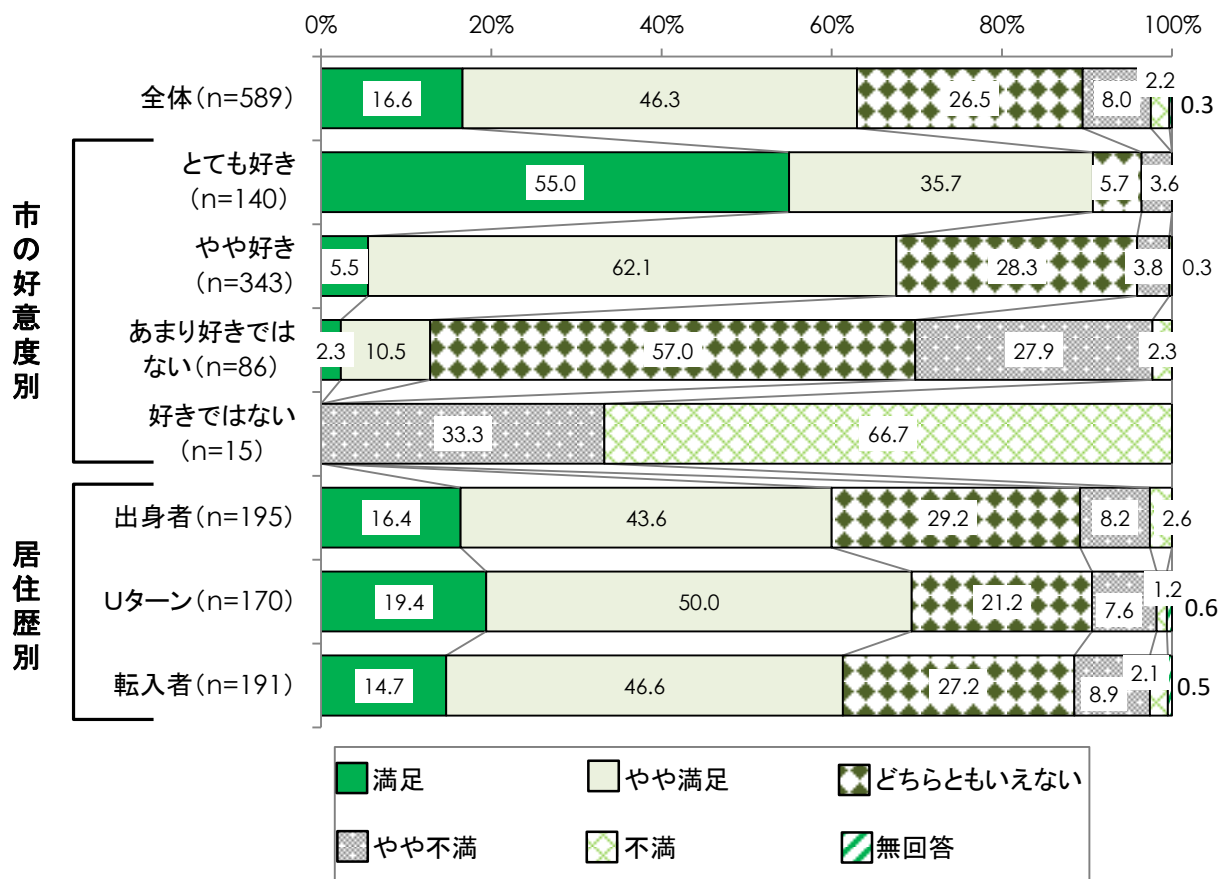
市の好意度別では、好意度が高いほど「満足」、「やや満足」の割合が高くなる傾向にある。

居住歴別では、Uターン者で「満足」、「やや満足」の割合が高くなっている。

図表 新居浜市の住みごこち（全体／性別／年齢別）



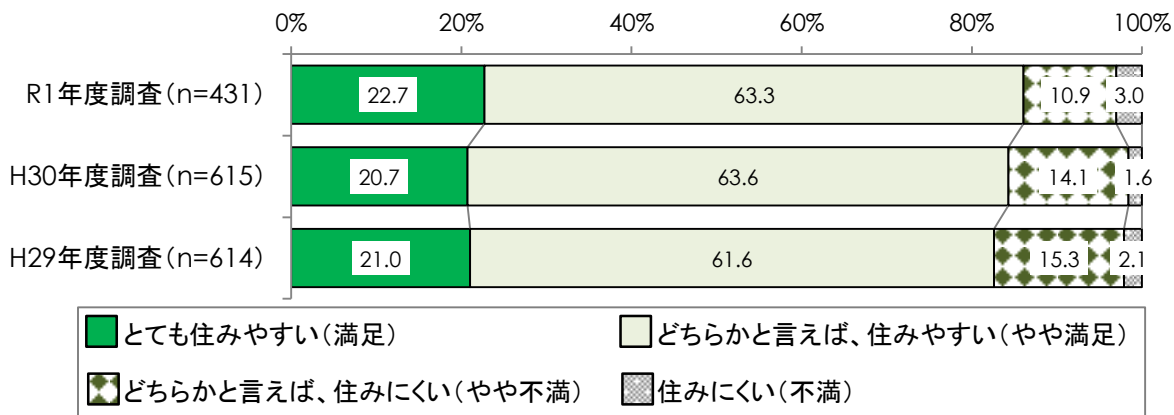
図表 新居浜市の住みごち（全体／市の好意度別／居住歴別）



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、「とても住みやすい（満足）」と「どちらかと言えば、住みやすい（やや満足）」を合わせた『住みやすい（合計）』の割合が、わずかではあるが年々増加している。

図表 新居浜市の住みごち（平成 29 年度、30 年度調査との比較）



注：平成 29 年度、30 年度調査では、回答肢が「とても住みやすい」「どちらかと言えば住みやすい」「どちらかと言えば、住みにくい」「住みにくい」の4つであったため、比較に際しては、令和元年度調査の回答肢5つのうち「どちらともいえない」を除いている。

### 3 新居浜市に対する誇り・自慢

問3. あなたは、新居浜市の住民であることに、どのくらい「誇りを持てる／自慢できる」と感じますか？（○は1つだけ）

新居浜市に対する誇り・自慢については、「やや誇りを持っている／やや自慢できる」の割合が49.6%と最も高く、「とても誇りを持っている／とても自慢できる」（12.1%）を合わせると『誇りを持っている／自慢できる（合計）』は61.7%となっている。

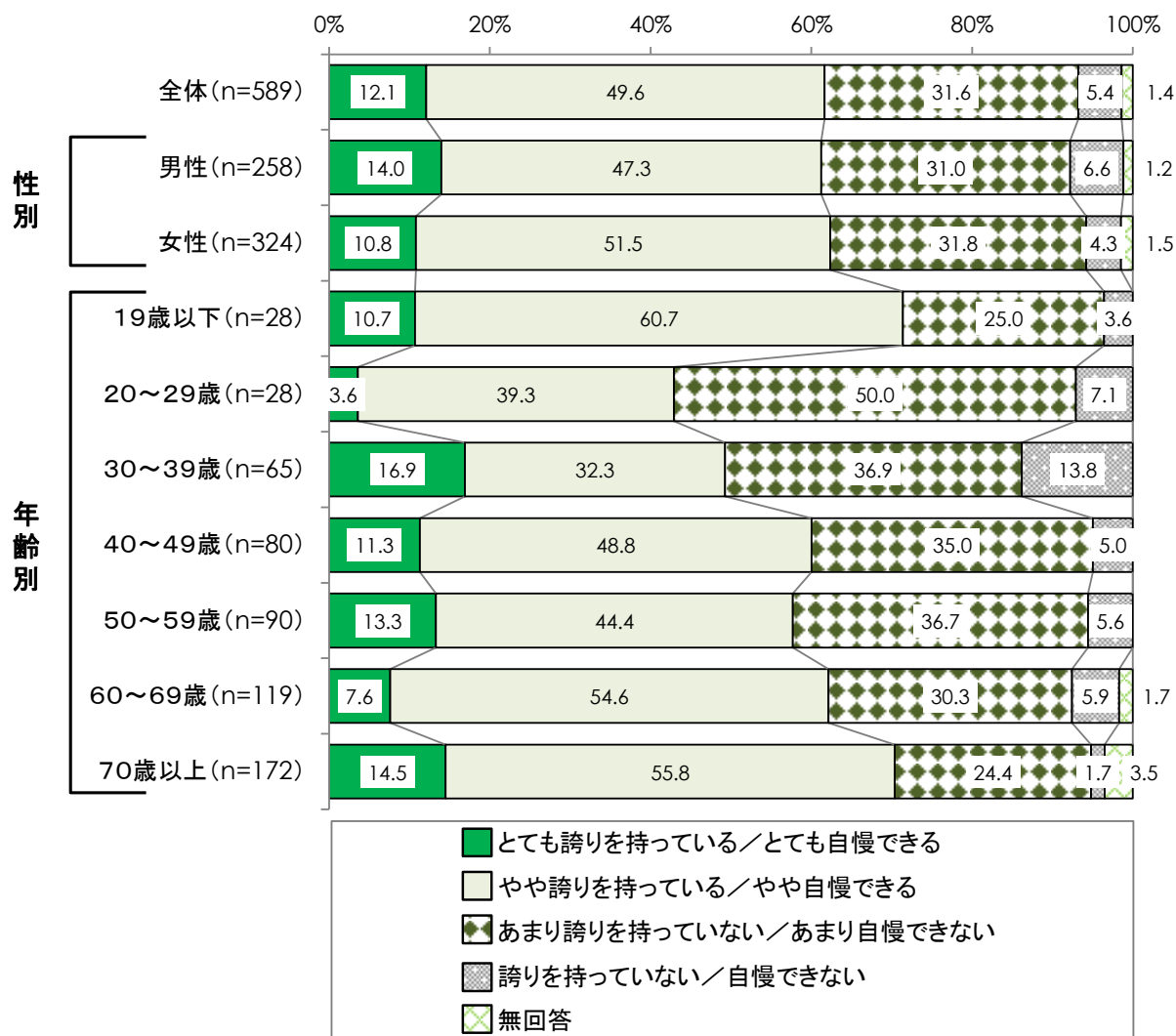
性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、19歳以下は『誇りを持っている／自慢できる（合計）』の割合が他の年齢層に比べて高い。一方、20歳以上では、50歳代を除き年齢が高くなるほど『誇りを持っている／自慢できる（合計）』の割合が高くなる傾向にある。

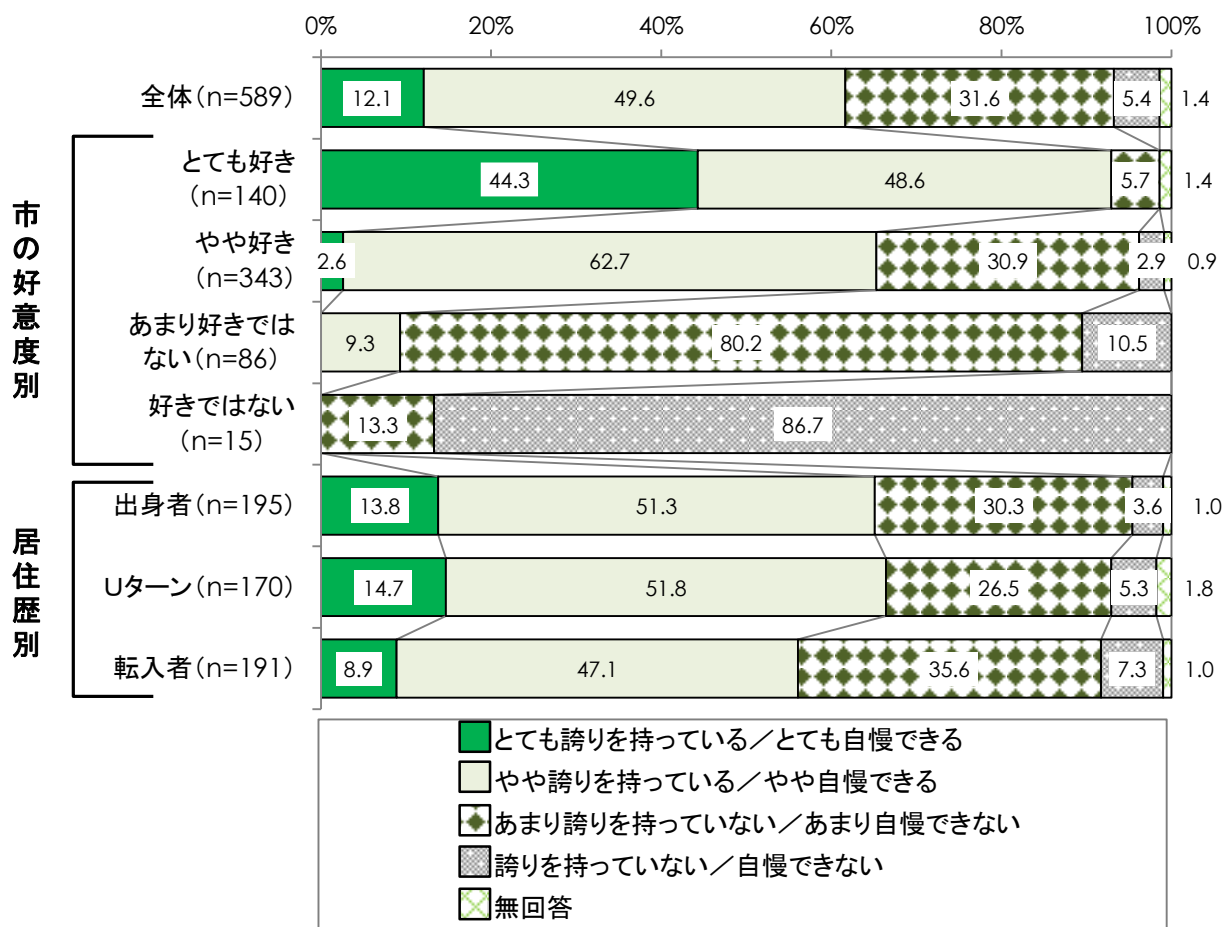
市の好意度別では、好意度が高いほど『誇りを持っている／自慢できる（合計）』の割合が高くなる傾向にある。

居住歴別では、転入者は「あまり誇りを持っていない／あまり自慢できない」の割合が、出身者とUターン者に比べて高くなっている。

図表 新居浜市に対する誇り・自慢（全体／性別／年齢別）



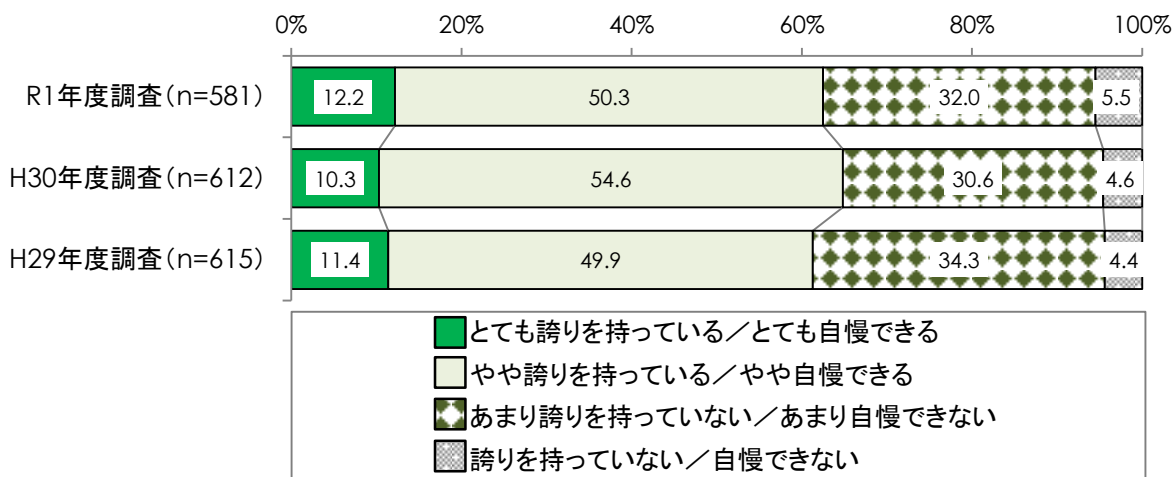
図表 新居浜市に対する誇り・自慢（全体／市の好意度別／居住歴別）



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、平成 30 年度調査でわずかに増減しているものの、概ね同様の割合となっている。

図表 新居浜市に対する誇り・自慢（平成 29 年度、30 年度調査との比較）



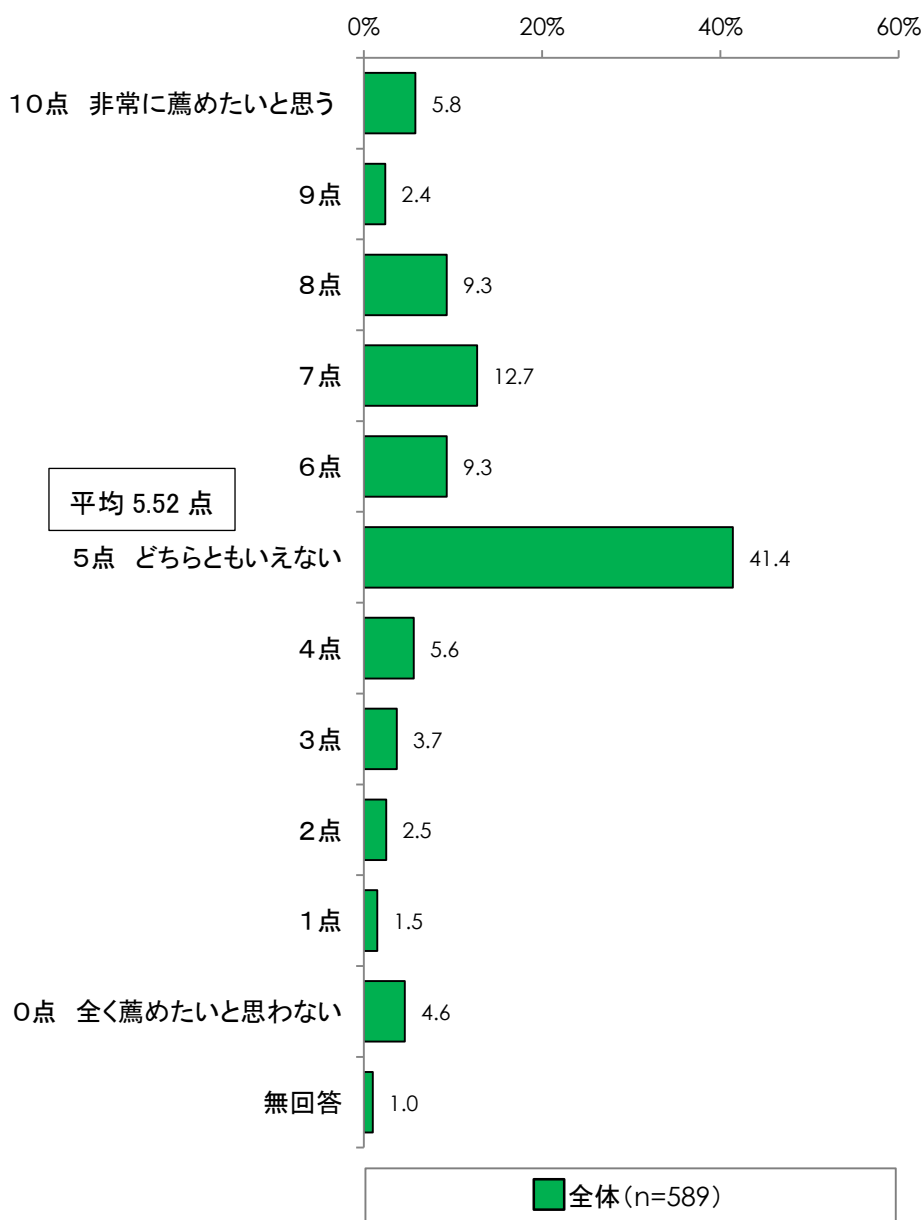


#### 4 新居浜市への居住推奨度

問4. あなたは、「新居浜市に住むこと」を市外に住んでいる友人・知人などに薦めたいと思いますか。その程度を0点～10点のうちからお選びください。(〇は1つだけ)

新居浜市への居住推奨度については、「5点 どちらともいえない」の割合が41.4%と最も高く、次いで「7点」(12.7%)、「8点」及び「6点」がともに9.3%となっており、平均5.52点であった。

図表 新居浜市への居住推奨度 (全体)

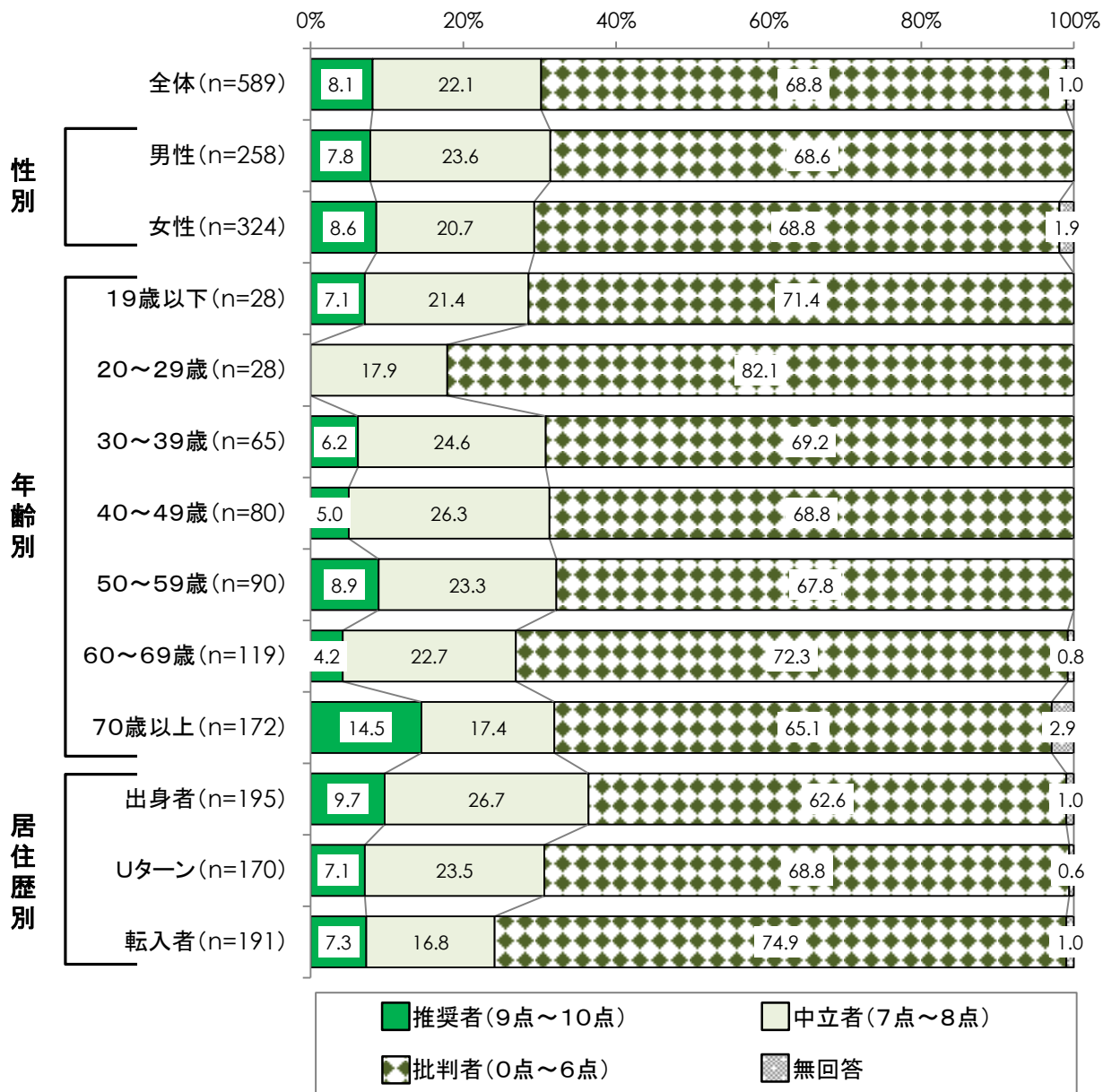


性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、20歳代で「批判者（0点～6点）」が他の年齢層に比べて高くなっている。

居住歴別では、転入者で「批判者（0点～6点）」の割合が他の層に比べて高くなっている。

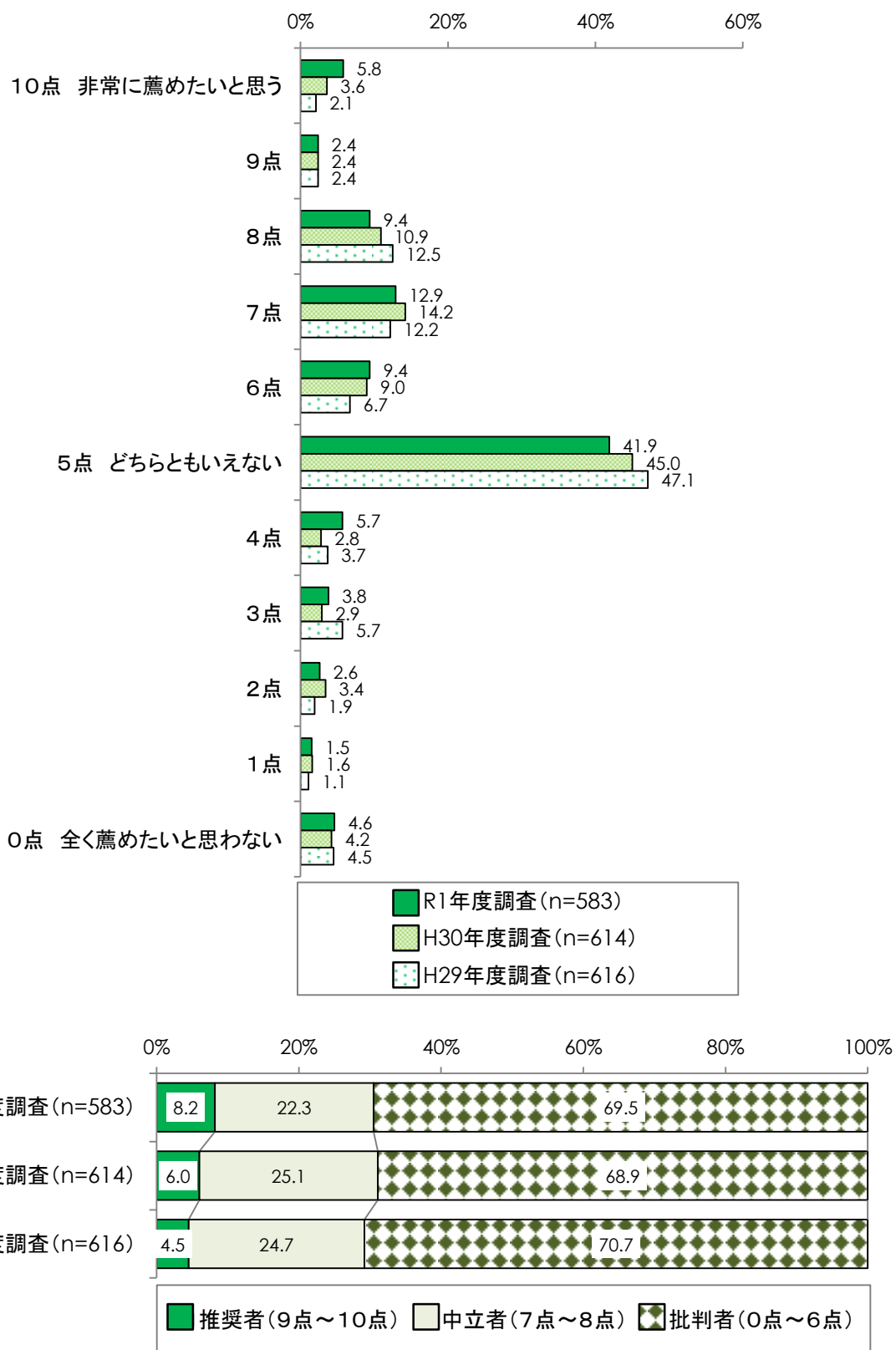
図表 新居浜市への居住推奨度（全体／性別／年齢別／居住歴別）



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、10 点、及び推奨者の割合がわずかではあるが年々増加している。

図表 新居浜市への居住推奨度（平成 29 年度、30 年度調査との比較）

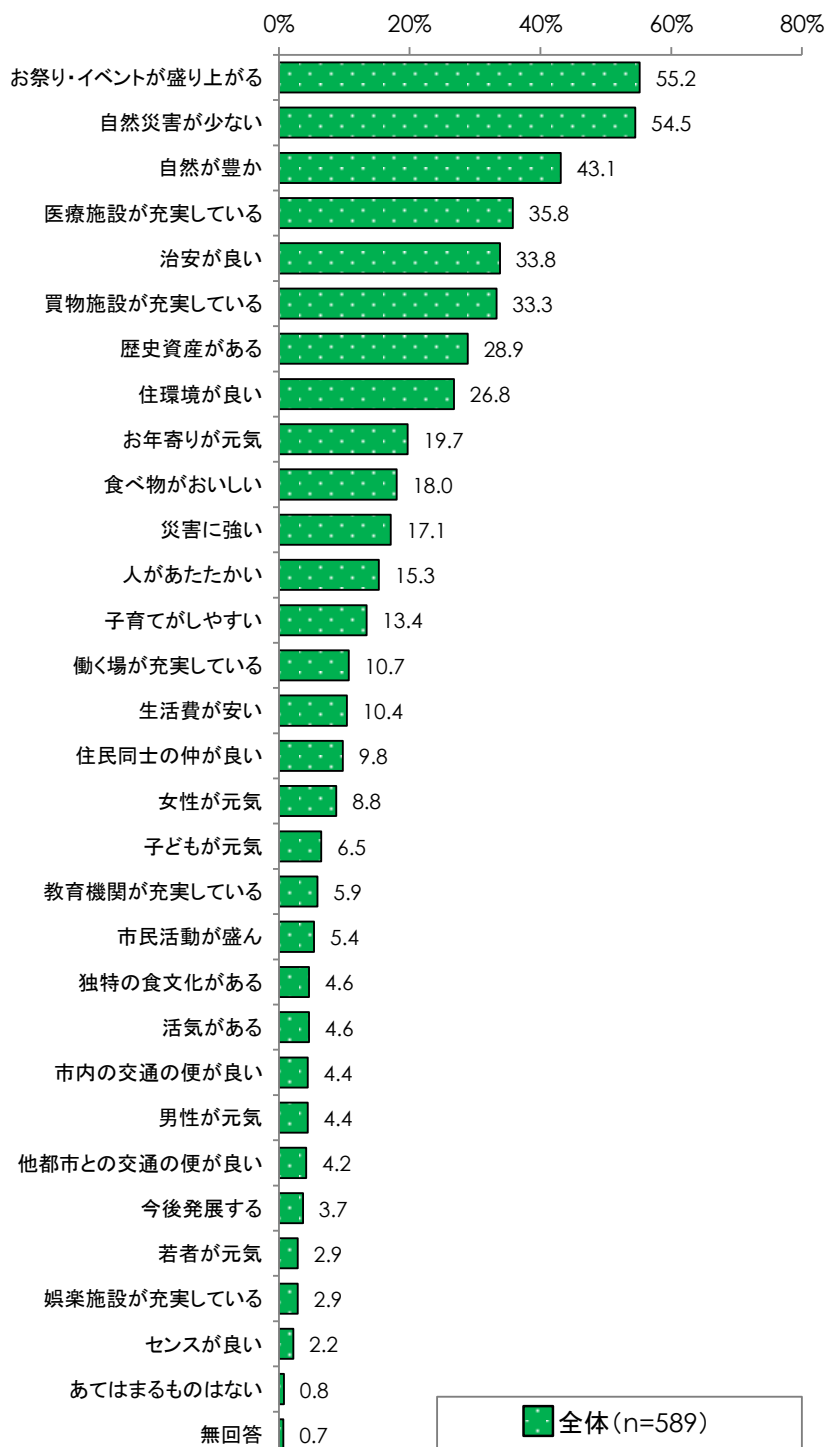


## 5 新居浜市の印象

問5. あなたは、新居浜市についてどのような印象をお持ちですか？あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)

新居浜市の印象については、「お祭り・イベントが盛り上がる」の割合が55.2%と最も高く、次いで「自然災害が少ない」(54.5%)、「自然が豊か」(43.1%)、「医療施設が充実している」(35.8%)、「治安が良い」(33.8%)の順となっている。

図表 新居浜市の印象（全体）【複数回答】



Ⅲ 調査結果

性別では、女性は男性に比べ「自然災害が少ない」「買物施設が充実している」などの割合が高く、男性では「お祭り・イベントが盛り上がる」「医療施設が充実している」などの割合が女性を上回っている。

年齢別では、若年層ほど「お祭り・イベントが盛り上がる」の割合が高く、60歳以上の年齢層では「自然災害が少ない」の割合が高い傾向にある。

居住推奨度別では、全体での回答割合が上位10項目のいずれについても、推奨者が他の層に比べてそれぞれ高い割合となっている。

図表 新居浜市の印象（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）【複数回答】

単位(%)		お祭り・イベントが盛り上がる	自然災害が少ない	自然が豊か	医療施設が充実している	治安が良い	買物施設が充実している	歴史資産がある	住環境が良い	お年寄りが元気	食べ物がおいしい
	全体(n=589)	55.2	54.5	43.1	35.8	33.8	33.3	28.9	26.8	19.7	18.0
性別	男性(n=258)	57.8	51.6	41.5	38.8	33.3	29.8	31.0	26.4	16.7	13.6
	女性(n=324)	54.0	57.1	44.4	34.0	34.6	36.4	27.2	27.5	21.9	21.6
年齢別	19歳以下(n=28)	71.4	46.4	46.4	17.9	28.6	17.9	39.3	21.4	25.0	14.3
	20～29歳(n=28)	71.4	39.3	17.9	14.3	7.1	10.7	14.3	14.3	25.0	10.7
	30～39歳(n=65)	67.7	30.8	27.7	21.5	16.9	26.2	20.0	21.5	6.2	12.3
	40～49歳(n=80)	50.0	45.0	43.8	31.3	25.0	21.3	15.0	27.5	12.5	15.0
	50～59歳(n=90)	48.9	54.4	53.3	36.7	24.4	37.8	25.6	30.0	17.8	20.0
	60～69歳(n=119)	56.3	59.7	37.0	40.3	37.8	35.3	40.3	18.5	26.1	20.2
	70歳以上(n=172)	51.2	68.0	50.6	46.5	52.3	44.2	33.7	36.0	21.5	20.3
居住推奨度別	推奨者(n=48)	72.9	68.8	68.8	58.3	50.0	62.5	39.6	72.9	37.5	41.7
	中立者(n=130)	66.9	57.7	54.6	48.5	46.9	41.5	36.9	41.5	23.1	21.5
	批判者(n=405)	49.6	52.1	36.5	29.6	28.1	27.4	24.9	16.8	16.8	14.3

Ⅲ 調査結果

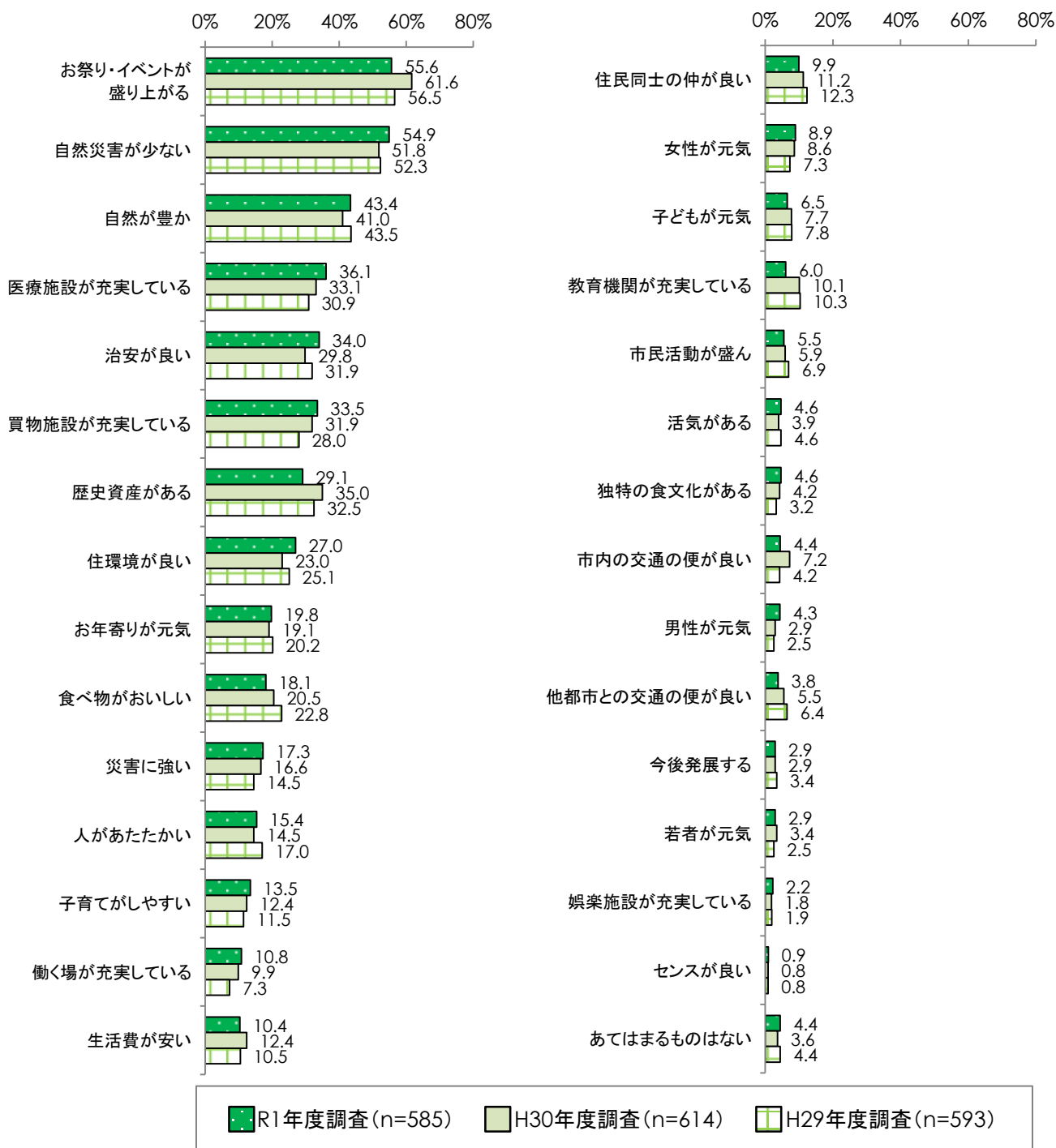
		災害に強い	人があたたかい	子育てがしやすい	働く場が充実している	生活費が安い	住民同士の仲が良い	女性が元気	子どもが元気	教育機関が充実している	市民活動が盛ん
単位(%)											
	全体(n=589)	17.1	15.3	13.4	10.7	10.4	9.8	8.8	6.5	5.9	5.4
性別	男性(n=258)	19.0	12.8	8.1	15.5	8.5	8.9	9.3	5.0	6.2	5.4
	女性(n=324)	16.0	17.6	17.9	6.8	12.0	10.5	8.3	7.4	5.9	5.2
年齢別	19歳以下(n=28)	21.4	17.9	3.6	10.7	17.9	3.6	7.1	10.7	3.6	3.6
	20～29歳(n=28)	17.9	3.6	14.3	7.1	10.7	3.6	7.1	7.1	3.6	3.6
	30～39歳(n=65)	6.2	10.8	26.2	12.3	12.3	6.2	4.6	6.2	4.6	0.0
	40～49歳(n=80)	5.0	11.3	27.5	13.8	7.5	6.3	6.3	6.3	7.5	5.0
	50～59歳(n=90)	7.8	22.2	20.0	4.4	6.7	8.9	11.1	5.6	11.1	4.4
	60～69歳(n=119)	21.8	10.9	4.2	12.6	6.7	7.6	7.6	5.0	4.2	7.6
	70歳以上(n=172)	28.5	20.3	7.0	11.6	14.5	16.9	11.6	6.4	5.2	7.6
奨居 度住 別推	推奨者(n=48)	29.2	52.1	33.3	14.6	22.9	22.9	16.7	16.7	10.4	8.3
	中立者(n=130)	21.5	22.3	17.7	20.0	11.5	15.4	10.8	12.3	10.0	3.1
	批判者(n=405)	14.6	8.9	9.9	7.4	8.6	6.7	7.4	3.5	4.2	5.9

		活気がある	独特の食文化がある	市内の交通の便が良い	男性が元気	他都市との交通の便が良い	今後発展する	若者が元気	娯楽施設が充実している	センスが良い	あてはまるものはない
単位(%)											
	全体(n=589)	4.6	4.6	4.4	4.2	3.7	2.9	2.9	2.2	0.8	4.4
性別	男性(n=258)	5.8	6.2	3.1	4.7	2.7	3.9	3.9	1.9	0.8	4.7
	女性(n=324)	3.7	3.4	5.6	3.7	4.6	2.2	1.9	2.5	0.9	4.0
年齢別	19歳以下(n=28)	14.3	3.6	0.0	7.1	3.6	7.1	3.6	7.1	3.6	3.6
	20～29歳(n=28)	10.7	3.6	3.6	14.3	0.0	7.1	3.6	0.0	3.6	3.6
	30～39歳(n=65)	7.7	1.5	4.6	1.5	4.6	3.1	0.0	1.5	0.0	4.6
	40～49歳(n=80)	5.0	6.3	2.5	3.8	1.3	1.3	2.5	3.8	1.3	10.0
	50～59歳(n=90)	3.3	5.6	1.1	5.6	5.6	1.1	4.4	2.2	0.0	4.4
	60～69歳(n=119)	0.8	8.4	4.2	2.5	2.5	1.7	3.4	0.0	0.0	4.2
	70歳以上(n=172)	4.1	2.3	7.6	3.5	4.7	4.1	2.3	2.9	1.2	1.7
奨居 度住 別推	推奨者(n=48)	20.8	6.3	14.6	10.4	18.8	4.2	4.2	12.5	2.1	0.0
	中立者(n=130)	6.9	6.2	7.7	6.9	5.4	5.4	6.9	3.8	2.3	0.0
	批判者(n=405)	2.0	4.0	2.0	2.7	1.5	2.0	1.5	0.5	0.2	6.2

参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、「自然災害が少ない」、「医療施設が充実している」、「買物施設が充実している」、「災害に強い」など、多くの項目で割合が増加傾向にある。一方、「歴史資産がある」、「食べ物おいしい」、「住民同士の仲が良い」などの項目は減少傾向にある。

図表 新居浜市の印象（平成 29 年度、30 年度調査との比較）【複数回答】

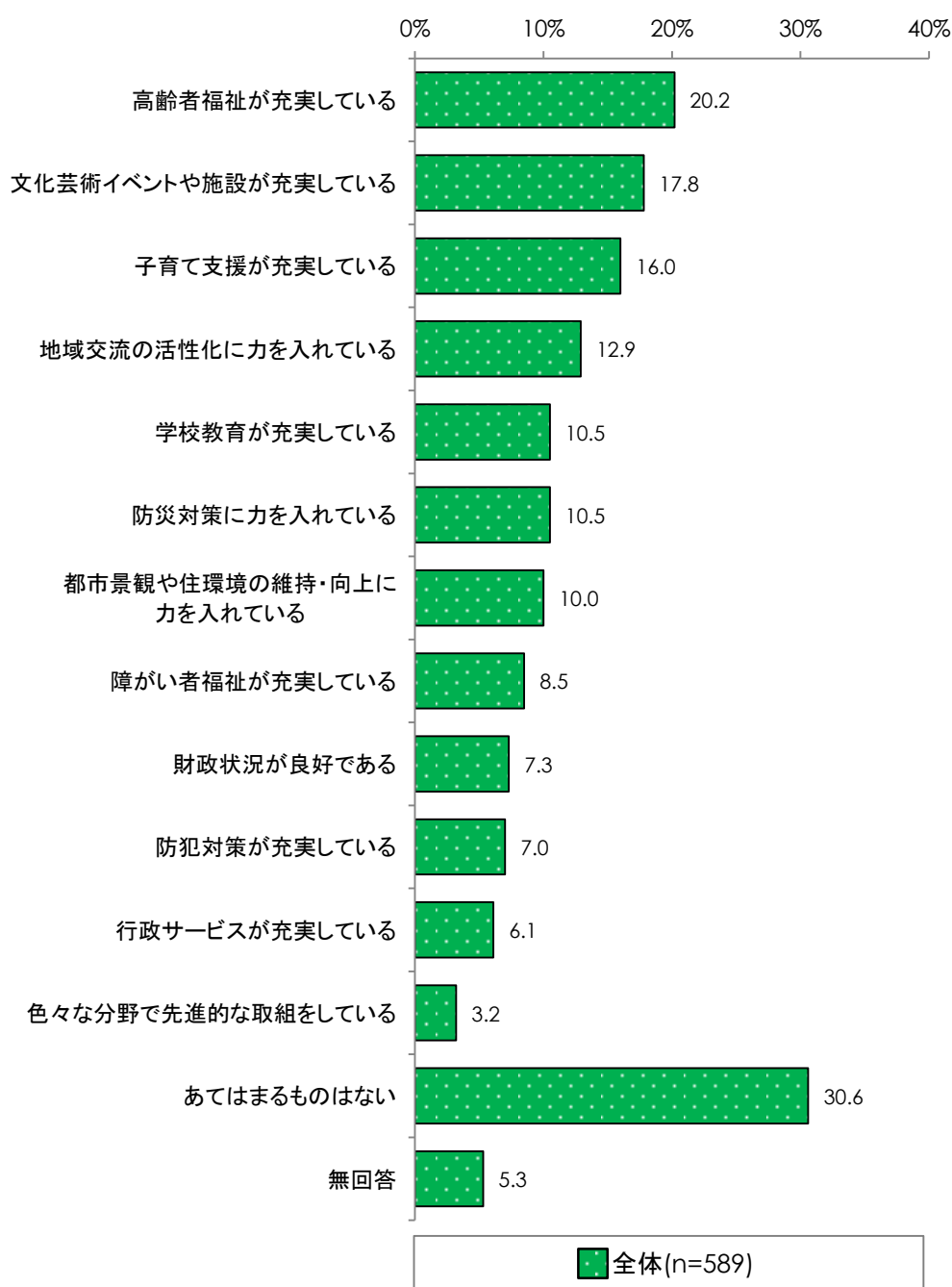


## 6 新居浜市の施策に対する印象

問6. あなたは、新居浜市の「施策」についてどのような印象をお持ちですか？あてはまるものすべてをお選びください。（〇はいくつでも）

新居浜市の施策に対する印象については、「あてはまるものはない」の割合が30.6%と最も高いものの、「高齢者福祉が充実している」(20.2%)、「文化芸術イベントや施設が充実している」(17.8%)、「子育て支援が充実している」(16.0%)、「地域交流の活性化に力を入れている」(12.9%)などが比較的高い。

図表 新居浜市の施策に対する印象（全体）【複数回答】





Ⅲ 調査結果

性別では、男性は「学校教育が充実している」「財政状況が良好である」「あてはまるものはない」などの割合が女性を上回っており、女性は「子育て支援が充実している」の割合が男性を上回っている。

年齢別では、19歳以下では「文化芸術イベントや施設が充実している」「地域交流の活性化に力を入れている」、30歳代、40歳代では「子育て支援が充実している」などの割合が、それぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。また、「あてはまるものはない」の割合は20歳代で57.1%と、他の年齢層に比べて高くなっている。

居住推奨度別では、大半の項目が推奨者で最も高い割合となっている。中立者は「財政状況が良好である」、批判者では「あてはまるものはない」の割合が他の層に比べて高くなっている。

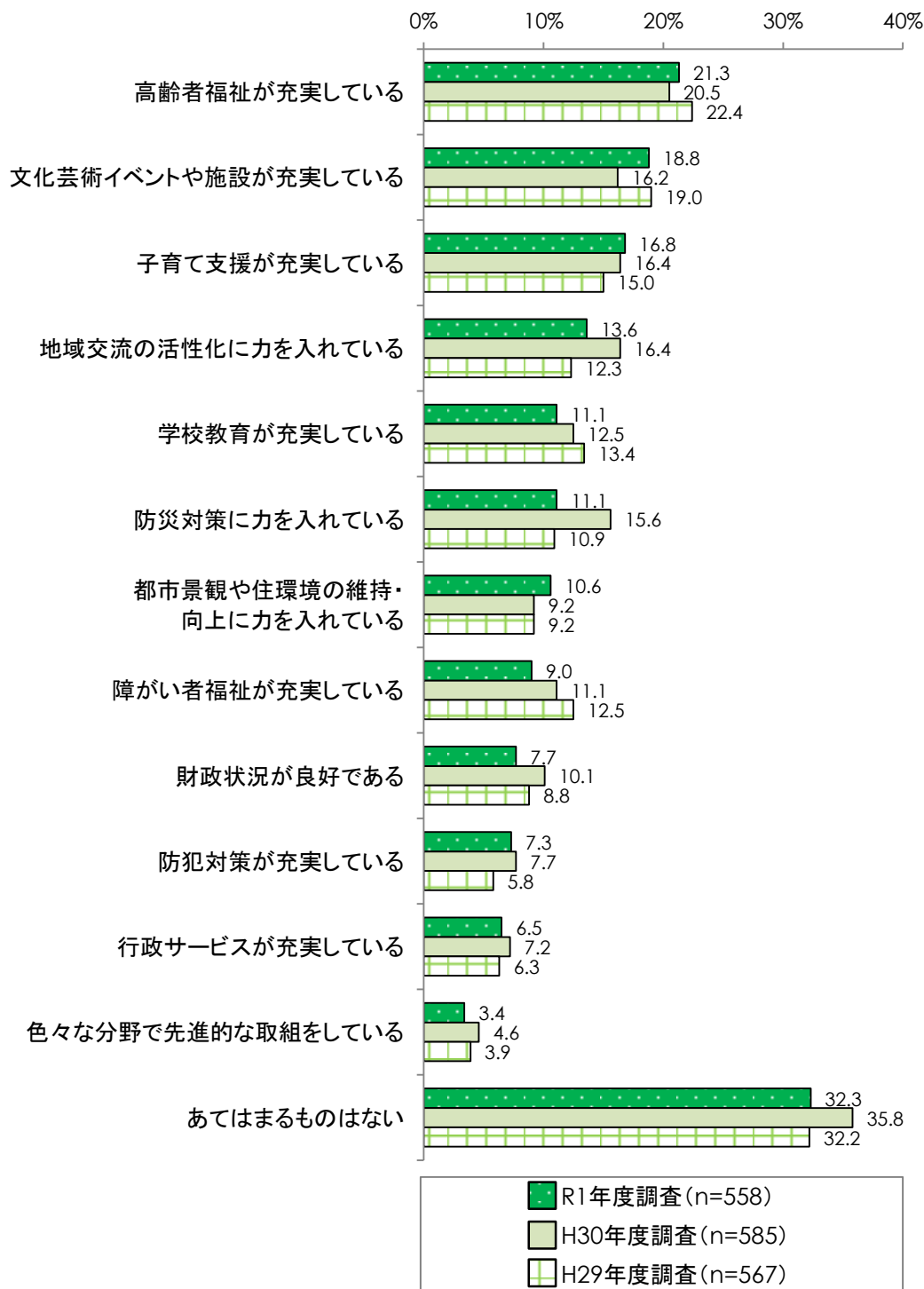
図表 新居浜市の施策に対する印象（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）【複数回答】

		高齢者福祉が充実している	文化芸術イベントや施設が充実している	子育て支援が充実している	地域交流の活性化に力を入れている	学校教育が充実している	防災対策に力を入れている	都市景観や住環境の維持・向上に力を入れている	障がい者福祉が充実している	財政状況が良好である	防犯対策が充実している	行政サービスが充実している	色々な分野で先進的な取組をしている	あてはまるものはない
単位(%)														
	全体(n=589)	20.2	17.8	16.0	12.9	10.5	10.5	10.0	8.5	7.3	7.0	6.1	3.2	30.6
性別	男性(n=258)	19.0	15.9	12.4	12.8	13.6	11.6	12.4	7.8	10.9	8.9	7.8	4.7	34.1
	女性(n=324)	21.3	19.8	19.1	13.0	8.3	9.9	8.3	9.3	4.6	5.6	4.9	2.2	27.5
年齢別	19歳以下(n=28)	3.6	25.0	10.7	25.0	17.9	3.6	3.6	7.1	7.1	0.0	0.0	3.6	35.7
	20～29歳(n=28)	10.7	3.6	14.3	10.7	10.7	14.3	7.1	10.7	3.6	3.6	0.0	0.0	57.1
	30～39歳(n=65)	10.8	20.0	26.2	12.3	0.0	6.2	12.3	4.6	0.0	3.1	3.1	0.0	32.3
	40～49歳(n=80)	15.0	17.5	28.8	8.8	8.8	6.3	6.3	3.8	1.3	1.3	2.5	1.3	37.5
	50～59歳(n=90)	12.2	16.7	14.4	7.8	12.2	6.7	13.3	6.7	7.8	6.7	5.6	2.2	40.0
	60～69歳(n=119)	21.0	18.5	10.1	12.6	9.2	14.3	10.1	8.4	10.1	5.0	7.6	5.0	32.8
	70歳以上(n=172)	33.7	18.6	12.8	16.9	14.5	14.0	11.0	12.2	11.6	14.5	9.9	5.2	15.1
居住推奨度別	推奨者(9点～10点)(n=48)	35.4	35.4	33.3	20.8	16.7	16.7	16.7	22.9	8.3	8.3	14.6	10.4	6.3
	中立者(7点～8点)(n=130)	26.9	26.9	25.4	20.8	15.4	10.8	13.8	13.1	10.8	9.2	8.5	2.3	16.9
	批判者(0点～6点)(n=405)	16.5	13.1	11.1	9.4	8.4	9.9	8.1	5.4	6.2	6.2	4.4	2.7	37.8

参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29年度、30年度調査と比べると、「子育て支援が充実している」の割合が年々増加している。一方で、「学校教育が充実している」「障がい者福祉が充実している」の割合は年々減少している。

図表 新居浜市の施策に対する印象（平成 29 年度、30 年度調査との比較）【複数回答】

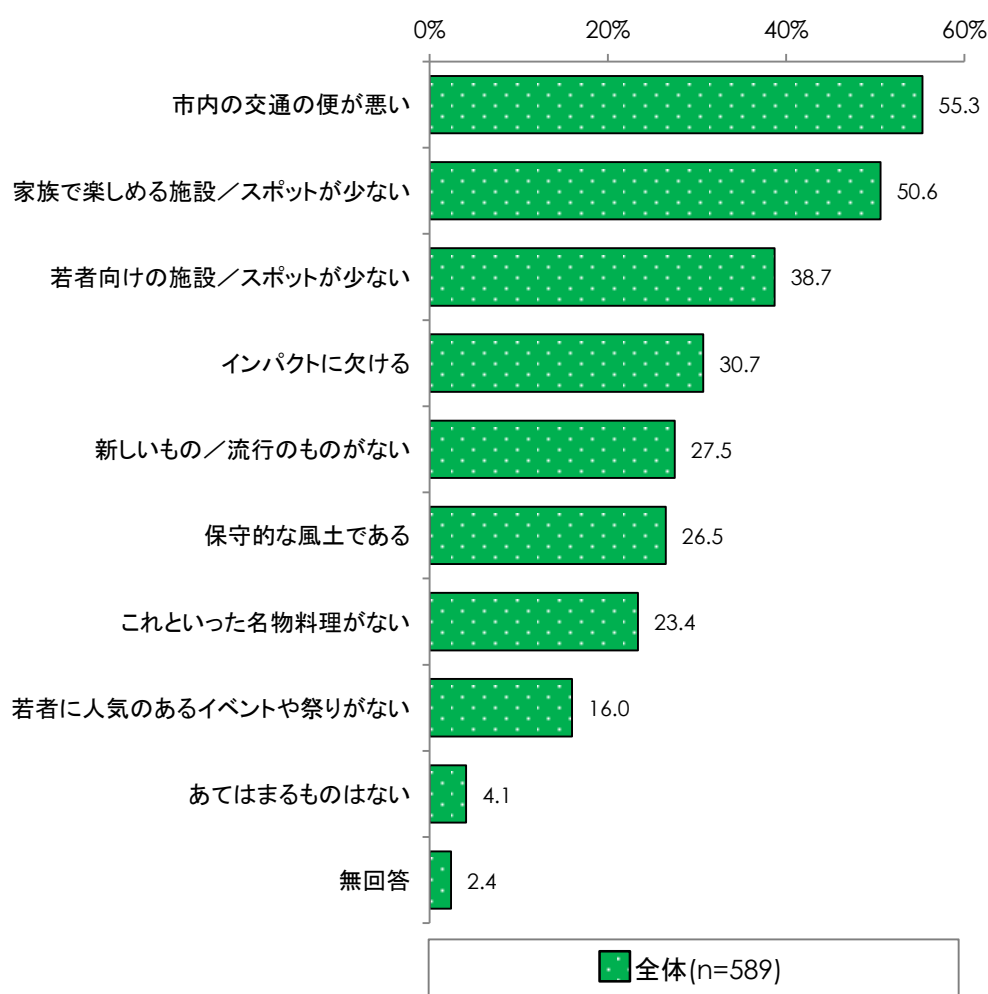


## 7 新居浜市の魅力を感じない点

問7. あなたが、新居浜市で魅力的でないと感じる点はどこですか？（〇はいくつでも）

新居浜市の魅力を感じない点については「市内の交通の便が悪い」の割合が55.3%と最も高く、次いで「家族で楽しめる施設／スポットが少ない」(50.6%)、「若者向けの施設／スポットが少ない」(38.7%)、「インパクトに欠ける」(30.7%)、「新しいもの／流行のものがない」(27.5%) などとなっている。

図表 新居浜市の魅力を感じない点（全体）【複数回答】



Ⅲ 調査結果

性別では、男性は女性に比べ「若者向けの施設／スポットが少ない」「保守的な風土である」「若者に人気のあるイベントや祭りが無い」の割合が高くなっている。

年齢別では、50歳以上では、「市内の交通の便が悪い」の割合が約6割と高くなっている。また、19歳以下では「若者向けの施設／スポットが少ない」「インパクトに欠ける」「新しいもの／流行のものがない」、40歳代は「家族で楽しめる施設／スポットが少ない」の割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

居住推奨度別では、推奨者は「若者向けの施設／スポットが少ない」「新しいもの／流行のものがない」、批判者は「市内の交通の便が悪い」「家族で楽しめる施設／スポットが少ない」などがそれぞれ他の層に比べて高くなっている。

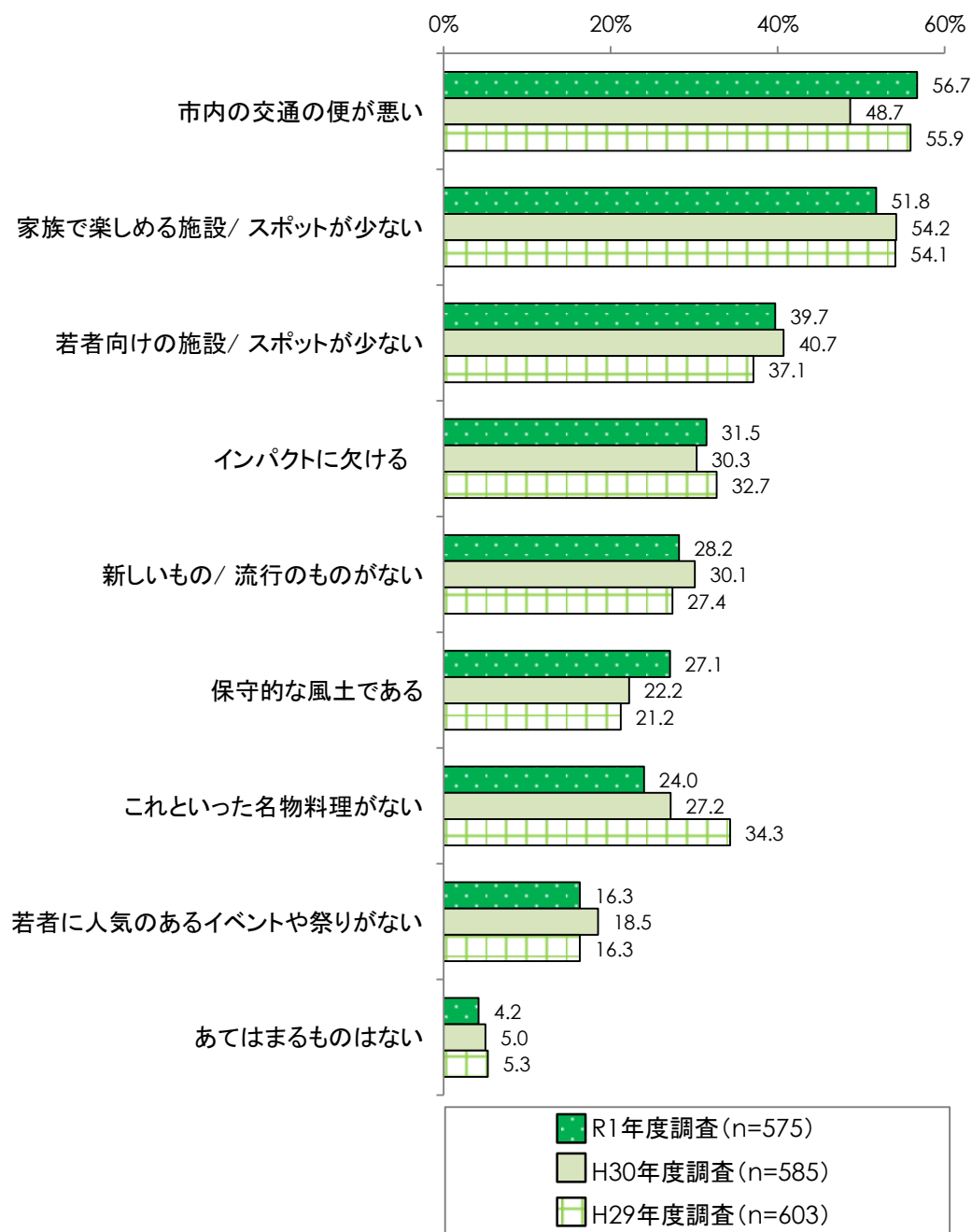
図表 新居浜市の魅力を感じない点（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）【複数回答】

		市内の交通の便が悪い	家族で楽しめる施設／スポットが少ない	若者向けの施設／スポットが少ない	インパクトに欠ける	新しいもの／流行のものがない	保守的な風土である	これといった名物料理がない	若者や人気のあるイベントがない	あてはまるものはない
単位(%)										
	全体(n=589)	55.3	50.6	38.7	30.7	27.5	26.5	23.4	16.0	4.1
性別	男性(n=258)	55.4	50.8	44.2	32.6	25.6	31.8	26.4	19.4	4.3
	女性(n=324)	56.2	51.2	34.9	29.6	29.6	22.8	21.6	13.3	4.0
年齢別	19歳以下(n=28)	57.1	35.7	78.6	39.3	46.4	14.3	21.4	10.7	3.6
	20～29歳(n=28)	35.7	42.9	67.9	28.6	32.1	10.7	28.6	17.9	7.1
	30～39歳(n=65)	29.2	56.9	46.2	32.3	26.2	30.8	24.6	15.4	6.2
	40～49歳(n=80)	50.0	62.5	56.3	31.3	38.8	31.3	18.8	18.8	1.3
	50～59歳(n=90)	65.6	55.6	45.6	30.0	33.3	32.2	22.2	27.8	3.3
	60～69歳(n=119)	65.5	55.5	29.4	33.6	28.6	26.1	28.6	14.3	2.5
	70歳以上(n=172)	59.9	42.4	20.3	27.9	16.3	25.6	22.1	10.5	5.8
居住推奨度別	推奨者(n=48)	47.9	43.8	45.8	33.3	37.5	20.8	25.0	12.5	8.3
	中立者(n=130)	50.8	46.2	41.5	35.4	28.5	20.8	20.8	16.9	3.8
	批判者(n=405)	57.8	53.1	37.3	29.4	26.4	29.1	24.4	16.3	3.5

参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、「これといった名物料理がない」の割合が年々減少しているが、一方で「保守的な風土である」の割合は年々増加している。また、「市内の交通の便が悪い」の割合は、平成 30 年度調査で低くなったものの、平成 29 年度調査と同様の高い割合となっている。

図表 新居浜市の魅力を感じない点（平成 29 年度、30 年度調査との比較）【複数回答】

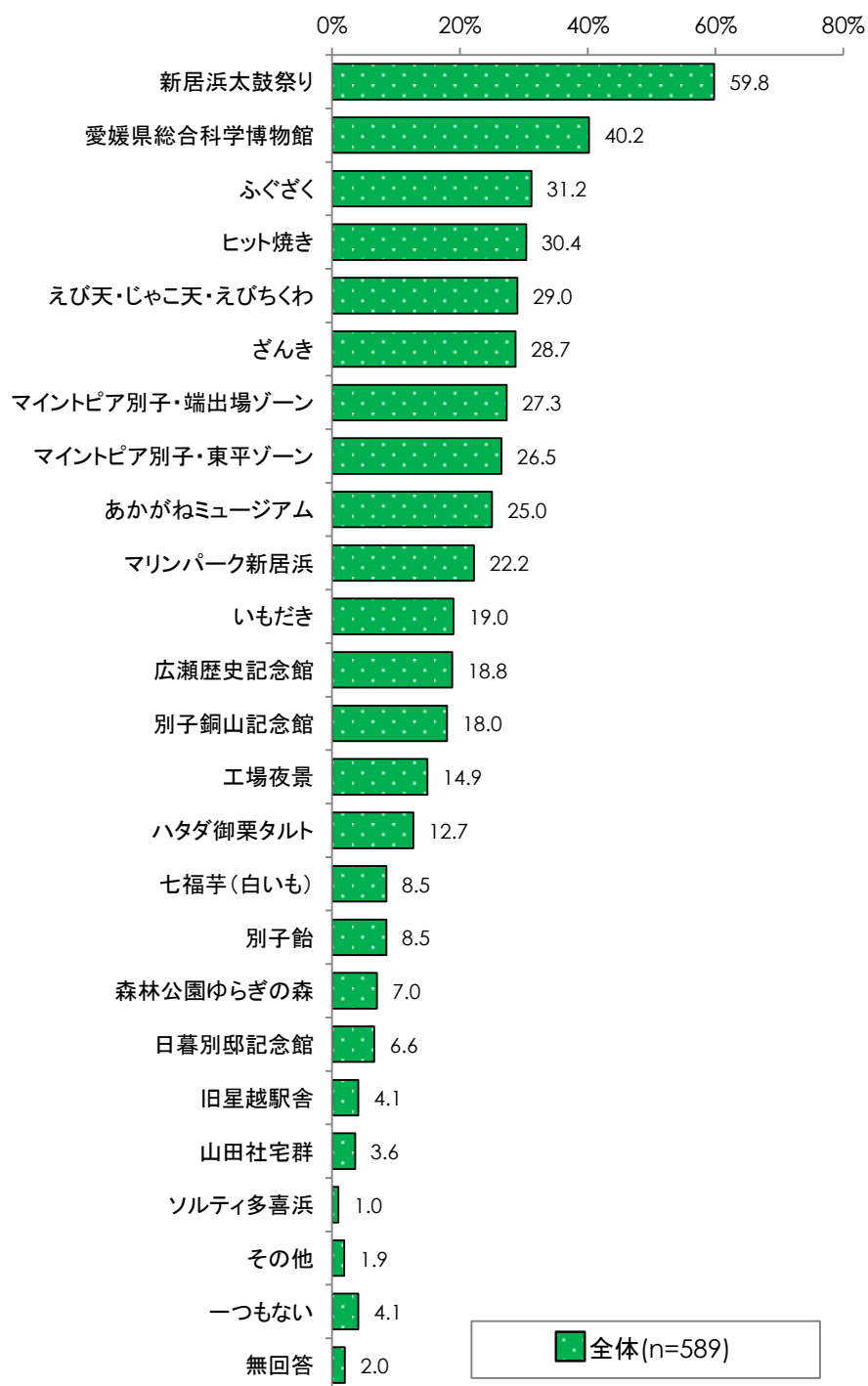


## 8 新居浜市の好きな地域資源

問8. 次に挙げる新居浜市の「地域資源」の中で好きなものはどれですか？（〇はいくつでも）

新居浜市の好きな地域資源については、「新居浜太鼓祭り」の割合が59.8%と最も高く、次いで「愛媛県総合科学博物館」（40.2%）、「ふぐざく」（31.2%）、「ヒット焼き」（30.4%）、「えび天・じゃこ天・えびちくわ」（29.0%）、「ざんき」（28.7%）などとなっている。

図表 新居浜市の好きな地域資源（全体）【複数回答】



Ⅲ 調査結果

性別では、女性は男性に比べ「ヒット焼き」「えび天・じゃこ天・えびちくわ」の割合が高くなっているが、その他の項目では男女間で大きな差はみられない

年齢別では、19歳以下は「ヒット焼き」「いもだき」「工場夜景」などの割合が他の年齢層に比べて高くなっている。また、50歳以上では「広瀬歴史記念館」、70歳以上では「新居浜太鼓祭り」「えび天・じゃこ天・えびちくわ」「別子銅山記念館」などが他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっている。

居住推奨度別では、多くの項目で推奨者が高い割合となっているが、特に「新居浜太鼓祭り」「えび天・じゃこ天・えびちくわ」などが高い割合となっている。「愛媛県総合科学博物館」「ふぐざく」などは中立者で高い割合となっている。

図表 新居浜市の好きな地域資源（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）【複数回答】

		新居浜太鼓祭り	愛媛県総合科学博物館	ふぐざく	ヒット焼き	えび天・じゃこ天・えびちくわ	ざんき	子・端出場ゾーン	子・東平ゾーン	子・東平ゾーン	ムあかがねミュージアム	浜マリパーク新居	いもだき	広瀬歴史記念館
単位(%)														
	全体(n=589)	59.8	40.2	31.2	30.4	29.0	28.7	27.3	26.5	25.0	22.2	19.0	18.8	
性別	男性(n=258)	60.5	39.1	32.2	22.9	24.4	31.8	28.7	28.3	23.3	21.7	17.4	20.2	
	女性(n=324)	59.9	41.7	31.2	36.4	33.3	26.5	26.9	25.3	26.5	23.1	20.7	18.2	
年齢別	19歳以下(n=28)	64.3	35.7	14.3	46.4	21.4	46.4	10.7	21.4	17.9	14.3	42.9	7.1	
	20～29歳(n=28)	46.4	35.7	14.3	14.3	17.9	32.1	3.6	10.7	17.9	28.6	21.4	7.1	
	30～39歳(n=65)	58.5	44.6	35.4	30.8	26.2	46.2	13.8	20.0	20.0	26.2	26.2	6.2	
	40～49歳(n=80)	45.0	45.0	37.5	35.0	25.0	35.0	15.0	18.8	21.3	30.0	21.3	8.8	
	50～59歳(n=90)	56.7	34.4	41.1	32.2	22.2	30.0	32.2	24.4	24.4	20.0	15.6	20.0	
	60～69歳(n=119)	64.7	37.0	41.2	35.3	28.6	27.7	31.9	27.7	31.9	21.0	15.1	25.2	
	70歳以上(n=172)	68.0	44.2	20.9	24.4	39.5	16.9	40.1	37.2	27.3	20.3	15.7	27.3	
居住推奨度別	推奨者(n=48)	87.5	43.8	31.3	27.1	50.0	33.3	41.7	41.7	39.6	35.4	39.6	27.1	
	中立者(n=130)	69.2	50.0	40.0	34.6	36.9	35.4	36.2	34.6	35.4	33.1	21.5	27.7	
	批判者(n=405)	53.3	36.8	28.6	29.4	24.0	26.2	23.0	22.0	20.0	16.8	15.8	15.1	

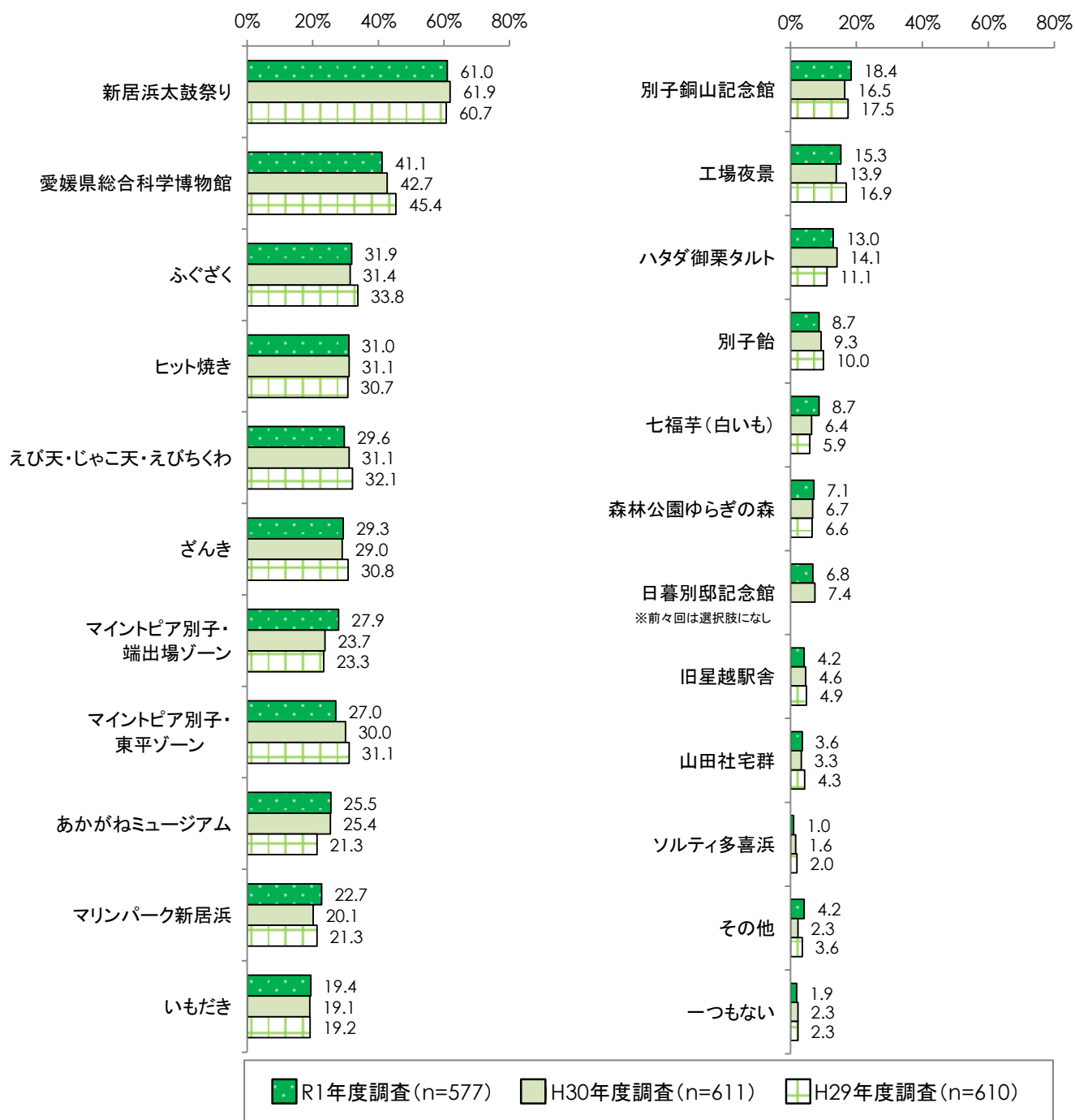
  

		別子銅山記念館	工場夜景	ハタダ御栗タルト	七福芋（白いも）	別子館	森林公園ゆらぎの森	日暮別邸記念館	旧星越駅舎	山田社宅群	ソルティ多喜浜	その他	一つもない
単位(%)													
	全体(n=589)	18.0	14.9	12.7	8.5	8.5	7.0	6.6	4.1	3.6	1.0	1.9	4.1
性別	男性(n=258)	26.0	15.1	10.9	7.8	8.9	7.0	6.6	4.3	4.3	1.6	1.2	4.3
	女性(n=324)	12.0	14.8	14.2	9.0	8.3	7.1	6.8	4.0	3.1	0.6	2.5	4.0
年齢別	19歳以下(n=28)	25.0	28.6	14.3	10.7	10.7	7.1	0.0	3.6	0.0	3.6	0.0	0.0
	20～29歳(n=28)	3.6	10.7	25.0	7.1	17.9	0.0	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	10.7
	30～39歳(n=65)	7.7	20.0	15.4	6.2	6.2	3.1	0.0	3.1	0.0	0.0	4.6	4.6
	40～49歳(n=80)	5.0	16.3	12.5	5.0	10.0	3.8	2.5	5.0	5.0	1.3	2.5	8.8
	50～59歳(n=90)	14.4	18.9	11.1	7.8	7.8	5.6	8.9	7.8	8.9	2.2	4.4	2.2
	60～69歳(n=119)	25.2	15.1	10.9	10.9	5.9	8.4	7.6	3.4	2.5	0.8	0.8	2.5
	70歳以上(n=172)	25.6	9.3	12.2	9.3	9.3	11.0	10.5	2.9	3.5	0.6	0.6	3.5
居住推奨度別	推奨者(n=48)	22.9	29.2	20.8	8.3	16.7	8.3	8.3	6.3	8.3	0.0	0.0	0.0
	中立者(n=130)	28.5	18.5	17.7	10.8	8.5	10.8	12.3	3.1	3.8	1.5	2.3	1.5
	批判者(n=405)	13.6	12.1	10.4	7.7	7.4	5.7	4.7	4.2	3.0	1.0	2.0	5.2

参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、「愛媛県総合科学博物館」「広瀬歴史記念館」などの割合が減少傾向となっているが、概ね同様の割合となっている。

図表 新居浜市の好きな地域資源（平成 29 年度、30 年度調査との比較）【複数回答】





## 9 新居浜市への居住継続意向

問9. あなたは、これからも新居浜市に住み続けたいと思いますか？（○は1つだけ）

新居浜市への居住継続意向については、「ややそう思う」の割合が48.7%と最も高く、「とてもそう思う」（28.0%）を合わせると『居住継続意向がある（合計）』は76.7%となっている。

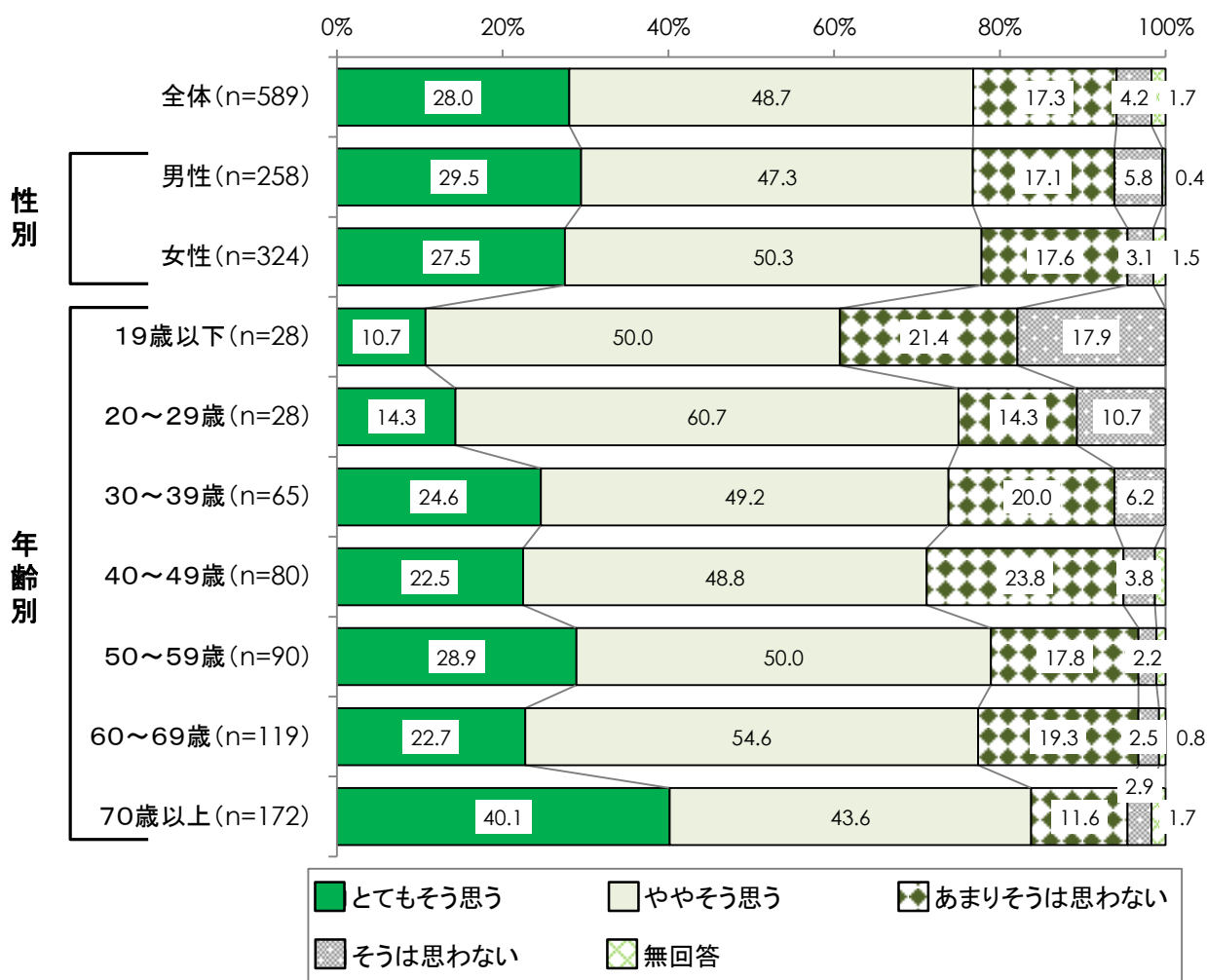
性別では、有意な差はみられない。

年齢別では、19歳以下で『居住継続意向がある（合計）』の割合が60.7%と、他の年齢層に比べて低くなっている。一方、50歳代、70歳代で『居住継続意向がある（合計）』の割合が特に高くなっている。

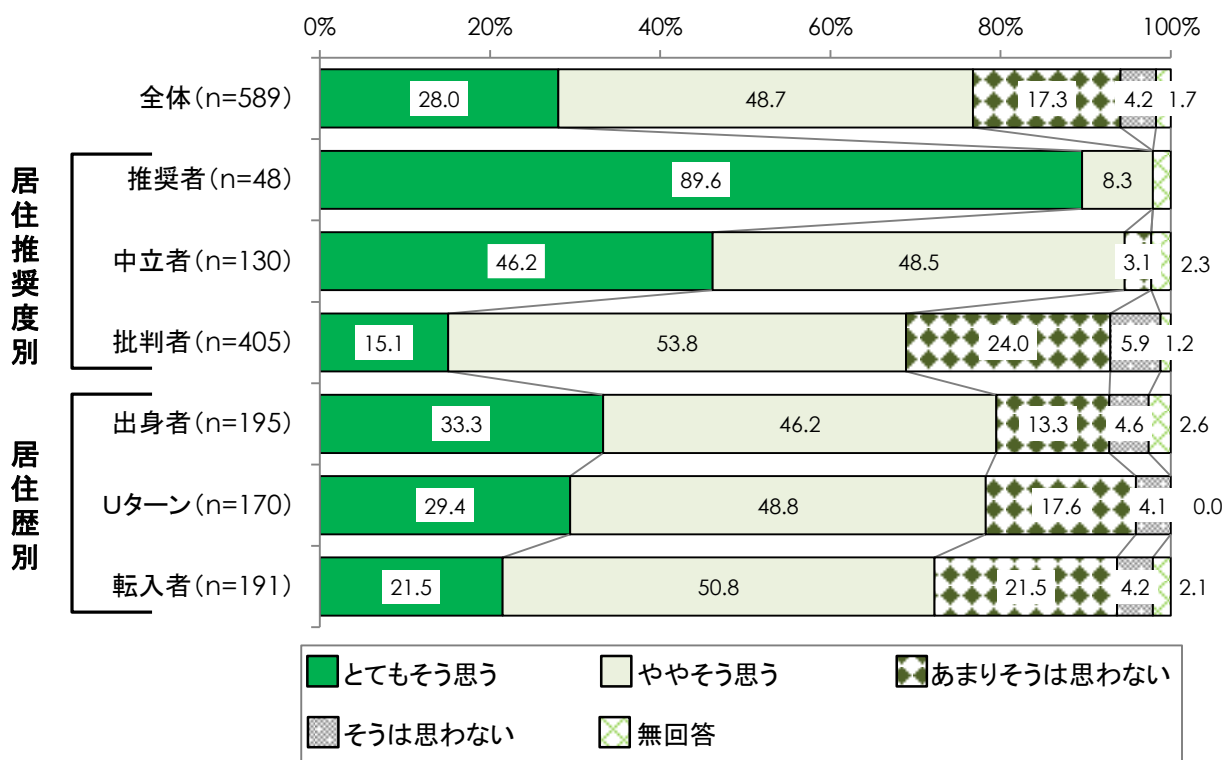
居住推奨度別では、推奨度が高いほど居住継続意向も高い傾向にあり、推奨者の約9割が「とてもそう思う」と回答している。

居住歴別では、出身者、Uターン者、転入者の順に『居住継続意向がある（合計）』の割合が高くなっている。

図表 新居浜市への居住継続意向（全体／性別／年齢別）



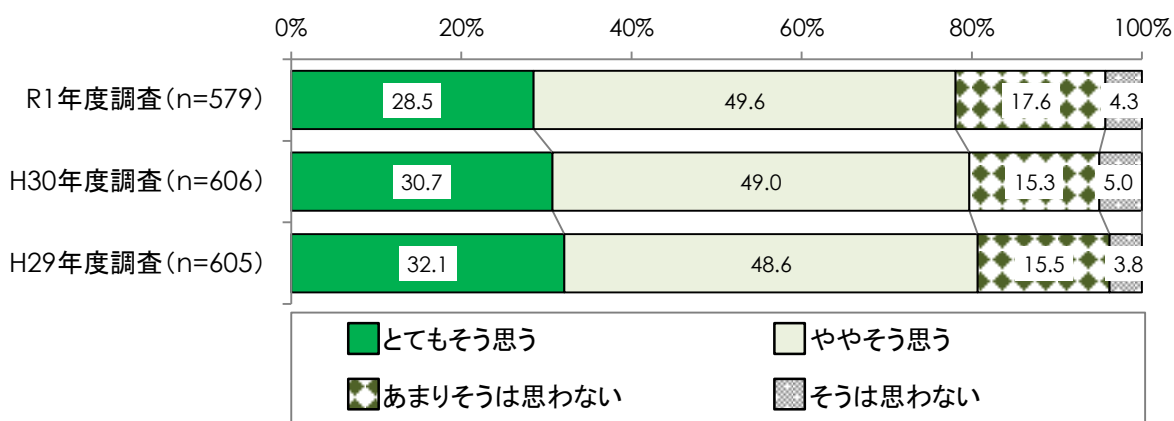
図表 新居浜市への居住継続意向（全体／居住推奨度別／居住歴別）



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、「とともそう思う」「ややそう思う」を合わせた『居住継続意向がある（合計）』の割合は、年々減少している。

図表 新居浜市への居住継続意向（平成 29 年度、30 年度調査との比較）

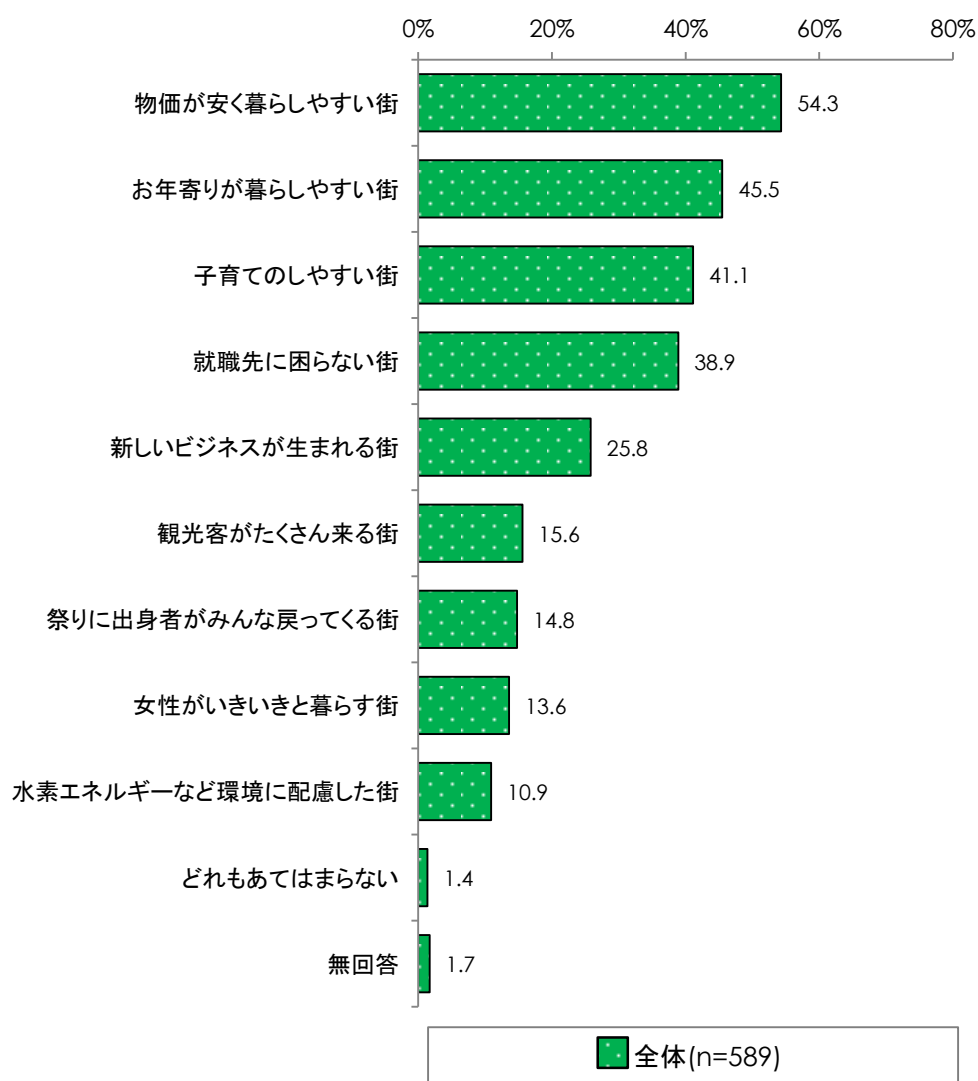


## 10 新居浜市に求める街の将来像

問 10. これからの新居浜市はどんな街になったら良いと思いますか？あなたが共感できるものを3つまでお選びください。(〇は3つまで)

新居浜市に求める街の将来像については、「物価が安く暮らしやすい街」が54.3%と最も高く、次いで「お年寄りが暮らしやすい街」(45.5%)、「子育てのしやすい街」(41.1%)、「就職先に困らない街」(38.9%)、「新しいビジネスが生まれる街」(25.8%) などとなっています。

図表 新居浜市に求める街の将来像 (全体) 【複数回答】



Ⅲ 調査結果

性別では、男性は女性に比べ「新しいビジネスが生まれる街」「観光客がたくさん来る街」「祭りに出身者がみんな戻ってくる街」などの割合が高く、女性は男性に比べ「お年寄りが暮らしやすい街」「子育てのしやすい街」「女性がいいきいきと暮らす街」などの割合が高くなっている。

年齢別では、19歳以下では「観光客がたくさん来る街」、20歳代、30歳代では「子育てのしやすい街」、40歳代では「新しいビジネスが生まれる街」などが他の年齢層に比べて高く、60歳以上の年齢層では「物価が安く暮らしやすい街」「お年寄りが暮らしやすい街」などの割合が高くなっている。

居住推奨度別では、推奨者では「祭りに出身者がみんな戻ってくる街」、中立者では「新しいビジネスが生まれる街」、批判者では「物価が安く暮らしやすい街」の割合がそれぞれ高くなっている。

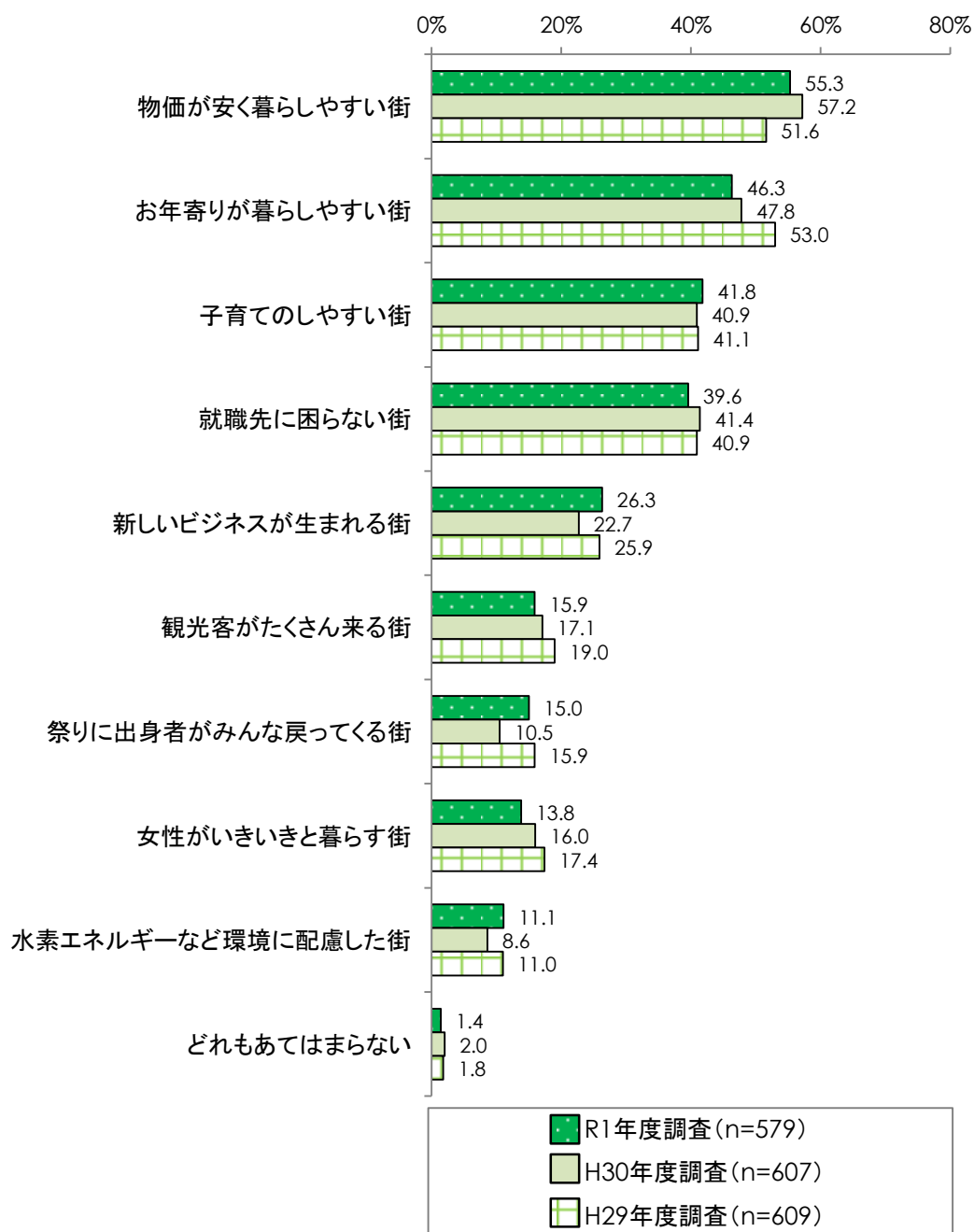
図表 新居浜市に求める街の将来像（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）【複数回答】

		い物 街価 が安 く暮 らし やす	いお 街年 寄 りが 暮ら しやす	子育 ての しやす い街	就 職先 に困 らない 街	れ新 しい ビジ ネス が生ま ま	街観 光客 がた くさん 来る	戻祭 りに 出る 身者 がみ んな	す女 性 が い き い き と 暮 ら	境水 に素 配エ 慮ネ したル たギ たー 街等 など 環	ど れ も あ て は ま ら な い
単位(%)											
	全体(n=589)	54.3	45.5	41.1	38.9	25.8	15.6	14.8	13.6	10.9	1.4
性別	男性(n=258)	52.7	41.5	36.8	39.9	32.2	20.5	20.2	7.0	11.2	1.9
	女性(n=324)	56.2	49.7	45.4	38.6	21.3	11.4	10.5	19.1	10.8	0.9
年齢別	19歳以下(n=28)	35.7	10.7	28.6	39.3	25.0	46.4	35.7	14.3	14.3	3.6
	20～29歳(n=28)	50.0	17.9	64.3	46.4	28.6	14.3	7.1	7.1	7.1	3.6
	30～39歳(n=65)	36.9	26.2	64.6	35.4	24.6	9.2	20.0	26.2	12.3	1.5
	40～49歳(n=80)	46.3	28.8	50.0	37.5	36.3	22.5	6.3	21.3	8.8	1.3
	50～59歳(n=90)	56.7	44.4	33.3	46.7	22.2	18.9	17.8	21.1	10.0	1.1
	60～69歳(n=119)	61.3	62.2	37.8	41.2	26.9	10.1	11.8	5.0	13.4	1.7
	70歳以上(n=172)	64.0	61.0	33.7	35.5	22.7	12.8	14.5	8.7	10.5	0.6
居住推奨度別	推奨者(n=48)	45.8	50.0	52.1	41.7	22.9	18.8	31.3	14.6	6.3	0.0
	中立者(n=130)	47.7	43.8	45.4	36.2	31.5	16.2	17.7	23.1	11.5	0.8
	批判者(n=405)	57.8	45.7	38.8	39.8	24.2	15.3	12.1	10.4	11.1	1.5

参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、「お年寄りが暮らしやすい街」「観光客がたくさん来る街」「女性がいきいきと暮らす街」などの割合が減少傾向になっている。

図表 新居浜市に求める街の将来像（平成 29 年度、30 年度調査との比較）【複数回答】



## 2 シティブランディング事業について

### 1 シンボルマークの認知状況

問32. あなたは、以下のシンボルマークを見たことがありますか？（〇は1つだけ）

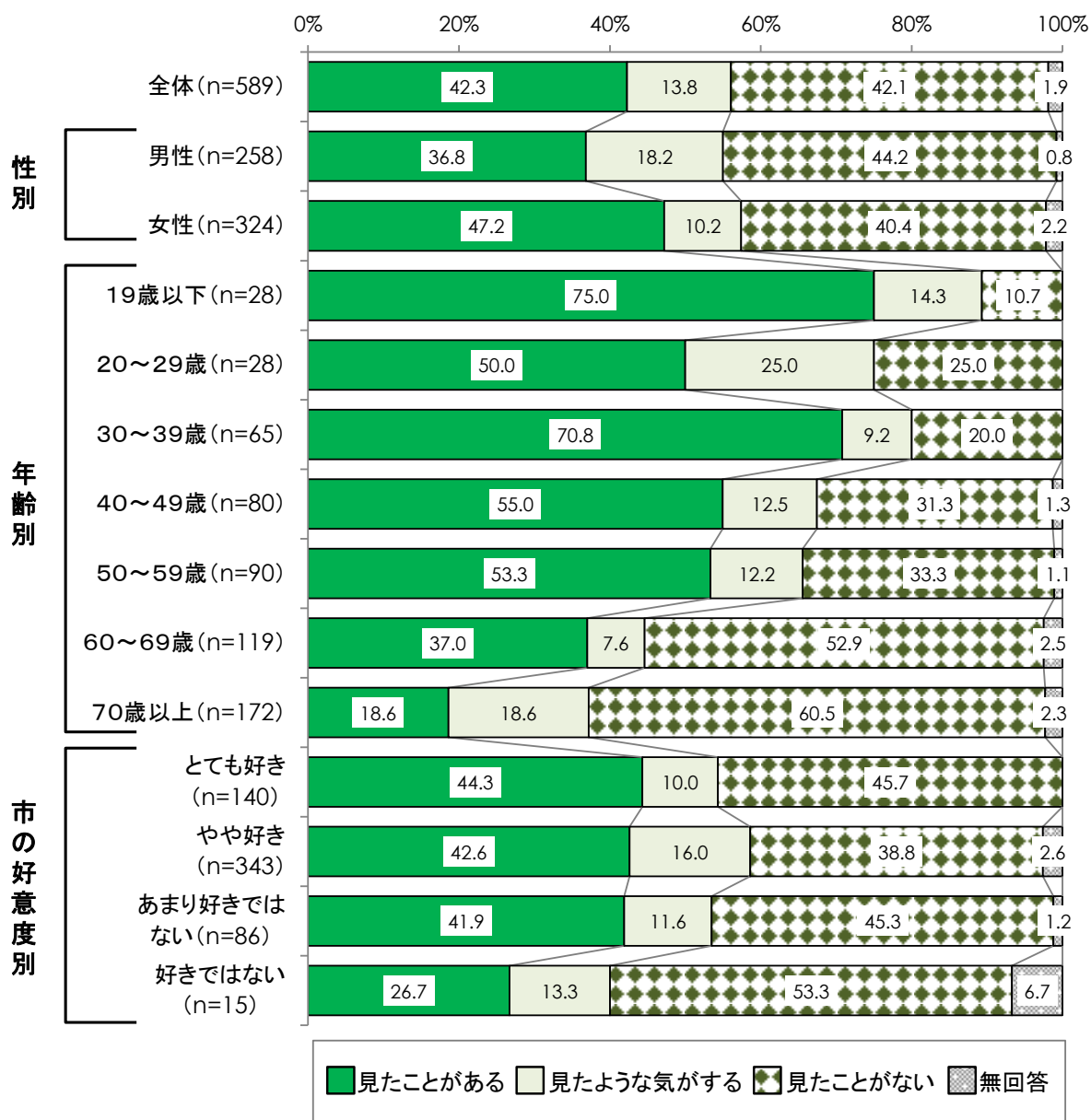
シンボルマークの認知状況については、「見たことがある」の割合が42.3%と最も高く、次いで「見たことがない」が42.1%、「見たような気がする」が13.8%となっている。

性別では、女性は男性に比べ「見たことがある」の割合が10.4ポイント高くなっている。

年齢別では、20歳代を除き、年齢層が高くなるほど「見たことがある」の割合が低くなっており、60歳以上では「見たことがない」が5割を超えている。

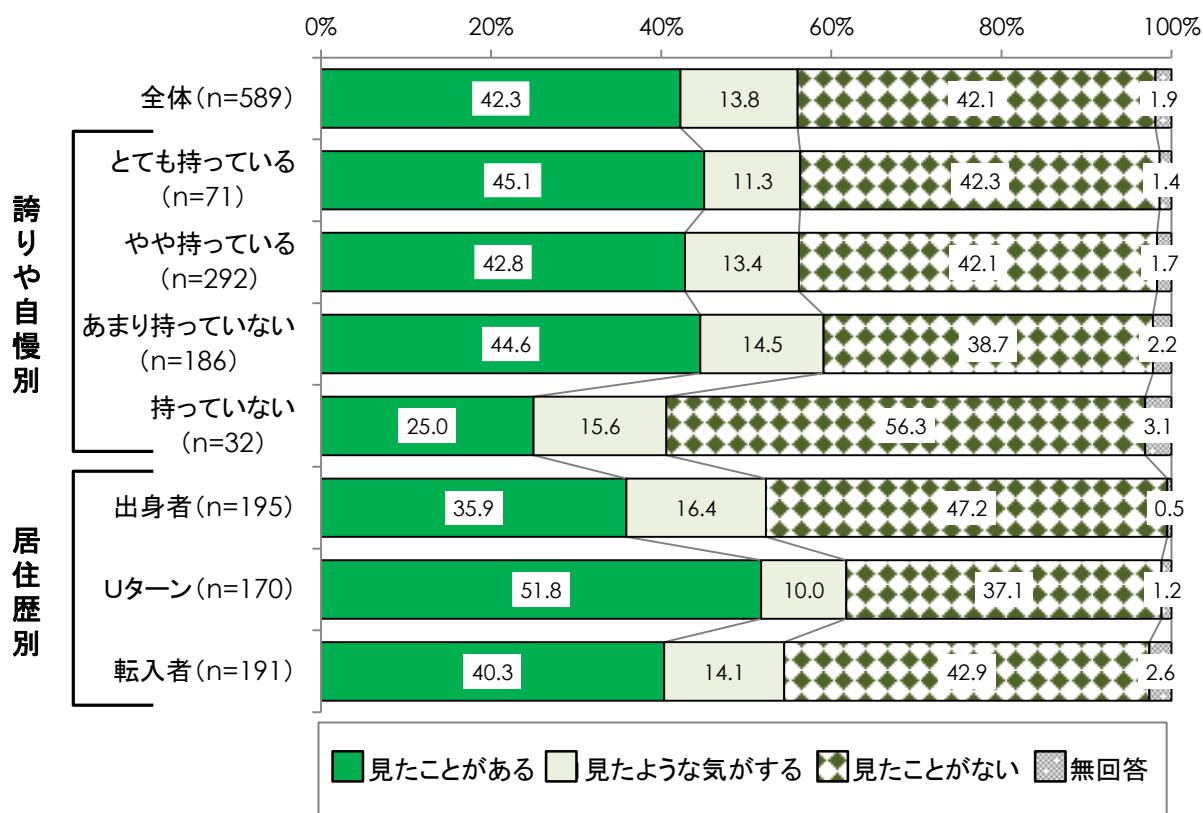
市の好意度別では、好きではない層で「見たことがない」の割合が高くなっている。

図表 シンボルマークの認知状況（全体／性別／年齢別／市の好意度別）



誇りや自慢別では、持っていない層で「見たことがない」の割合が高くなっている。  
 居住歴別では、Uターン者で「見たことがある」の割合が高くなっている。

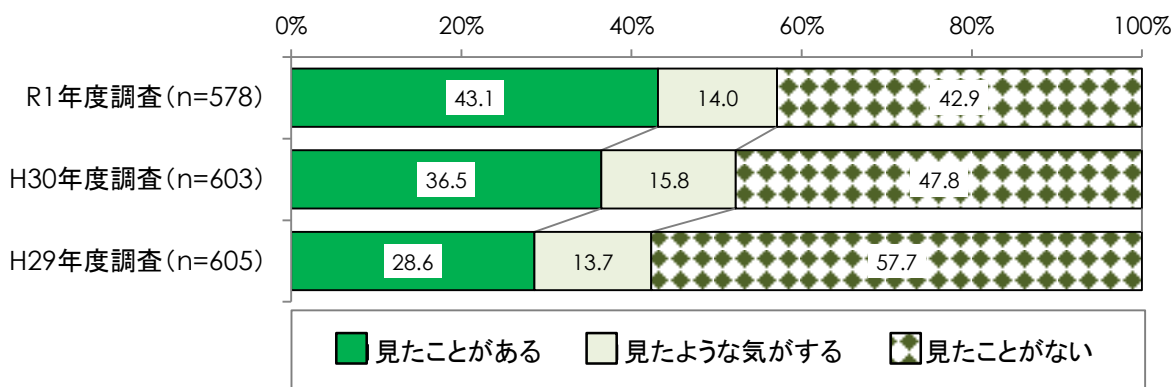
図表 シンボルマークの認知状況（全体／誇りや自慢別／居住歴別）



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、「見たことがある」の割合が年々増加しており、平成 29 年度、30 年度調査では「見たことがない」の割合が最も高くなっているが、今年度の調査から「見たことがある」の割合が最も高くなっている。

図表 シンボルマークの認知状況（平成 29 年度、30 年度調査との比較）



## 2 シンボルマークの意味に対する賛同意識

問33. 先ほどのシンボルマークは、「みんなが主役になり、みんなに愛される、みんなが誇れる新しい新居浜市をつくっていく活動」のスローガンとなるものですが、あなたはどの程度賛同できますか？（〇は1つだけ）

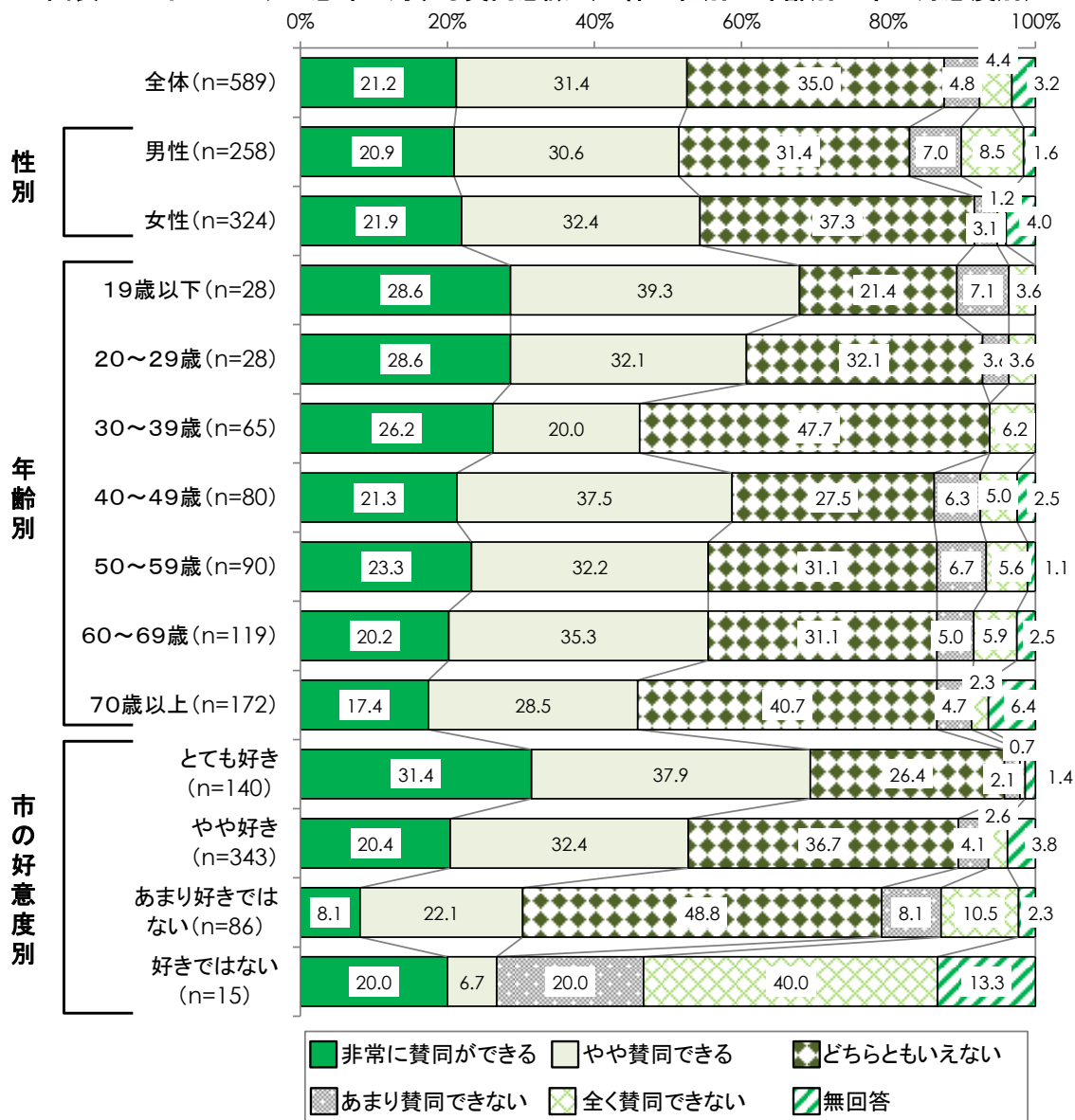
シンボルマークの意味に対する賛同意識については、「どちらともいえない」が35.0%と最も高くなっている。また、「やや賛同できる」と「非常に賛同ができる」を合わせた『賛同（合計）』の割合は、52.6%と過半数を占めている。

性別では、女性は男性に比べ「あまり賛同できない」と「全く賛同できない」を合わせた『賛同できない（合計）』の割合が低くなっている。

年齢別では、30歳代で『賛同（合計）』の割合が最も低いが、30歳代を除き年齢層が低いほど『賛同（合計）』の割合が高くなっている。

市の好意度別では、好意度が高いほど『賛同（合計）』の割合が高い傾向にある。

図表 シンボルマークの意味に対する賛同意識（全体／性別／年齢別／市の好意度別）

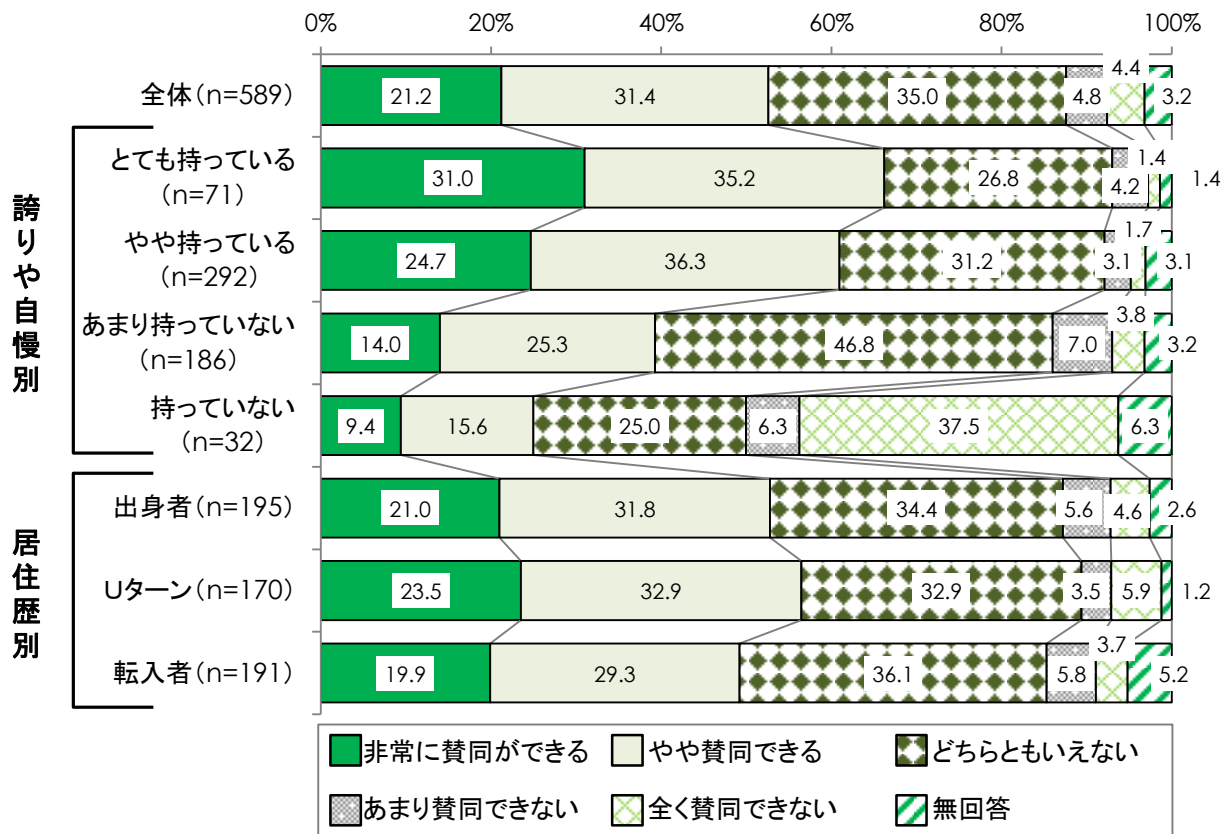




誇りや自慢別では、誇りや自慢の程度が高いほど『賛同（合計）』の割合が高い傾向にある。

居住歴別では、Uターン者で『賛同（合計）』の割合が他の層に比べて高く、出身者と転入者では、大きな差はみられない。

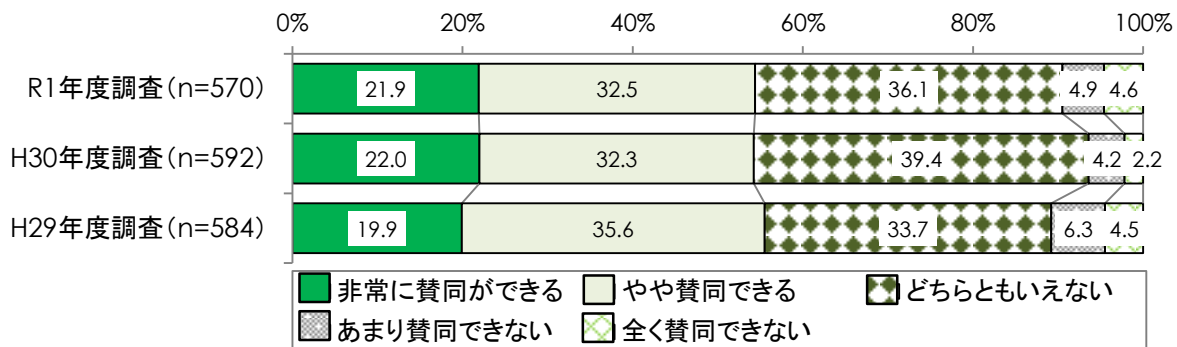
図表 シンボルマークの意味に対する賛同意識（全体／誇りや自慢別／居住歴別）



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査との比較では大きな差はみられない。

図表 シンボルマークの意味に対する賛同意識（平成 29 年度、30 年度調査との比較）



### 3 シティブランド活動の認知状況

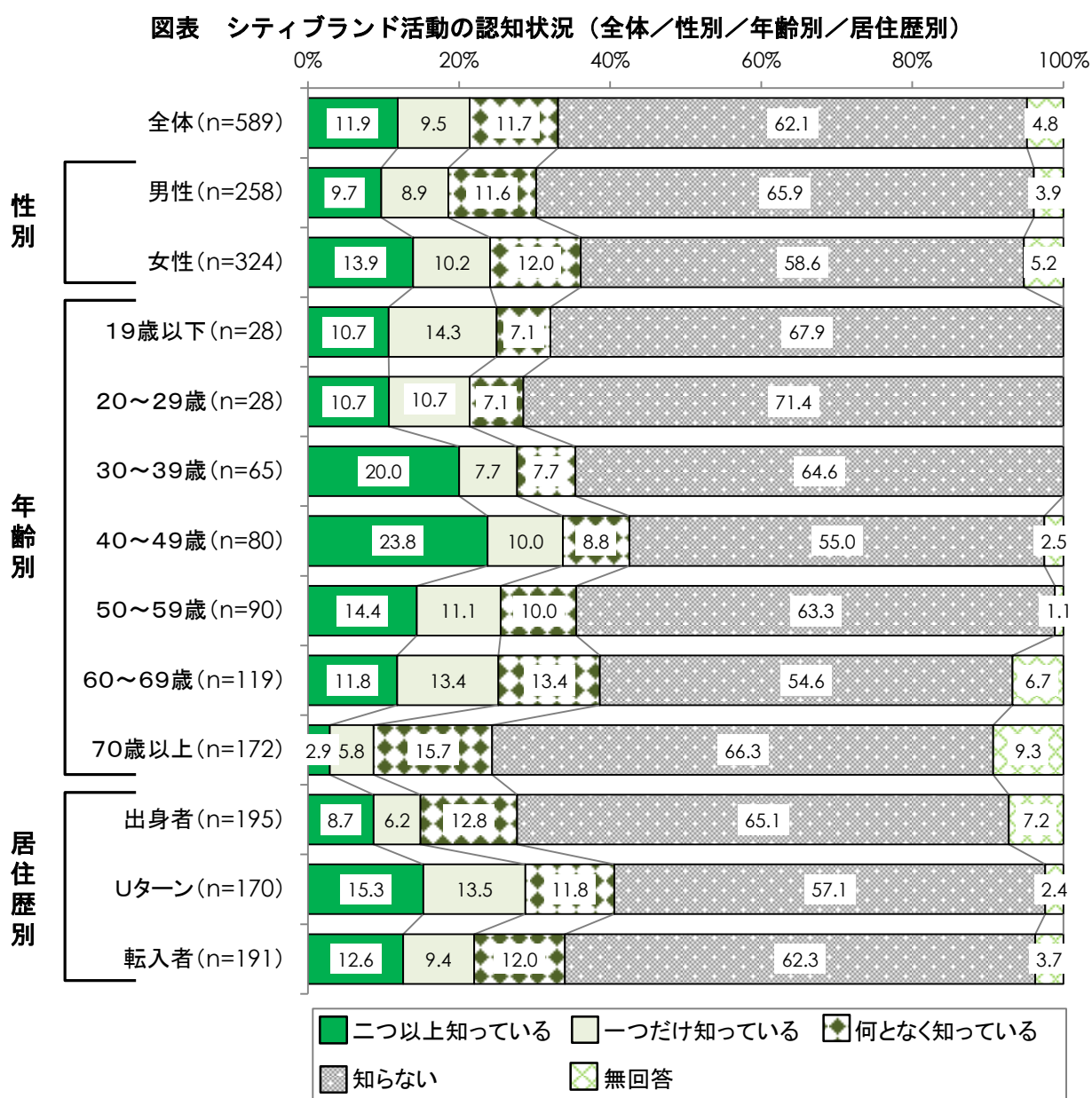
問34. あなたは、以下のシティブランド活動を知っていますか？（〇は1つだけ）

ブランド活動の認知状況については、「知らない」の割合が62.1%と最も高く、「二つ以上知っている」が11.9%、「何となく知っている」が11.7%、「一つだけ知っている」が9.5%となっている。

性別では、女性は男性に比べて「二つ以上知っている」「一つだけ知っている」「何となく知っている」の割合がやや高くなっている。

年齢別では、40歳代で「二つ以上知っている」割合が高く、「知らない」の割合が最も低くなっている。

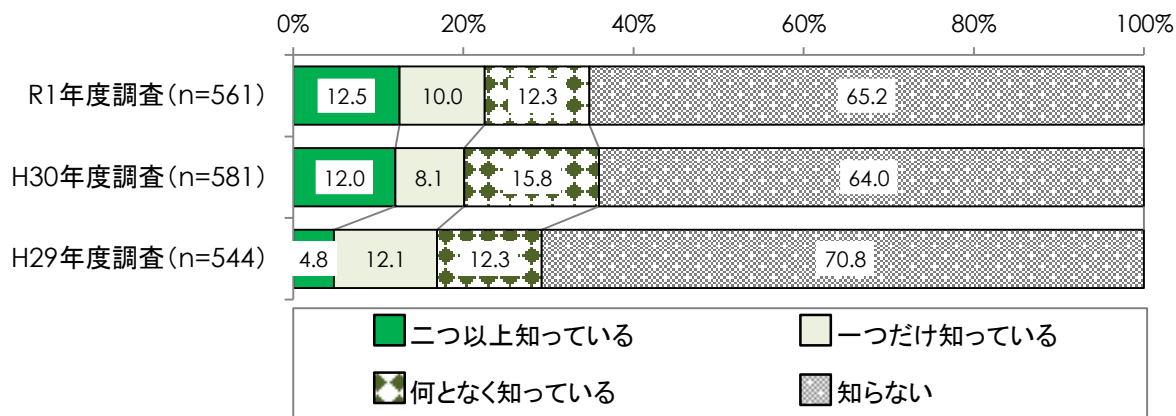
居住歴別では、Uターン者で認知度が他の層に比べて高くなっている。また、「知らない」の割合は、出身者で最も高くなっている。



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度調査と比べると、シティブランド活動の認知度は上がっているが、平成 30 年度調査とは大きな差がみられない。

図表 シティブランド活動の認知状況（平成 29 年度、30 年度調査との比較）



注：H29 年度調査の「知っているような気がする」と、H30 年度、R1 年度調査の「何となく知っている」の割合を比較

### 4 シティブランド活動への賛同意識

問 35. 上記のようなシティブランド活動や取組にあなたはどの程度賛同できますか？（〇は 1 つだけ）

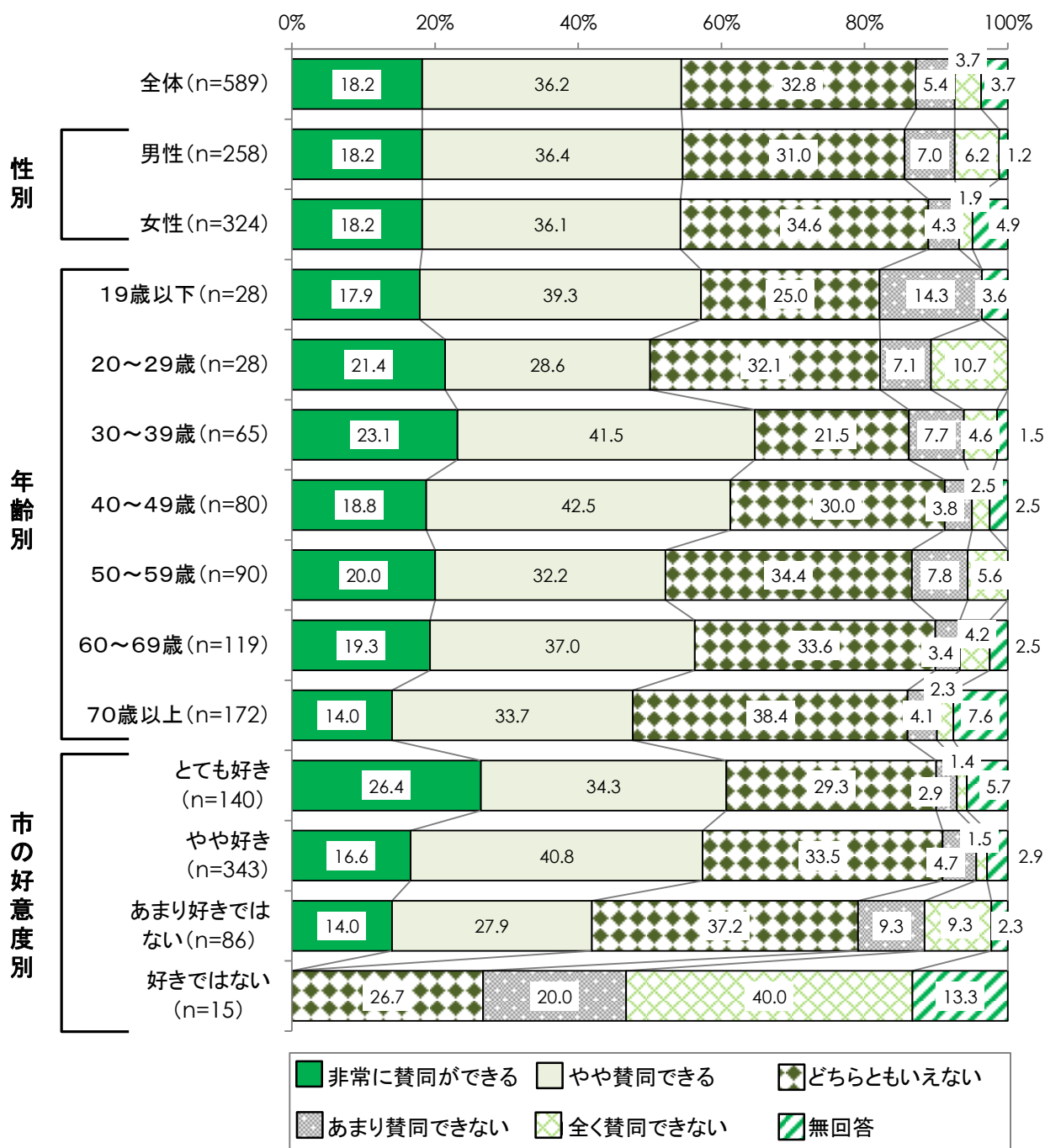
ブランド活動への賛同意識については、「やや賛同できる」の割合が 36.2%と最も高く、「非常に賛同ができる」（18.2%）を合わせると『賛同（合計）』は 54.4%と過半数を占めている。

性別では、有意な差はみられない。

年齢別では、30 歳代、40 歳代で『賛同（合計）』の割合が高い傾向にあり、20 歳代と 70 歳以上ではやや低くなっている。

市の好意度別では、好意度が高いほど『賛同（合計）』の割合が高い傾向にある。

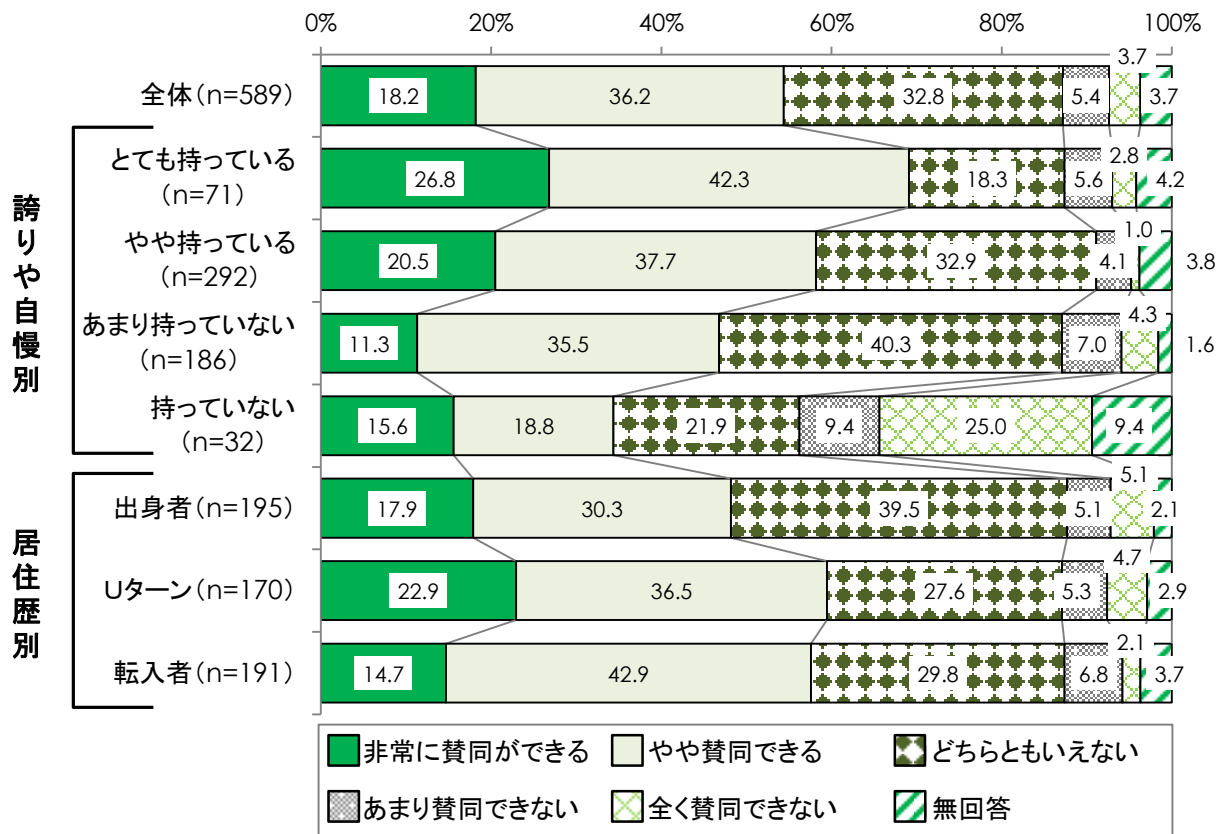
図表 シティブランド活動への賛同意識（全体／性別／年齢別／市の好意度別）



誇りや自慢別では、誇りや自慢の程度が高いほど『賛同（合計）』の割合が高い傾向にある。

居住歴別では、『賛同（合計）』の割合は、Uターン者と転入者で過半数となっているが、出身者では48.2%にとどまっている。

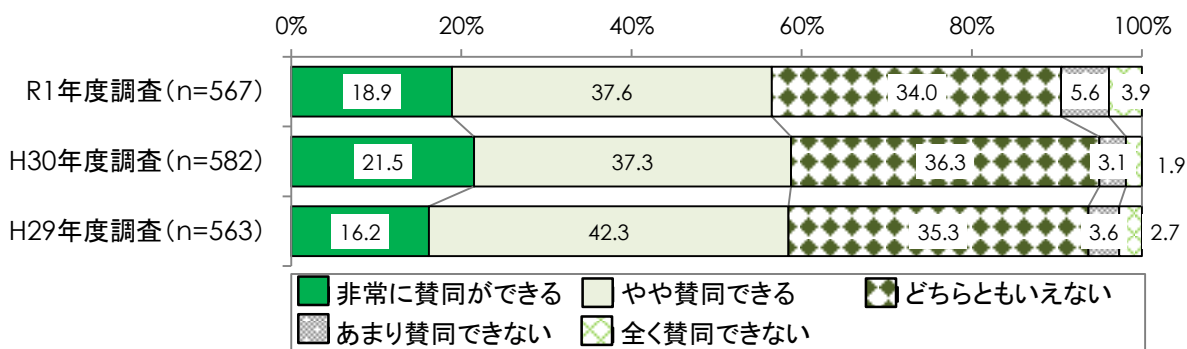
図表 シティブランド活動への賛同意識（全体／誇りや自慢別／居住歴別）



参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べると、『賛同（合計）』の割合はわずかに減少している。

図表 シティブランド活動への賛同意識（平成 29 年度、30 年度調査との比較）

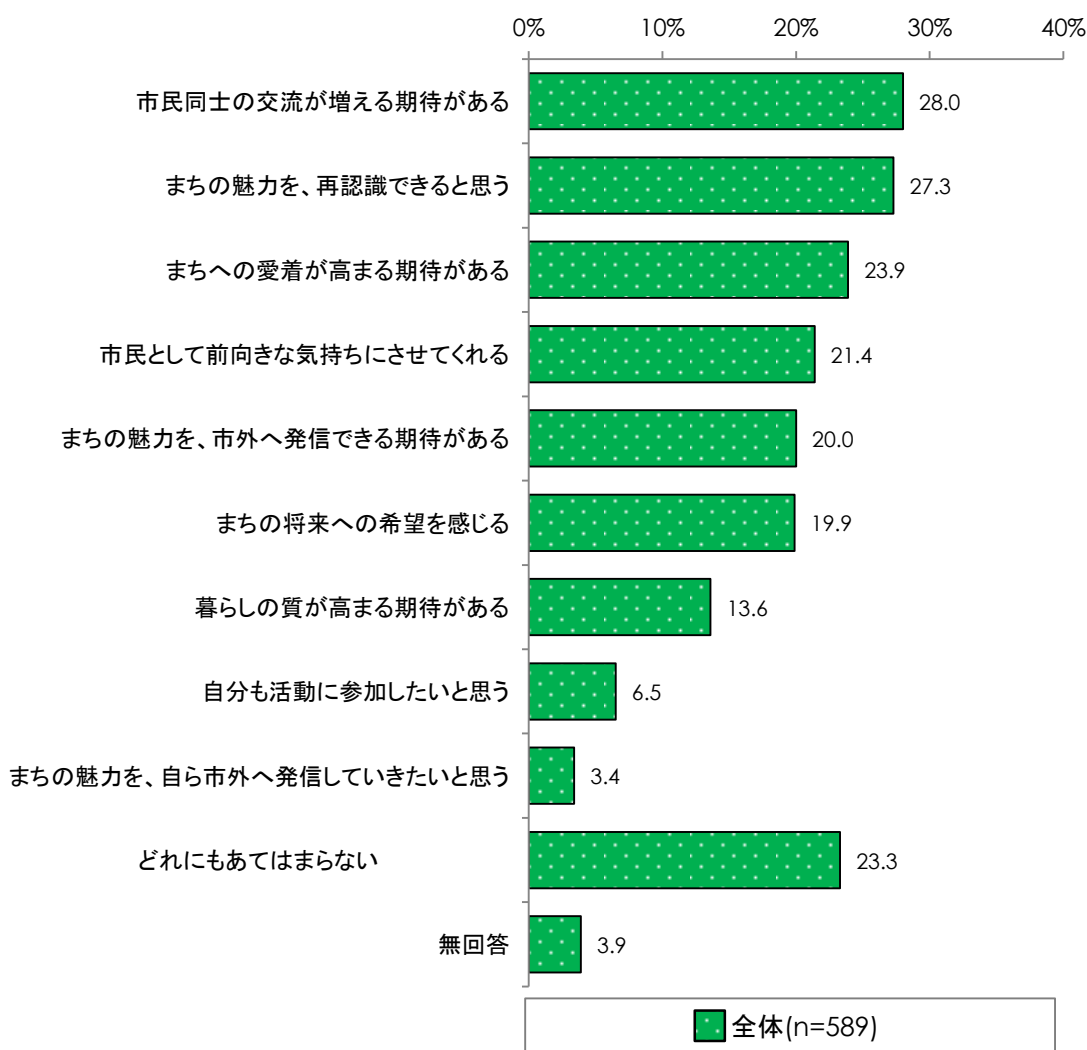


## 5 シティブランド活動への期待

問36. シティブランド活動、Hello! NEW 新居浜のさまざまな取組の結果として、あなたの今の気持ちにあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)

シティブランド活動への期待については、「市民同士の交流が増える期待がある」の割合が28.0%と最も高く、次いで「まちの魅力を、再認識できると思う」(27.3%)、「まちへの愛着が高まる期待がある」(23.9%)、「市民として前向きな気持ちにさせてくれる」(21.4%)、「まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある」(20.0%)となっている。また、「どれにもあてはまらない」が23.3%となっている。

図表 シティブランド活動への期待（全体）【複数回答】



Ⅲ 調査結果

性別では、男性は女性に比べ「どれにもあてはまらない」の割合が高くなっているが、その他の項目では大きな差はみられない。

年齢別では、30歳代と60歳以上で「市民同士の交流が増える期待がある」の割合が高くなっており、40歳代では「まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある」、19歳以下と60歳以上で「まちの魅力を、再認識できると思う」などの割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

誇りや自慢別では、とても持っている層とややもっている層で「市民同士の交流が増える期待がある」「まちの魅力を、再認識できると思う」「市民として前向きな気持ちにさせてくれる」など、大半の項目であまり持っていない層、持っていない層に比べて割合が高くなっている。

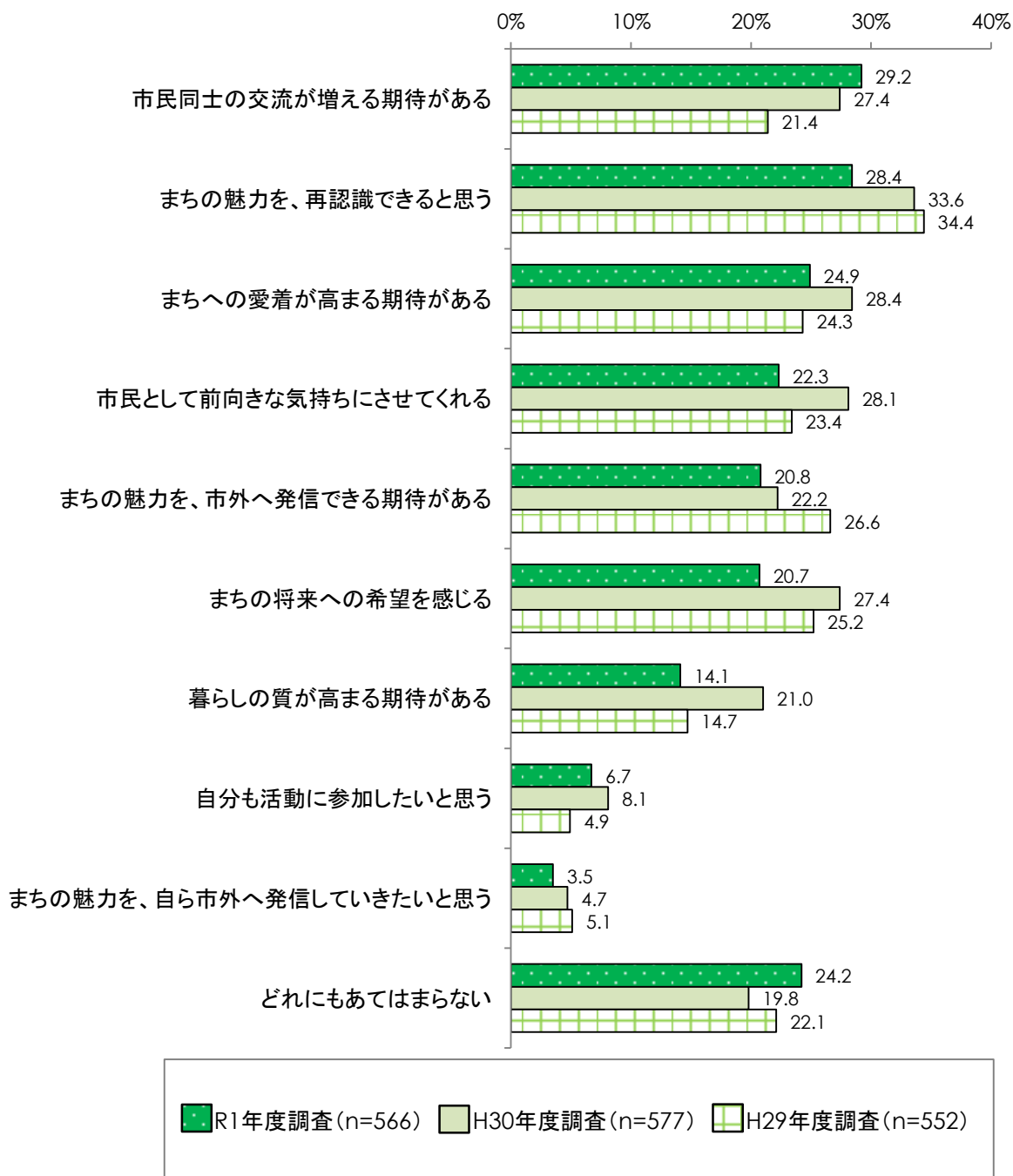
図表 シティブランド活動への期待（全体／性別／年齢別／誇りや自慢別）【複数回答】

		市民同士の交流が増える期待がある	まちの魅力を、再認識できると思う	まちへの愛着が高まる期待がある	市民として前向きな気持ちにさせてくれる	市民同士の交流が増える期待がある	まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある	まちの将来への希望を感じる	暮らしの質が高まる期待がある	自分も活動に参加したいと思う	まちの魅力を、自ら市外へ発信していきたいと思う	どれにもあてはまらない
単位(%)												
	全体(n=589)	28.0	27.3	23.9	21.4	20.0	19.9	13.6	6.5	3.4	23.3	
性別	男性(n=258)	26.0	25.6	23.3	19.8	21.7	18.6	12.0	5.8	4.3	28.3	
	女性(n=324)	29.6	28.7	24.7	22.8	19.1	21.3	15.1	7.1	2.5	19.4	
年齢別	19歳以下(n=28)	25.0	32.1	17.9	7.1	25.0	17.9	14.3	7.1	7.1	21.4	
	20～29歳(n=28)	25.0	21.4	17.9	25.0	25.0	28.6	14.3	0.0	3.6	21.4	
	30～39歳(n=65)	32.3	18.5	24.6	15.4	15.4	10.8	18.5	15.4	1.5	23.1	
	40～49歳(n=80)	13.8	21.3	26.3	21.3	31.3	20.0	11.3	6.3	1.3	27.5	
	50～59歳(n=90)	18.9	26.7	18.9	16.7	18.9	14.4	13.3	5.6	4.4	31.1	
	60～69歳(n=119)	39.5	33.6	27.7	19.3	18.5	23.5	16.8	5.9	2.5	21.8	
	70歳以上(n=172)	31.4	30.2	24.4	29.1	16.9	23.3	11.0	5.2	4.1	19.2	
自慢別 誇りや	とても持っている(n=71)	33.8	33.8	22.5	26.8	23.9	25.4	18.3	5.6	7.0	12.7	
	やや持っている(n=292)	31.2	34.6	34.2	26.0	24.0	23.3	14.0	8.6	4.8	14.0	
	あまり持っていない(n=186)	23.7	17.2	12.4	12.9	14.5	13.4	12.9	4.8	0.0	37.1	
	持っていない(n=32)	9.4	9.4	0.0	15.6	9.4	12.5	3.1	0.0	3.1	50.0	

参考／平成 29 年度、30 年度調査との比較

平成 29 年度、30 年度調査と比べて、「市民同士の交流が増える期待がある」の割合は増加傾向にある。一方で、「まちの魅力を、再認識できると思う」「市民として前向きな気持ちにさせてくれる」「まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある」など、多くの項目で割合が減少している。

図表 シティブランド活動への期待（平成 29 年度、30 年度調査との比較）【複数回答】





## 6 新居浜市総合戦略の認知状況

問37. シティブランド活動は、将来的な人口減少に歯止めをかけるために平成27年度に策定された「新居浜市総合戦略」の一環として、新居浜市の魅力を発見・発信するために実施しているものですが、この「新居浜市総合戦略」について御存知ですか。

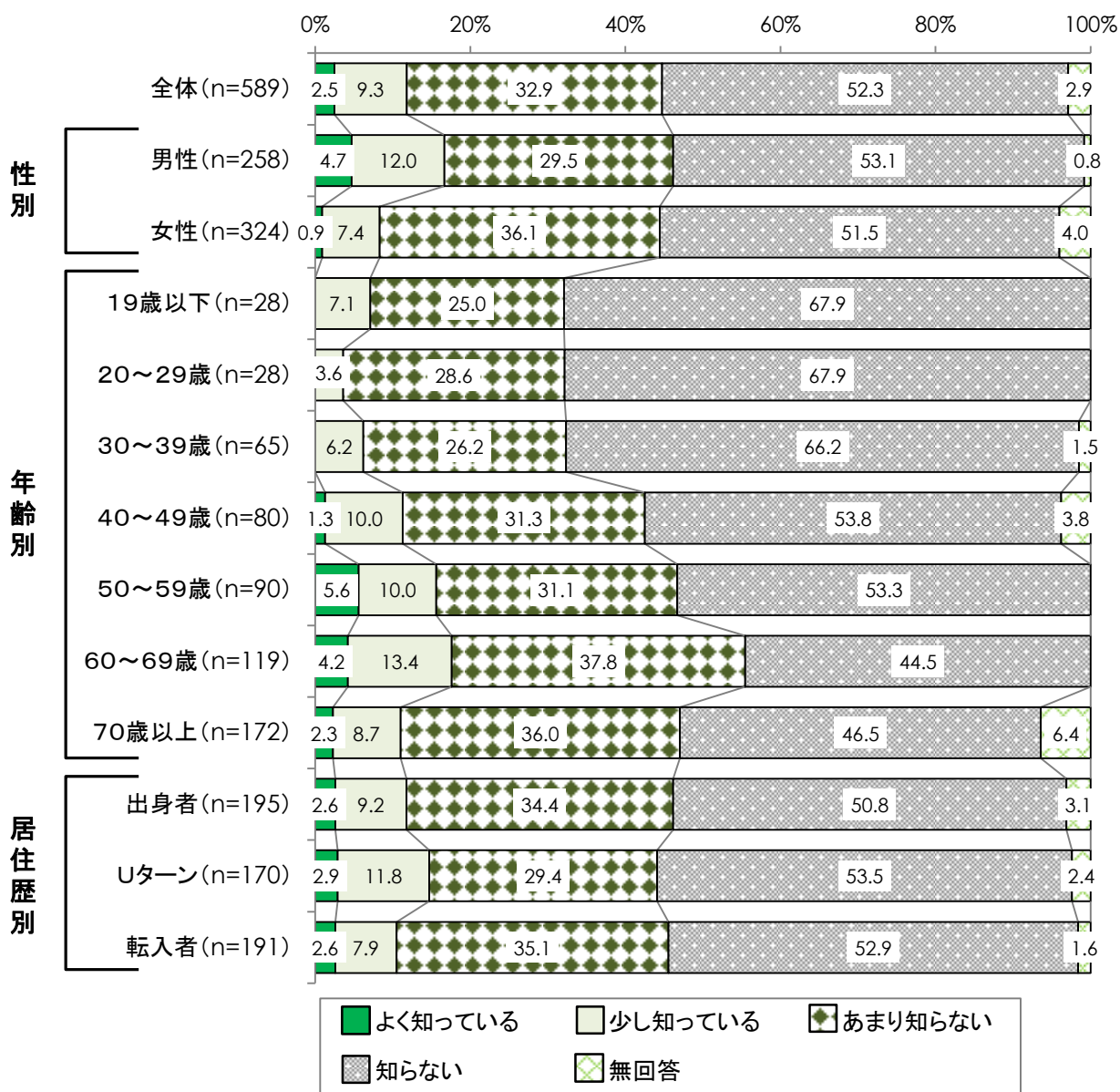
新居浜市総合戦略の認知状況については、「知らない」が52.3%と最も高い割合となっており、次いで「あまり知らない」が32.9%と、認知度は低い状況となっている。

性別では、男性が女性に比べて認知状況が高くなっている。

年齢別では、70歳以上を除き、年齢が高くなるほど認知度が高くなっている。

居住歴別では、他の階層に比べUターン者で認知度がやや高くなっている。

図表 新居浜市総合戦略の認知状況（全体／性別／年齢別／居住歴別）



## 資料 調査票

## 新居浜市の都市イメージに関する調査

～ご協力をお願い～

日頃から市政運営にご理解とご協力をたまわり、厚くお礼申し上げます。

このアンケートは、新居浜市の魅力・認知度の把握とシティブランド戦略推進の基礎資料とさせていただくために実施するものです。

調査の実施にあたっては、15歳以上の市民を対象として、無作為に1,400人の方を抽出させていただき、ご協力をお願いしています。ご回答は無記名であり、統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。また、本調査の目的以外に使用することはありません。

ご多忙のところ、申し訳ございませんが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和2年1月 新居浜市長 石川 勝行

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、封筒のあて名のご本人がお答えください。
2. 黒の鉛筆またはボールペンでご記入ください。
3. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。回答数は、各質問文に(○は1つだけ)(○は3つまで)(○はいくつでも)と指定してありますので、それに従ってご回答ください。
4. 間によっては、該当する番号に○をつけた方だけに答えていただくものがありますので、その説明に従ってご記入ください。
5. ご不明な点、調査に関するお問合せなどは、下記までお願いいたします。

調査のお問合せ先

新居浜市役所 企画部 地方創生推進課

電話 : 0897-65-1238 FAX : 0897-65-1216

E-mail sousei@city.niihama.ehime.lg.jp

記入していただいた調査票は、**3月1日(日)まで**に、同封の返信用封筒に入れて、ご投函ください。

問1. あなたは、新居浜市を、どのくらい「好き」ですか？(○は1つだけ)

- |          |         |              |           |
|----------|---------|--------------|-----------|
| 1. とても好き | 2. やや好き | 3. あまり好きではない | 4. 好きではない |
|----------|---------|--------------|-----------|

問2. 新居浜市の「住みごち」について、どう思いますか？(○は1つだけ)

- |       |         |              |         |       |
|-------|---------|--------------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|--------------|---------|-------|

問3. あなたは、新居浜市の住民であることに、どのくらい「誇りを持てる／自慢できる」と感じますか？(○は1つだけ)

- |                           |
|---------------------------|
| 1. とても誇りを持っている／とても自慢できる   |
| 2. やや誇りを持っている／やや自慢できる     |
| 3. あまり誇りを持っていない／あまり自慢できない |
| 4. 誇りを持っていない／自慢できない       |

問4. あなたは、「新居浜市に住むこと」を市外に住んでいる友人・知人などに薦めたいと思いますか。その程度を0点～10点のうちからお選びください。(○は1つだけ)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
非常に薦めたいと思う					どちらともいえない					全く薦めたいと思わない

問5. あなたは、新居浜市についてどのような印象をお持ちですか？ あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1. 自然が豊か           | 16. 生活費が安い     |
| 2. 治安が良い           | 17. 住民同士の仲が良い  |
| 3. 住環境が良い          | 18. 今後発展する     |
| 4. 活気がある           | 19. 子育てがしやすい   |
| 5. 買物施設が充実している     | 20. 食べ物がおいしい   |
| 6. 娯楽施設が充実している     | 21. 人があたたかい    |
| 7. 医療施設が充実している     | 22. 独特の食文化がある  |
| 8. 教育機関が充実している     | 23. 自然災害が少ない   |
| 9. 働く場が充実している      | 24. 歴史資産がある    |
| 10. お祭り・イベントが盛り上がる | 25. 男性が元気      |
| 11. 市内の交通の便が良い     | 26. 女性が元気      |
| 12. 他都市との交通の便が良い   | 27. 若者が元気      |
| 13. 災害に強い          | 28. お年寄りが元気    |
| 14. 市民活動が盛ん        | 29. 子どもが元気     |
| 15. センスが良い         | 30. あてはまるものはない |

問6. あなたは、新居浜市の「施策」についてどのような印象をお持ちですか？ あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- |                  |                           |
|------------------|---------------------------|
| 1. 子育て支援が充実している  | 8. 文化芸術イベントや施設が充実している     |
| 2. 高齢者福祉が充実している  | 9. 都市景観や住環境の維持・向上に力を入れている |
| 3. 障がい者福祉が充実している | 10. 財政状況が良好である            |
| 4. 防犯対策が充実している   | 11. 色々な分野で先進的な取組をしている     |
| 5. 学校教育が充実している   | 12. 地域交流の活性化に力を入れている      |
| 6. 防災対策に力を入れている  | 13. あてはまるものはない            |
| 7. 行政サービスが充実している |                           |

問7. あなたが、新居浜市で魅力的でないと感じる点はどこですか？(○はいくつでも)

- |                        |               |
|------------------------|---------------|
| 1. 家族で楽しめる施設/スポットが少ない  | 6. 市内の交通の便が悪い |
| 2. 若者向けの施設/スポットが少ない    | 7. 保守的な風土である  |
| 3. 若者に人気のあるイベントや祭りが少ない | 8. インパクトに欠ける  |
| 4. 新しいもの/流行のものがない      | 9. あてはまるものはない |
| 5. これといった名物料理がない       |               |

問8. 次に挙げる新居浜市の「地域資源」の中で好きなものはどれですか？(○はいくつでも)

- |               |                     |           |
|---------------|---------------------|-----------|
| 1. 新居浜太鼓祭り    | 10. マイントピア別子・端出場ゾーン | 19. ふぐざく  |
| 2. 森林公園ゆらぎの森  | 11. マイントピア別子・東平ゾーン  | 20. いもだき  |
| 3. あかがねミュージアム | 12. 山田社宅群           | 21. ヒット焼き |
| 4. ソルティ多喜浜    | 13. 旧星越駅舎           | 22. ざんき   |
| 5. 愛媛県総合科学博物館 | 14. 日暮別邸記念館         | 23. その他   |
| 6. マリンパーク新居浜  | 15. えび天・じゃこ天・えびちくわ  | 24. 一つもない |
| 7. 工場夜景       | 16. 七福芋(白いも)        |           |
| 8. 別子銅山記念館    | 17. ハタダ御栗タルト        |           |
| 9. 広瀬歴史記念館    | 18. 別子飴             | (具体的に )   |

問9. あなたは、これからも新居浜市に住み続けたいと思いますか？(○は1つだけ)

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. とてもそう思う | 3. あまりそうは思わない |
| 2. ややそう思う  | 4. そうは思わない    |

問10. これからの新居浜市はどんな街になったら良いと思いますか？あなたが共感できるものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 女性がいきいきと暮らす街      | 6. 新しいビジネスが生まれる街    |
| 2. 子育てのしやすい街         | 7. 観光客がたくさん来る街      |
| 3. 物価が安く暮らしやすい街      | 8. 祭りに出身者がみんな戻ってくる街 |
| 4. 就職先に困らない街         | 9. お年寄りが暮らしやすい街     |
| 5. 水素エネルギーなど環境に配慮した街 | 10. どれもあてはまらない      |

◆ここからは、あなたご自身のことや生活について伺います。

問11. あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問12. あなたの年齢をお答えください。(○は1つだけ)

- |           |           |           |          |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 19歳以下  | 3. 30～39歳 | 5. 50～59歳 | 7. 70歳以上 |
| 2. 20～29歳 | 4. 40～49歳 | 6. 60～69歳 |          |

問13. あなたは結婚されていますか。(○は1つだけ)

- |       |           |                   |
|-------|-----------|-------------------|
| 1. 未婚 | 2. 結婚している | 3. 離婚または死別し、現在は独身 |
|-------|-----------|-------------------|

問14. あなたの家族構成(同居している方)は、次のどれにあてはまりますか？ あなたご自身も含めてお答えください。(○は1つだけ)

- |  |
|--|
| 1. あなた1人だけの世帯                                      |
| 2. 夫婦だけの世帯   |
| 3. 2世代世帯:夫婦(または、そのいずれか)と子ども(成人の子どもも含む)だけの世帯        |
| 4. 3世代世帯:夫婦(または、そのいずれか)と子どもとその祖父母(または、そのいずれか)のいる世帯 |
| 5. その他( )  |

問15. あなたには現在同居しているご自分のお子様がありますか？(○は1つだけ)

- |       |               |
|-------|---------------|
| 1. いる | 2. いない → 問17へ |
|-------|---------------|

↓

問16. 現在同居しているお子様は次のどれにあてはまりますか？複数のお子様がいらっしゃる場合は、当てはまるものすべてをお選びください(○はいくつでも)

- |            |               |                      |
|------------|---------------|----------------------|
| 1. 未就学児(男) | 5. 中学生(男)     | 9. 大学生、専門学校生、浪人生(男)  |
| 2. 未就学児(女) | 6. 中学生(女)     | 10. 大学生、専門学校生、浪人生(女) |
| 3. 小学生(男)  | 7. 高校生、高専生(男) | 11. 社会人、その他(男)       |
| 4. 小学生(女)  | 8. 高校生、高専生(女) | 12. 社会人、その他(女)       |

問17. あなたには現在別に暮らしているご自分のお子様はいますか？(○は1つだけ)

1. いる                      2. いない → 問20へ

↓

問18. 現在別に暮らしているお子様は次のどれにあてはまりますか？複数のお子様がいっしょる場合は、あてはまるものすべてをお選びください(○はいくつでも)

- |             |                     |              |
|-------------|---------------------|--------------|
| 1. 高校生以下(男) | 3. 大学生、専門学校生、浪人生(男) | 6. 社会人(女・独身) |
| 2. 高校生以下(女) | 4. 大学生、専門学校生、浪人生(女) | 7. 社会人(男・既婚) |
|             | 5. 社会人(男・独身)        | 8. 社会人(女・既婚) |

問19. 現在別に暮らしているお子様はどちらにお住まいですか？複数のお子様がいっしょる場合は、あてはまるものすべてをお選びください(○はいくつでも)

1. 新居浜市内    2. その他の愛媛県内    3. 県外

問20. 結婚されている男性に伺います。あなたの奥様の職業は、どれにあてはまりますか？(○は1つだけ)

1. 専業主婦    2. パートタイムの仕事    3. フルタイムの仕事    4. その他

問21. あなたの最終学歴はどれにあたりますか？(○は1つだけ)

1. 在学中    2. 中学校卒    3. 高校卒    4. 大学卒・短大卒・高専卒

問22. あなたの職業はどれにあたりますか？(○は1つだけ)

- |             |              |                   |
|-------------|--------------|-------------------|
| 1. 公務員      | 5. 会社員(その他)  | 9. 専業主婦           |
| 2. 経営者・役員   | 6. 自営業       | 10. 高校生、高専生       |
| 3. 会社員(事務系) | 7. 自由業       | 11. 大学生、専門学校生、浪人生 |
| 4. 会社員(技術系) | 8. パート・アルバイト | 12. その他           |
|             |              | 13. 無職            |

問23. あなたがお勤めの職場はどこにありますか？(○は1つだけ)

1. 新居浜市内    2. 西条市    3. 四国中央市    4. その他の愛媛県内    5. 県外

問24. あなたの生まれ育った場所はどちらですか？ 次の中からあてはまるものをお選びください。(○は1つだけ)

- |   |
|---|
| 1. 新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている → 問27へ            |
| 2. 新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた → 問25へ |
| 3. 市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた → 問26へ             |

問25. 市内で生まれたが、市外に住んでいた方に伺います。市外に転居された理由は何ですか？(○はいくつでも)

- |           |            |                          |
|-----------|------------|--------------------------|
| 1. 進学     | 5. 退職      | 8. 親や子どもやその他の親族との同居・近居   |
| 2. 新卒での就職 | 6. 結婚      | 9. 住宅の都合(広さ・間取り・設備・家賃など) |
| 3. 転職     | 7. お子様の進学  | 10. 周囲の環境への不満            |
| 4. 転勤     | 11. その他( ) |                          |

問26. 新居浜市に戻ってきた方、引っ越してきた方に伺います。新居浜市に転居された理由は何ですか？(○はいくつでも)

- |           |            |                          |
|-----------|------------|--------------------------|
| 1. 進学     | 5. 退職      | 8. 親や子どもやその他の親族との同居・近居   |
| 2. 新卒での就職 | 6. 結婚      | 9. 住宅の都合(広さ・間取り・設備・家賃など) |
| 3. 転職     | 7. お子様の進学  | 10. 周囲の環境への不満            |
| 4. 転勤     | 11. その他( ) |                          |

問27. 新居浜市内に住んでいる期間は通算で何年になりますか？(○は1つだけ)

- |             |               |               |
|-------------|---------------|---------------|
| 1. 2年未満     | 3. 5年以上10年未満  | 5. 15年以上20年未満 |
| 2. 2年以上5年未満 | 4. 10年以上15年未満 | 6. 20年以上30年未満 |
|             |               | 7. 30年以上      |



問28. あなたは、今後進学や就職、転職などのために新居浜市から転出する予定がありますか？ 次の中からあてはまるものをいくつでもお選びください。(○はいくつでも)

- |  |          |
|--|----------|
| 1. 進学のために、新居浜市から転出する予定がある<br>2. 就職や転職のために、新居浜市から転出する予定がある<br>3. 定年など退職を機に、新居浜市から転出する予定がある<br>4. その他の理由で、新居浜市から転出する予定がある<br>5. 新居浜市から転出する予定はない → 問30へ | } → 問29へ |
|--|----------|

問29. 新居浜市から転出する予定があると答えた方に伺います。あなたは、その後新居浜市に戻ってくる予定はありますか？(○は1つだけ)

- |               |               |          |
|---------------|---------------|----------|
| 1. 戻ってくる予定である | 2. 戻ってくる予定はない | 3. わからない |
|---------------|---------------|----------|

問30. 新居浜市内に現在別に暮らしている(同居していない)親や兄弟姉妹はいらっしゃいますか？(○は1つだけ)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問31. あなたは、今年度にかん検診を受診されましたか？(○は1つだけ)

- |         |            |
|---------|------------|
| 1. 受診した | 2. 受診していない |
|---------|------------|

◆ ここからは、新居浜市が行っているシティブランド活動について伺います。

問32. あなたは、以下のシンボルマークを見たことがありますか？(○は1つだけ)

- |            |              |            |
|------------|--------------|------------|
| 1. 見たことがある | 2. 見たような気がする | 3. 見たことがない |
|------------|--------------|------------|



左記は、新居浜市が行っているシティブランド活動のシンボルマークです

問33.先ほどのシンボルマークは、「みんなが主役になり、みんなに愛される、みんなが誇れる新しい新居浜市をつくっていく活動」のスローガンとなるものですが、あなたはどの程度賛同できますか？（○は1つだけ）

1. 非常に賛同ができる
2. やや賛同できる
3. どちらともいえない
4. あまり賛同できない
5. 全く賛同できない



問34. あなたは、以下のシティブランド活動を知っていますか？（○は1つだけ）

1. 二つ以上知っている
2. 一つだけ知っている
3. 何となく知っている
4. 知らない

## ニイハマ写真部 まち歩き撮影会（4回開催）

まちに潜んでいる歴史あるものや美しい風景などの写真を撮りながらまちを巡るイベントを開催しました（プロカメラマンのレクチャーとまち歩きのガイド付き）。参加者が撮影した写真はInstagram等により広く情報発信を行いました。

【開催日時】令和元年5月25日（土）、7月27日（土）、9月28日（土）、11月30日（土）

【開催場所】登り道周辺、日暮別邸記念館、多喜浜周辺、立川地区

## 出張！にいほま森のようちえん ☆駅前水遊び大作戦☆

駅前という好立地にありながら、十分に活用されているとは言えない人の広場において、小学生以下のお子さんを対象に、モニュメントから湧き出る地下水と、参加者が持ち寄った家庭用ビニールプールを利用した水遊びイベントを開催しました。

【開催日時】令和元年7月21日（日）

【開催場所】新居浜駅前 人の広場

## フリーペーパー「#ニイハマ」 vol.2

首都圏に住む若い世代の新居浜市に対する認知度・好感度を向上させるために、あかがねミュージアムをはじめとした芸術文化施設や、今年度開催された東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」、本市出身の石丸幹二さんがふるさとを語るインタビュー、移住者から見た新居浜市の魅力などを盛り込んだ冊子を作成し、首都圏及び県内での配布を行いました。

## Hello! NEW 新居浜paper # 7 # 8

市民のみなさんにシティブランドの活動内容を知ってもらうため、タブロイド紙を作成。市内全域へ配布しました。

【発行月】令和元年10月(#7)、令和2年1月(#8)

## 新居浜駅周辺アートプロジェクト

新居浜駅周辺ににぎわいを創出し、新居浜の新たな魅力を発信するため、駅周辺の自治会や企業・団体等で構成する実行委員会を立ち上げ、幻想的なイルミネーションを中心としたアートプロジェクトを実施しました。

【期間】令和元年10月12日(土)～

【場所】駅前 人の広場 他

## 星と音楽のガーデンパーティー

あかがねミュージアム芝生広場の新たな活用方法や施設の魅力を市民の方に再認識してもらうために、秋の夜空を眺めながら、心地よい音楽と美味しい食事を楽しむ夜のイベントを開催しました。

【開催日時】令和元年10月12日(土)

【開催場所】あかがねミュージアム 芝生広場

## 木育キャラバンin新居浜

木のぬくもり、木の良さを多くの人に再認識してもらうために、木のおもちゃで遊ぶイベントを開催しました。両日とも多くの家族連れの方にご来場いただきました。

【開催日時】令和元年11月2日(土)・3日(日)

【開催場所】旧若宮小学校 体育館

## 新居浜市民クリーン大作戦2019 in 黒島海浜公園

黒島海浜公園の魅力を再認識してもらうとともに、新居浜市に対する愛着を育てていくために、公園内の清掃や公園の設備を活用したスタンプラリーやバスケットボール体験等の参加体験型イベントを実施しました。

【開催日時】令和元年11月16日(土)

【開催場所】黒島海浜公園

## ウェブサイト「Hello! NEW新居浜」

### Facebook (フェイスブック) /Instagram (インスタグラム)

シティブランド活動を通じ、新居浜市の地域資源や魅力、住みやすさなどを市内外に情報発信しつづけるために、ウェブサイトに加えて、ソーシャルネットワークサービス(SNS)のページを開設し、様々な活動内容を情報発信しています。

## 移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」

移住検討者に新居浜のまちの魅力や住みやすさを伝えるための情報ツールとして専用ポータルサイトを開設しました。コンパクトでわかりやすいまちの紹介や移住検討者にお勧めしたい「お試し移住制度」、先輩移住者の生の声などを掲載したサイトとなっています。

【運用開始】平成30年11月29日(木)～

【ULR】<https://life.city.niihama.ehime.jp/>

問35. 上記のようなシティブランド活動や取組にあなたはどの程度賛同できますか？

(○は1つだけ)

- |              |             |              |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. 非常に賛同ができる | 2. やや賛同できる  | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり賛同できない | 5. 全く賛同できない |              |

問36. シティブランド活動、Hello! NEW 新居浜のさまざまな取組の結果として、あなたの今の気持ちに当てはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

- |                            |                         |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. まちへの愛着が高まる期待がある         | 2. 暮らしの質が高まる期待がある       |
| 3. まちの将来への希望を感じる           | 4. 市民として前向きな気持ちにさせてくれる  |
| 5. 自分も活動に参加したいと思う          | 6. 市民同士の交流が増える期待がある     |
| 7. まちの魅力を、再認識できると思う        | 8. まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある |
| 9. まちの魅力を、自ら市外へ発信していきたいと思う |                         |
| 10. どれにもあてはまらない            |                         |

問37. シティブランド活動は、将来的な人口減少に歯止めをかけるために平成27年度に策定された「新居浜市総合戦略」の一環として、新居浜市の魅力を発見・発信するために実施しているものですが、この「新居浜市総合戦略」について御存知ですか。

- |            |            |            |         |
|------------|------------|------------|---------|
| 1. よく知っている | 2. 少し知っている | 3. あまり知らない | 4. 知らない |
|------------|------------|------------|---------|

**ご協力ありがとうございました。**  
**同封の返信用封筒にて、ご返送ください。**